

令和2年度  
水道事業統計年報

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

長野市上下水道局



# 目 次

## 第1章 機構と職員

1	上下水道局機構図	1
2	所属別・会計別職員配置状況	2
3	部門・性質別職員数、給与費の状況	3

## 第2章 主な施設と機械器具及び車両等の保有数

1	主な施設の状況	4
2	機械器具及び車両等の保有数	5
(1)	所属別車両保有台数	5
(2)	長野市上下水道局無線施設一覧表	5
(3)	給水タンク一覧表	5

## 第3章 水道事業

1	水道事業の概要	6
(1)	水道事業全体の概要	6
(2)	旧上水道事業の概要	7
(3)	旧簡易水道事業の概要	8
(4)	水源・浄水場別水源水量、取水量及び処理方法	9
2	水道の沿革	11
(1)	長野市水道のあゆみ	11
(2)	沿 革	19
(3)	拡張事業の経過	21
(4)	送配水系統図	23
(5)	給水区域図	43
(6)	水 系 図	45
3	水道の維持管理統計	47
(1)	給水普及状況	47
(2)	各水系別給水人口及び世帯数（旧上水道事業）	47
(3)	各水系別給水人口及び世帯数（旧簡易水事業）	48
(4)	取水量及び配水量	49
①	取 水 量	49
②	配 水 量	50
1)	1日最大配水量及び平均配水量の推移	51
2)	月別1日最大・最小配水量	51
3)	配水量・有効水量・無効水量の内訳	52
4)	無収水量の内訳	52
5)	無効水量の内訳	52
6)	温度と配水量の関係	53
(5)	量 水 器	54
①	年度別量水器取付・取替工事	54
②	口径別設置個数	54

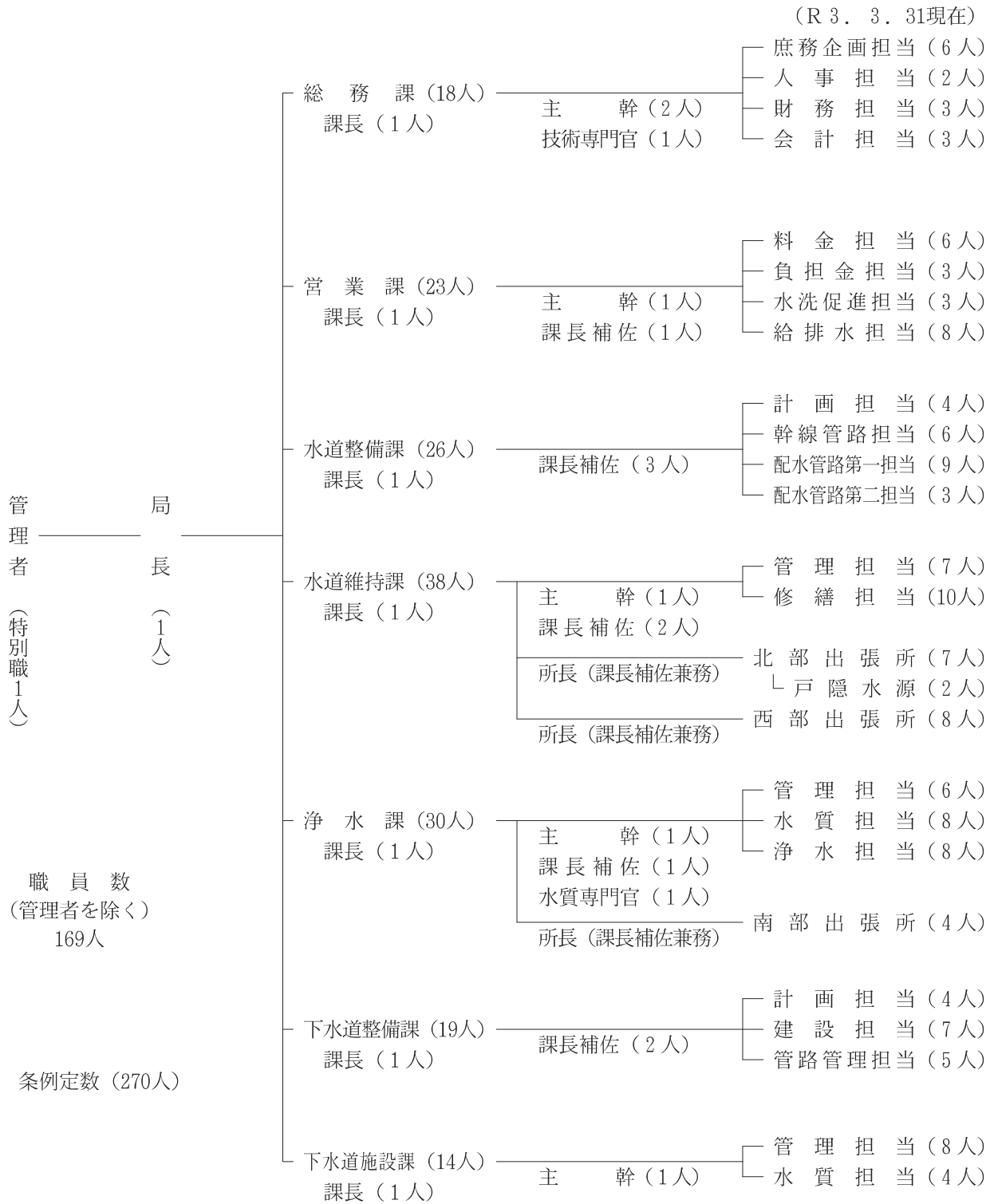
(6) 給水装置工事及び公道修繕実施状況	54
(7) 給水栓における苦情（処理）件数	55
(8) 漏水調査及び内訳	55
① 音聴調査	55
② 漏水調査・修繕状況	56
③ 「地下」漏水防止状況	56
(9) 薬品使用量	57
① パック年間使用量	57
② 次亜塩素酸ナトリウム年間使用量	57
③ 水道用消石灰年間使用量	58
④ 水道用液体苛性ソーダ年間使用量	58
⑤ 水道用ソーダ灰年間使用量	58
⑥ 水道用活性炭年間使用量	58
(10) 動力用電力使用量及び料金	59
4 水道施設	60
(1) 導水管（路）布設延長（全地区）	60
(2) 導水管（路）布設延長（旧上水道事業地区）	61
(3) 導水管（路）布設延長（旧簡易水道事業地区）	62
(4) 送・配水管布設延長（全地区）	63
(5) 送・配水管布設延長（旧上水道事業地区）	64
(6) 送・配水管布設延長（旧簡易水道事業地区）	65
(7) 各地区の水道施設	66
① 長野地区	66
② 松代地区	74
③ 若穂地区	77
④ 豊野地区	79
⑤ 戸隠地区	80
⑥ 鬼無里地区	83
⑦ 大岡地区	84
⑧ 信州新町地区	86
⑨ 中条地区	92
⑩ 配水池一覧（浄水場を除く）	95
⑪ ポンプ場一覧	106
(8) 消火栓数	108
(9) ダムの概要	109
① 水源開発費（ダム負担金）とその財源	110
1) 裾花ダム	110
2) 奥裾花ダム関係	110
3) 大町ダム関係	111
5 経営状況	112
(1) 財務状況	112
① 水道事業決算報告書	112
1) 収益的収入及び支出	112
2) 資本的収入及び支出	113

② 損益計算書	114
③ 貸借対照表	114
④ 水道事業固定資産明細書	116
1) 有形固定資産	116
2) 無形固定資産	117
⑤ 収益費用構成	117
1) 収益構成	117
2) 費用構成	117
3) 性質別費用構成	118
⑥ 経営状況の推移	119
⑦ 資本的支出とその財源の推移	119
⑧ 費目別原価構成	120
⑨ 性質別原価構成	120
⑩ 供給単価と給水原価の推移	121
⑪ 経常収益と料金収入の推移	121
⑫ 一般会計繰入金の推移	122
⑬ 企業債の状況	122
1) 現況	122
2) 企業債の推移	123
3) 企業債借入先別・利率別未償還残高表	124
4) 建設投資額に占める企業債比率の推移	125
⑭ 経営比較分析	126
⑮ 経営分析	127
⑯ 財務分析	127
(2) 水道料金	128
① 用途別使用水量及び料金調定状況（税抜き）	128
② 1戸当たり1カ月平均使用水量及び水道料金（税込み）	129
③ 水道料金の徴収方法（隔月徴収）	129
④ 水道料金収納状況（税込み）	129
⑤ 検針件数（隔月検針）	130
⑥ 旧上水道事業・旧簡易水道事業別調定内訳（税込み）	130
⑦ 水道料金表	131
(3) 審議会（長野市上下水道事業経営審議会）	132
① 概要	132
② 開催状況	132
③ 過去の答申内容（長野市水道料金等審議会時を含む）	133
(4) 主な委託業務（主として100万円以上）	137



# 第1章 機構と職員

## 1 上下水道局機構図



## 2 所属別・会計別職員配置状況

(R 3. 3. 31現在)

課担当名	補職種名	局長	技幹	次長	事務職員					技術職員					技能職員					合計	会計年度任用職員					
					課長	主幹	課長補佐	専門員	係長	主任	主事	主事補	課長	主幹	課長補佐	技術専門官	水質専門官	係長	主任			技師	技師補	技術主任	水道技能員	主任
総務課	管理職	①			1	②																		2③		
	庶務企画担当								1	①	3①														4②	1
	人事担当								①	1															1①	
	財務担当								①	1①															1②	
	会計担当								①		1①														1②	
(小計)	①				1	②			1③	2②	4②			1										9⑩	1	
営業課	管理職				①		1						①												1②	
	料金担当								1①	2	②														3③	1
	負担金担当							①	①	①														③		
	水洗促進担当								②	①														③	②	
	給排水担当								①						1①	1②			①		1			3⑤	1①	
(小計)				①		1	①	1⑤	2②	②			①					1①	1②		①	1		7⑥	2③	
水道整備課	管理職												1		3										4	
	計画担当								1								1		1	1					4	1
	幹線管路担当																3	1	2						6	
	配水管路第一担当																2	3	4						9	
	配水管路第二担当																1	1	1						3	
(小計)								1				1		3		7	5	8	1					26	1	
水道維持課	管理職												1	1	2										4	
	管理担当							1									2	2	1		1				7	2
	修繕担当																2	3		1	2	2			10	1
	北部出張所																1	2			3	1			7	2
	戸隠水源																			1	1				2	
(小計)							2					1	1	2		5	11	1	1	7	1	5	1	38	5	
浄水課	管理職												1	1	1		1								4	
	管理担当							1									2	3							6	1
	水質担当																2	5	1						8	1
	浄水担当																1	3	3	1					8	
	南部出張所																1		1		2				4	
(小計)							1					1	1	1		6	11	5	1	2				30	2	
下水道整備課	管理職											①		②											③	
	計画担当								①								①	①	①						④	
	建設担当																②	④	①						⑦	
	管路管理担当																②	①	②						⑤	②
(小計)								①			①		②			⑤	⑥	④						⑩	②	
下水道施設課	管理職											①	①												②	
	管理担当							①									①	③	③						⑧	
	水質担当																①	①	②						④	①
	(小計)							①				①	①				②	④	⑤						⑭	①
水道事業会計職員				1		1		6	4	4		3	2	6	1	1	19	28	14	3	9	1	6	1	110	11
下水道事業会計職員	①			①	②		①	⑨	⑤	④		②	②	②			⑧	⑫	⑨		①				⑤⑨	⑥
職員合計	1			2	2	1	1	15	9	8		5	4	8	1	1	27	40	23	3	10	1	6	1	169	17

※ ○書は、下水道事業会計負担職員

管理者を除く



### 3 部門・性質別職員数、給与費の状況

水道

(R 3 . 3 . 31現在)

項目		年度					
		28	29	30	元	2	
職 員	損益勘定所属職員(A)		83人	82人	83人	83人	83人
	内 訳	原水関係職員	3	3	3	3	3
		浄水	24	23	24	24	24
		配水・給水	41	41	41	41	41
		検針・集金	0	0	0	0	0
		総務・管理	15	15	15	15	15
		資本勘定所属職員(B)	28人	28人	28人	27人	28人
	職員計(A) + (B)		111人	110人	111人	110人	111人
	対前年度比率		100.0%	99.1%	100.9%	99.1%	100.9%
	指数・27年度 = 100		100.0	99.1	100.0	99.1	100.0
	非 常 勤	原水関係職員	0	0	0	0	0
		浄水	4	4	4	4	4
		配水・給水	6	6	6	6	5
		検針・集金	0	0	0	0	0
総務・管理		3	2	1	3	2	
計		13人	12人	11人	13人	11人	
平均給料		326,329円	327,197円	329,588円	329,971円	331,707円	
対前年度比率		100.3%	100.3%	100.7%	100.1%	100.5%	
指数・27年度 = 100		100.3	100.6	101.3	101.4	101.9	
職員1人当たり給与費年額		7,874千円	8,028千円	8,093千円	8,284千円	8,152千円	
対前年度比率		103.4%	102.0%	100.8%	102.4%	98.4%	
指数・27年度 = 100		103.4	105.5	106.3	108.8	107.1	
平均年齢		43才	43才	44才	45才	45才	
平均勤続年数		20年	20年	20年	20年	21年	

※ 給与費年額(税込)は給料、手当、法定福利費及び退職給与。

※ 管理者を含む。

## 第2章 主な施設と機械器具及び車両等の保有数

### 1 主な施設の状況

(R3.3.31現在)

名称	所在地	敷地面積 (㎡)	建物延面積 (㎡)	建物の構造	取得年月日
長野市上下水道局	長野市大字鶴賀緑町 1613番地	—	874.90	(市役所第二庁舎9階)	S62.9.1
水道維持課	〃 三輪1丁目2番49号	4,332	801.25	鉄骨陸屋根平屋・他3棟	H14.9.13
犀川浄水場	〃 差出南 3丁目10番1号	48,808	5,301.00	鉄筋コンクリート3階・ 他9棟	H13.3.31
夏目ヶ原浄水場	〃 大字平柴246番地	41,651.71	2,404.88	鉄筋コンクリート3階・ 地下1階・他3棟	S46.3.10
往生地浄水場	〃 大字西長野往生地 1220番地2	19,240	172.46	鉄骨平屋 鉄板葺・他2棟	S53.5.15
飯綱浄水場	〃 大字上ヶ屋 2471番地1	27,428	211.25	鉄筋コンクリート平屋	S48.3.31
浄水課南部出張所	〃 松代町清野 332番地1	3,927	702.29	鉄骨2階	H元.11.30
西条浄水場	〃 松代町西条3222番地	799	67.86	鉄筋コンクリート平屋	H27.7.31
豊栄浄水場	〃 松代町豊栄 1387番地2	1,783	261.00	鉄骨平屋 カラー鉄板葺・他1棟	S59.3.31
寺尾浄水場	〃 松代町柴302番地	4,005	155.31	鉄筋コンクリート平屋	H28.3.31
山内浄水場	〃 若穂保科 6259番地1547	1,318	92.87	鉄筋コンクリート平屋	H29.3.10
川合新田水源	〃 大字川合新田 2981番地	12,903	765.00	鉄筋コンクリート2階	H22.6.28
戸隠水源	〃 戸隠3105番地	155,377	68.98	木造平屋 鉄板葺	H13.12.18
堀浄水場	〃 豊野町浅野 998番地3	1,347.49	316.71	鉄骨2階・他3棟	H8.3.15
西沖浄水場	〃 豊野町浅野 1060番地4	911.00	159.56	鉄骨コンクリート・他2 棟	S63.3.31
戸隠浄水場	〃 戸隠字向林 2428番地6	3,082.00	420	鉄骨コンクリート	H25.12.26
穂刈浄水場	〃 信州新町里穂刈 115番地1	1,084.00	135.11	鉄筋コンクリート平屋・ 他3棟	H30.3.31
三ヶ野浄水場	〃 中条日下野 984番地4	1,575.00	429.00	鉄筋コンクリート地下1 階・地上1階	H11.3.31

## 2 機械器具及び車両等の保有数

### (1) 所属別車両保有台数

(R 3. 3. 31現在)

	ライトバン	トラック	軽	特 種	乗 用 車	計
総 務 課			1		1 (※)	2
営 業 課			9⑦			9⑦
水 道 整 備 課	1		7⑥			8⑥
水 道 維 持 課	3①	2①	17⑦	9⑨		31⑱
浄 水 課	2	1	8			11
下 水 道 整 備 課			6①			6①
下 水 道 施 設 課		4	3	1	1	9
合 計	6①	7①	51⑫	10⑨	2	76㉒

( )内はリース車両  
○書は、スピーカー機能搭載の広報車の台数

### (2) 無線施設一覧表

(R 3. 3. 31現在)

局 名	出 力	数 量	備 考
基 地 局	10 W	1 台	設置場所 水道維持課
移 動 局	10 W	15 台	車両13、携帯 2
	5 W	5 台	携帯 5
	1 W	4 台	携帯 4
デジタルMCA 半 固 定	2 W	2 台	総務課、水道維持課
デジタルMCA 携 帯	2 W	34 台	総 務 課 1 営 業 課 5 水道整備課 2 水道維持課14 浄 水 課 5 下水道整備課 5 下水道施設課 2
I P 無 線 機 携 帯	—	32 台	総 務 課 1 営 業 課 1 水道整備課 1 水道維持課23 (北部 5、西部 6、戸隠 2) 浄 水 課 2 (南部 1) 下水道整備課 1 下水道施設課 3

R 2 施設課 2 台購入

### (3) 給水タンク一覧表

(R 3. 3. 31現在)

容 量	材 質	数 量
3 m <sup>3</sup>	ステンレス製	4 基
2 m <sup>3</sup>	〃	3 基
2 m <sup>3</sup>	アルミ製	4 基
1 m <sup>3</sup>	〃	2 基
500 ℓ	ポリエチレン製	20基

# 第3章 水道事業

## 1 水道事業の概要

### (1) 水道事業全体の概要

(R3. 3. 31現在)

事業創設認可年月日		明治45年 6月14日		供用開始年月日		大正4年 4月1日		
法適用年月日		昭和28年 4月1日		計画給水区域面積		191.35km <sup>2</sup>		
		計画給水人口				273,000人		
項目	年度	単位	平成30年度	前年度比	令和元年度	前年度比	令和2年度	前年度比
行政区域内人口		人	376,080	99.4%	373,971	99.4%	372,080	99.5%
“	世帯数	世帯	160,625	100.4%	161,472	100.5%	162,599	100.7%
給水区域内人口(A)		人	271,568	99.3%	269,818	99.4%	268,350	99.5%
“	世帯数	世帯	118,648	100.3%	119,204	100.5%	120,037	100.7%
現在給水人口(B)		人	271,103	99.3%	269,358	99.4%	267,895	99.5%
“	世帯数	世帯	118,453	100.3%	119,010	100.5%	119,846	100.7%
給水普及率(B/A)		%	99.83	0.01減	99.83	同率	99.83	同率
配水能力		m <sup>3</sup>	165,039	100.0%	165,039	100.0%	165,039	100.0%
一日最大給水量		m <sup>3</sup>	102,544	100.3%	99,244	96.8%	99,367	100.1%
一日平均給水量		m <sup>3</sup>	91,995	99.9%	90,703	98.6%	91,120	100.5%
一人一日最大給水量		ℓ	378	101.1%	368	97.4%	371	100.8%
一人一日平均給水量		ℓ	339	100.6%	337	99.4%	340	100.9%
年間総給水量(C)		m <sup>3</sup>	33,578,225	99.9%	33,197,329	98.9%	33,258,878	100.2%
年間総有収水量(D)		m <sup>3</sup>	29,198,147	99.8%	28,426,381	97.4%	28,542,826	100.4%
有収率(D/C)		%	87.0	0.1減	85.6	1.4減	85.8	0.2増
年間有効水量(E)		m <sup>3</sup>	30,217,012	99.8%	29,645,416	98.1%	29,800,498	100.5%
有効率(E/C)		%	90.0	0.1減	89.3	0.7減	89.6	0.3増
供給単価		円/m <sup>3</sup>	211.90	101.7%	212.48	100.3%	210.31	99.0%
給水原価		円/m <sup>3</sup>	180.12	103.8%	183.53	101.9%	175.73	95.8%
総収入(税抜)		千円	7,184,039	100.1%	7,074,746	98.5%	6,935,024	98.0%
総費用(税抜)		千円	5,842,256	103.0%	5,820,977	99.6%	5,517,293	94.8%
企業債残高		千円	30,768,342	99.8%	30,500,651	99.1%	30,560,191	100.2%
職員数		人	111	100.9%	110	99.1%	111	100.9%

※ 職員数には管理者を含む。

## (2) 旧上水道事業の概要

(R 3. 3. 31現在)

項 目	単位	平成30年度	前年度 対 比	令和元年度	前年度 対 比	令和2年度	前年度 対 比
給水区域内人口(A)	人	261,273	99.4%	259,840	99.5%	258,667	99.5%
〃 世帯数	世帯	113,784	100.4%	114,443	100.6%	115,334	100.8%
現在給水人口(B)	人	260,934	99.4%	259,501	99.5%	258,328	99.5%
〃 世帯数	世帯	113,651	100.4%	114,310	100.6%	115,201	100.8%
給水普及率(B/A)	%	99.87	0.01減	99.87	同率	99.87	同率
配水能力	m <sup>3</sup>	155,814	100.0%	155,814	100.0%	155,814	100.0%
一日最大給水量	m <sup>3</sup>	97,282	101.2%	93,921	96.5%	94,341	100.4%
一日平均給水量	m <sup>3</sup>	87,051	100.4%	85,911	98.7%	86,440	100.6%
一人一日最大給水量	ℓ	373	101.9%	362	97.1%	365	100.8%
一人一日平均給水量	ℓ	334	101.2%	331	99.1%	335	101.2%
年間総給水量(C)	m <sup>3</sup>	31,773,688	100.4%	31,443,556	99.0%	31,550,656	100.3%
年間総有収水量(D)	m <sup>3</sup>	28,205,428	99.8%	27,451,998	97.3%	27,601,183	100.5%
有収率(D/C)	%	88.8	0.5減	87.3	1.5減	87.5	0.2増
年間有効水量(E)	m <sup>3</sup>	29,116,021	100.0%	28,583,414	98.2%	28,766,862	100.6%
有効率(E/C)	%	91.6	0.4減	90.9	0.7減	91.2	0.3増
供給単価	円/m <sup>3</sup>	211.47	101.7%	212.04	100.3%	209.85	99.0%
給水原価	円/m <sup>3</sup>	159.93	104.1%	163.83	102.4%	156.38	95.5%
総収入(税抜)	千円	6,619,655	101.2%	6,508,154	98.3%	6,391,382	98.2%
総費用(税抜)	千円	5,009,924	103.4%	5,023,608	100.3%	4,743,557	94.4%
企業債残高	千円	25,066,968	100.7%	25,090,577	100.1%	25,393,892	101.2%

## (3) 旧簡易水道事業の概要

(R 3. 3. 31現在)

項 目	単位	平成30年度	前年度 対 比	令和元年度	前年度 対 比	令和2年度	前年度 対 比
給水区域内人口(A)	人	10,295	96.5%	9,978	96.9%	9,683	97.0%
〃 世帯数	世帯	4,864	98.3%	4,761	97.9%	4,703	98.8%
現在給水人口(B)	人	10,169	96.5%	9,857	96.9%	9,567	97.1%
〃 世帯数	世帯	4,802	98.3%	4,700	97.9%	4,645	98.8%
給水普及率(B/A)	%	98.78	0.01増	98.79	0.01増	98.80	0.01増
配水能力	m <sup>3</sup>	9,225	100.0%	9,225	100.0%	9,225	100.0%
一日最大給水量	m <sup>3</sup>	5,262	86.5%	5,323	101.2%	5,026	94.4%
一日平均給水量	m <sup>3</sup>	4,944	92.5%	4,792	96.9%	4,680	97.7%
一人一日最大給水量	ℓ	507	87.9%	540	106.5%	525	97.2%
一人一日平均給水量	ℓ	486	95.9%	486	100.0%	489	100.6%
年間総給水量(C)	m <sup>3</sup>	1,804,537	92.5%	1,753,773	97.2%	1,708,222	97.4%
年間総有収水量(D)	m <sup>3</sup>	992,719	97.4%	974,383	98.2%	941,643	96.6%
有収率(D/C)	%	55.0	2.8増	55.6	0.6増	55.1	0.5減
年間有効水量(E)	m <sup>3</sup>	1,100,991	92.9%	1,062,002	96.5%	1,033,636	97.3%
有効率(E/C)	%	61.0	0.3増	60.6	0.4減	60.5	0.1減
供給単価	円/m <sup>3</sup>	224.11	101.7%	224.94	100.4%	223.93	99.6%
給水原価	円/m <sup>3</sup>	753.76	103.8%	738.53	98.0%	742.92	100.6%
総収入(税抜)	千円	564,384	89.3%	566,592	100.4%	543,642	95.9%
総費用(税抜)	千円	832,332	100.7%	797,369	95.8%	773,736	97.0%
企業債残高	千円	5,701,374	96.1%	5,410,074	94.9%	5,166,299	95.5%

## (4) 水源・浄水場別水源水量、取水量及び処理方法

(R 3. 3. 31現在) (単位: m<sup>3</sup>/日)

地区	水 源	浄 水 場	水源水量	取 水 量	処 理 方 法
長野地区	犀川水源	犀川浄水場	33,420	29,400	伏流水 消石灰+塩素滅菌
			30,800	22,100	ダム水 急速ろ過+塩素滅菌
	裾花水源	夏目ヶ原浄水場	54,250	28,700	ダム水 急速ろ過+塩素滅菌
	川合新田水源		29,840	24,000	地下水 塩素滅菌
	戸隠水源	飯綱浄水場 往生地浄水場	5,800	5,565	ダム水 緩速ろ過+塩素滅菌
	小 計		154,110	109,765	
松代地区	寺尾水源	寺尾浄水場	5,029	2,900	地下水 エアレーション+塩素滅菌
	豊栄水源	豊栄浄水場	2,000	800	湧水・表流水 急速ろ過+塩素滅菌
	西条水源	西条浄水場	500	300	湧水・表流水 膜ろ過+塩素滅菌
	小 計		7,529	4,000	
若穂地区	塚本水源		2,000	1,500	地下水 塩素滅菌
	持者水源	持者浄水場	150	5	湧水 緩速ろ過+塩素滅菌
	笹平水源	山内浄水場	500	400	表流水 膜ろ過+塩素滅菌
	高岡水源	高岡浄水場	30	20	湧水 膜ろ過+塩素滅菌
	小 計		2,680	1,925	
豊野地区	堀水源	堀浄水場	7,000	1,400	地下水 紫外線処理+塩素滅菌
	西沖水源	西沖浄水場	5,870	2,000	地下水 紫外線処理+塩素滅菌
	小 計		12,870	3,400	
旧上水道事業 計			177,189	119,090	
戸隠地区	戸隠水源	戸隠浄水場	(長野地区に含む)	(長野地区に含む)	ダム水 活性炭吸着+膜ろ過+塩素滅菌
	越水第3水源		678	181	地下水 塩素滅菌
	越水第4水源		1,440	408	地下水 塩素滅菌
	宝光社第1水源		336	214	湧水 塩素滅菌
	上野第1水源		60	17	湧水 塩素滅菌
	上野第3水源		290	80	地下水 塩素滅菌
	上野第4水源		1,663	459	地下水 塩素滅菌
	水景苑水源		25	21	地下水 塩素滅菌
	山入水源		17	6	伏流水 塩素滅菌
	宮浦水源		576	91	地下水 塩素滅菌
	谷沢水源		309	235	湧水 塩素滅菌
	銚子口水源		200	117	湧水 塩素滅菌
	下祖山第1水源		22	19	湧水 塩素滅菌
	下祖山第2水源		30	27	湧水 塩素滅菌
小 計		5,646	1,875		
鬼無里地区	大清水水源		892	892	湧水 塩素滅菌
	タキノ沢水源		892	892	湧水 塩素滅菌
	ほとば沢1号水源		34	34	湧水 塩素滅菌
	ほとば沢2号水源		139	70	湧水 塩素滅菌
	ひのき沢水源		20	10	湧水 塩素滅菌
	財又水源		343	78	湧水 塩素滅菌
小 計		2,320	1,976		

地区	水 源	浄 水 場	水源水量	取 水 量	処 理 方 法
大岡地区	四ヶ村・五ヶ村水源		880	95	湧水 塩素滅菌
	中 牧 水 源		115	96	地下水 塩素滅菌
	聖 北 水 源		40	8	湧水 塩素滅菌
	小 聖 水 源		426	58	湧水 塩素滅菌
	大岡南部水源		75	20	地下水 塩素滅菌
	椛内南水源		432	57	地下水 塩素滅菌
	聖 山 水 源		1,210	488	地下水 塩素滅菌
	小 計		3,178	822	
信州新町地区	穂刈第2水源	穂刈浄水場	2,195	1,901	伏流水 急速ろ過+紫外線処理+塩素滅菌
	花 倉 水 源		100	39	湧水 塩素滅菌
	鹿 道 水 源		95	24	伏流水 塩素滅菌
	日 名 水 源		78	71	伏流水 塩素滅菌
	橋 木 水 源		95	87	伏流水 塩素滅菌
	吐 唄 水 源		26	16	伏流水 塩素滅菌
	牧田中水源		123	30	湧水 塩素滅菌
	味 藤 水 源	味藤浄水場	144	31	湧水 膜ろ過+塩素滅菌
	塩 本 水 源	塩本浄水場	158	28	湧水 膜ろ過+塩素滅菌
	左 右 水 源	左右浄水場	30	21	湧水 膜ろ過+塩素滅菌
	中 尾 水 源	中尾浄水場	12	9	伏流水 急速ろ過+塩素滅菌
	小 計		3,056	2,257	
中条地区	念仏寺沢水源	三ヶ野浄水場	1,440	889	表流水 膜ろ過+活性炭吸着+塩素滅菌
	不 動 滝 水 源	清水浄水場	173	52	湧水 膜ろ過+塩素滅菌
	清 水 水 源		86	34	
	臥 雲 水 源		51	24	湧水 塩素滅菌
	石 原 水 源		25	19	湧水 塩素滅菌
	下 条 水 源		45	35	湧水 塩素滅菌
	小 計		1,820	1,053	
旧簡易道事業 計			16,020	7,983	
合 計			193,209	127,073	
水源種別	ダ ム 水		90,850	56,365	
	表 流 水		1,940	1,289	
	伏 流 水		35,938	31,514	
	地 下 水		56,243	33,701	
	湧 水		8,238	4,204	
許可水量	犀 川 水 源	犀川浄水場	33,420		伏流水
			30,800		ダム水
	裾 花 水 源	夏目ヶ原浄水場	54,250		
	戸 隠 水 源	飯綱浄水場 往生地浄水場	5,800		
	岩 野 水 源		3,430		
	穂刈第2水源	穂刈浄水場	2,195		
	鹿 道 水 源		95		
	日 名 水 源		78		
	橋 木 水 源		95		
	吐 唄 水 源		26		
合 計			130,189		



## 2 水道の沿革

### (1) 長野市水道のあゆみ

年 月 日	事 項
(1908) 明治41. 7. 6	長野市水道調査部設置
(1911) 明治44. 3. 20	水源地決定の件について審議
4. 25	戸隠を水源とすることを決定
(1913) 大正 2. 3. 14	工事実施認可（往生地浄水場を建設）
3. 30	上水道（戸隠）着工 費用835千円
(1915) 大正 4. 4. 1	給水戸数2,615戸、給水人口13,100人で給水開始（全国で28番目に開始）
(1922) 大正11. 8. 7	上水道布設について松代町会議決
(1924) 大正13. 12. 30	上水道布設工事竣工
(1928) 昭和 3. 2. 17	第1期拡張認可（犀川伏流水）
(1929) 昭和 4. 7. 9	夏目ヶ原浄水場（緩速ろ過池）竣工（犀川水源取水開始）
(1932) 昭和 7. 5. 12	社団法人日本水道協会設立に伴い加入
(1945) 昭和20. 11. 8	第2期拡張認可（野尻水源、岡田水源新設）
(1946) 昭和21. — —	往生地浄水場及び夏目ヶ原浄水場にて塩素滅菌開始
(1951) 昭和26. 11. 6	岡田水源竣工
(1952) 昭和27. 1. 14	野尻湖の河水利用に関する協定締結
(1953) 昭和28. 4. 1	地方公営企業法に基づき水道事業を経営するため長野市水道公社を設置
(1954) 昭和29. 2. 24	関川水系野尻湖並びに信濃川水系鳥居川の水の使用を承認される。
11. 6	蚊里田浄水場竣工
(1955) 昭和30. 1. 1	町制を施行し豊野町水道計画を具体化
9. 20	豊野町上水道（創設）事業認可 工事費59,000千円
(1956) 昭和31. 7. 20	七瀬水源竣工
(1957) 昭和32. 12. 12	第3期拡張認可（犀川水源、七瀬水源新設）
(1958) 昭和33. 10. 30	綿内村上水道竣工
(1959) 昭和34. 4. 1	道島浄水場沈澱池緩速ろ過池竣工
9. 15	水道公社庁舎竣工（柳町）
11. 20	川田村簡易水道竣工
12. 5	保科村 ”
(1960) 昭和35. 3. 30	寺尾 ”
4. 1	長野市水道局設置
7. —	犀川浄水場急速ろ過運転開始（30,000m <sup>3</sup> /日）
(1961) 昭和36. 3. 20	西条簡易水道竣工
(1962) 昭和37. 2. 11	管理者 柳原正之 就任（S47. 7. 17退任）
8. 22	第3期拡張変更認可（岡田水源廃止、更北、青木島、川中島拡張）
(1963) 昭和38. 12. 27	第4期拡張認可（犀川水源増設、川合新田水源、裾花水源新設）
(1964) 昭和39. 7. 14	戸隠水系導水路崩落による災害（有料道路関連）
12. 26	里島発電所の水路を通じて取水することについての協定締結

年 月 日	事 項
(1965) 昭和40. 4. 1	夏目ヶ原緩速ろ過池使用中止
6. 1	裾花ダム建設に関する基本協定締結
(1966) 昭和41. 3. ー	川合新田水源揚水開始
(1967) 昭和42. 3. 20	犀川浄水場急速ろ過拡張竣工
6. 1	四ヶ郷用水（善光寺土地改良区）から取水
12. ー	メーター検満取替台帳電算処理開始
12. 20	長野市若穂上水道経営認可（保科、川田簡易水道統合）
12. 30	若松町加圧ポンプ場竣工
(1968) 昭和43. 1. 1	若穂上水道給水開始
3. 30	夏目ヶ原浄水場配水池（P C タンク9,600m <sup>3</sup> /日）竣工 水道料金計算の電算処理委託開始
10. 5	長野大橋 橋梁添架竣工（φ500mm）
(1970) 昭和45. 3. 31	裾花ダムの管理に関する協定締結（長野県88.6%、企業局8.7% 長野市 2.7%）
7. 20	日本水道協会長野県支部の長野県水道協議会への合併に伴い、同協議会へ加入
(1971) 昭和46. 3. 31	第4期拡張変更認可（川合新田水源増量、芋井、浅川拡張）
6. 18	寺尾水源竣工
8. 9	犀川浄水場送水管φ600mm Y字管破裂（断水世帯数25,000戸）
10. 1	犀川浄水場前塩素処理開始
(1972) 昭和47. 3. 31	第5期拡張認可（奥裾花ダム参画、松代、若穂拡張、七瀬水源廃止）
4. 1	水道料金改定平均70%引上げ
4. 20	西山四地区拡張事業着手
6. 1	夏目ヶ原急速ろ過開始（夏目ヶ原浄水場竣工）
6. 9	裾花川上流総合開発事業に関する基本協定締結 （長野県 $\frac{908}{1000}$ ・企業局 $\frac{11}{1000}$ ・長野市、鬼無里村 $\frac{81}{1000}$ ）
7. ー	犀川浄水場硫酸バンドより、P A C に切替える。
7. 18	管理者 石川敏郎 就任（S59. 7. 17退任）
7. 20	豊栄水道配水池竣工（300m <sup>3</sup> ）
9. 30	寺尾第三水源竣工（480m <sup>3</sup> ）
(1973) 昭和48. 2. 15	飯綱高原専用水道施設の買収（60,000千円）
3. 26	寺尾配水池竣工（300m <sup>3</sup> ）
5. 1	夏目ヶ原浄水場前塩素注入開始
11. 30	関崎橋配水管添架竣工、屋島橋配水管添架竣工
(1974) 昭和49. 1. 21	大日池水源取水協定書締結
3. 30	第6期拡張認可（大町ダム参画 小田切・七二会・信更拡張）
3. 31	象山配水池竣工（722.5m <sup>3</sup> ）
4. 1	飯綱浄水場給水開始
(1975) 昭和50. 3. 29	大日池水源竣工（500m <sup>3</sup> /日）
4. 1	水道料金改定平均50%引上げ

年 月 日	事 項
	6. 21 湯の瀬ダム費用分担及び管理に関する協定締結
(1976) 昭和51.	3. 28 川合新田水源増量竣工
	4. 1 水道料金改定平均27.2%引上げ
	5. 25 蚊里田浄水場高区配水池竣工
(1977) 昭和52.	7. 1 綿内地区配水系統を川合新田水系に切替える。
(1978) 昭和53.	5. 15 往生地浄水場配水池竣工 (4,160m <sup>3</sup> )
	7. 25 裾花ダム湖にカビ臭発生
	9 (～10) 小田切地区及び七二会一部地域に給水開始
(1979) 昭和54.	10. 6 綿内水源廃止、川田高区 低区配水池廃止
(1980) 昭和55.	10. 1 水道料金改定平均38%引上げ
(1981) 昭和56.	3. 2 湯ノ瀬～里島間隧道竣工
	8. 27 松代西条地区水利使用覚書締結 (500m <sup>3</sup> /日)
(1982) 昭和57.	3. 13 長野大通り共同溝築造に伴う配水管布設竣工
	3. 15 湯ノ瀬取水施設竣工
	3. 20 松代西条浄水場竣工
	4. 1 水道料金改定平均20.25%引上げ
	11. 26 豊栄地区水利使用覚書締結 (1,200m <sup>3</sup> /日)
(1983) 昭和58.	4. 1 信更地区、七二会残地区給水開始
	7. 12 第6期第1次変更認可 (大町ダムに伴う伏流水取水の新設、松代西条等の増量)
(1984) 昭和59.	2. 10 豊栄浄水場竣工
	3. 30 松代テレメーター設置
	東寺尾配水池竣工 (1,500m <sup>3</sup> )
	4. 27 長野運動公園緊急貯水槽竣工 (1,000m <sup>3</sup> )
	7. 18 管理者 岡村 修 就任 (S61. 3. 26退任)
	9. 20 寺尾水源拡張竣工
	10. 1 「使用水量のお知らせ」と「口座振替済のお知らせ」を併記し、検針員が配布する制度とする。
	12. 13 西山地区拡張竣工
(1985) 昭和60.	4. 1 機構改革により水道局を水道部、下水道部の2部制とする。 浅川総合開発事業 浅川ダム建設工事に関する基本協定締結 (工事費12,500,000千円 長野県 $\frac{972}{1000}$ 長野市 $\frac{28}{1000}$ )
	7. 13 梅雨及び台風6号により西部地区に災害発生
	7. 26 地附山地滑りによる大災害 (湯谷配水池流出)
	10. 16 大町ダム完成 (総事業費47,884,745千円)
(1986) 昭和61.	3. 27 管理者 峯村富太 就任 (H 4. 3. 26退任)
(1987) 昭和62.	2. 1 西裾花台団地、地藏平団地各簡易水道を廃止し上水道化する。
	3. 30 川合新田水源ポンプ増設 (8,000m <sup>3</sup> /日、4,000m <sup>3</sup> /日各1台)
	4. 1 機構改革により水道建設課は、水道建設課と浄水管理課に、松代営業所、若穂営業所は松代若穂管理事務所となる。

年 月 日	事 項
(1988) 昭和63. 12. 28	水道料金の郵便局自動払込み準備
1. 30	城山公園緊急貯水槽完成 (330m <sup>3</sup> )
2. 20	地附山地滑りにより流出した湯谷配水池を新設 (700m <sup>3</sup> )
3. 1	水道料金の調定事務処理オンライン化稼働
3. 10	若穂、松代連絡管布設 (φ400mm)
3. 31	犀川浄水場水道資料館完成 φ900mm配水本管裾花川伏越完成
4. 1	水道料金改定平均11.5%引上げ
4. 20	水道料金貯金口座 (自動払込) の取扱を開始 (9月納付分より実施)
(1989) 平成 元 3. 20	公益事業サービスコーナー開設に伴い、同コーナーにて転出入者の水道給水申込及び水道使用休止届事務受け付ける (毎年3/20~4/10)。
4. 1	消費税導入に伴う水道料金改正 (基本料金及び超過料金の合計額に100分の103を乗じた額)
12. 31	道島浄水場廃止
(1990) 平成 2. 3. 20	清野浄水場竣工
7. 11	第6期第2次変更認可 (犀川水源種別変更、取水地点変更)
12. 25	夏目ヶ原浄水場拡張工事竣工
(1991) 平成 3. 4. 21	日曜日、祝日の工事店待機制度開始
(1992) 平成 4. 3. 27	管理者 内田将夫 就任 (H10. 3. 31退任)
(1993) 平成 5. 3. 31	第7期拡張変更認可 (浅川ダム参画、浅川拡張、犀川浄水場拡張)
4. 1	3階建て建築物直結給水開始
7. 27	駅東口~長野運動公園間配水幹線 (φ700mm) 供用開始
9. 7	第1回ひとり暮らし老人宅の水道、下水道設備点検サービス実施
(1994) 平成 6. 3. 2	上野配水池から市東北部に給水を開始
3. 23	山内配水池増設
4. 1	松代、若穂地区の給水装置工事申請の受付事務を松代若穂管理事務所から業務課へ統合 修繕工事費に係る工事店に対する標準価格の指導を廃止 (上、下水道) 豊野町、戸隠村及び鬼無里村の水質検査を受託
8. 1	高温少雨による渇水のため、節水PRを実施 (チラシ全戸配布、ポスター、懸垂幕、屋外文字放送、節水コマの取付ほか)
8. 9	高温少雨による渇水 (裾花ダム貯水率20%を割る) のため渇水対策本部を設置 (9月14日まで)
12. 1	修繕等受付窓口を給水課へ一本化する。
(1995) 平成 7. 1. 24	兵庫県南部地震による被災地神戸へ水道施設復旧班を派遣 (2月28日まで延べ36人)
3. 20	湯谷ポンプ場移設完了
4. 1	通水80周年を迎える。 機構改革により松代若穂管理事務所が廃止され、総務課、料金課、設備指導課、水道整備課、浄水課、サービス課の6課となる。 水道局財務会計オンラインシステム稼働

年 月 日	事 項
	5. 1 水道料金改定平均8.62%引上げ（一般家事用及び業務用の用途区分及び基本水量を廃止し、口径別料金に改める）
	7. 11 梅雨前線豪雨による堀水水源水没事故
	7. 19 通水80周年記念式典挙行・通水80周年記念誌「暮らしの水の物語」発行 7. 28
	7. 28 通水80周年記念「毛利 衛さん講演会」開催
(1996) 平成 8.	3. 15 上・下水道ガイドブック発行
	4. 1 宅内修繕専門業者による24時間宅内修繕工事受付体制の導入
(1997) 平成 9.	1. 20 犀川系取水を表流水から伏流水に変更
	3. 1 パンフレット「長野市水道」発行
	4. 1 消費税率の引き上げに伴う水道料金改正（基本料金及び水量料金の合計額に100分の105を乗じて得た額）
	6. 1 水道週間行事として「水道水源地見学とそば打ち体験バスツアー」実施
	6. 6 水道週間行事として「水道使用者の意見を聞く会」実施
	8. 29 80周年記念公園「夏目ヶ原親水公園」竣工
(1998) 平成10.	4. 1 管理者 西澤清一 就任（H14. 3. 31退任） 川合配水池竣工（5,000m <sup>3</sup> ） 水道料金据置
(2000) 平成12.	3. 31 蚊里田低区配水池竣工（4,000m <sup>3</sup> ）
	4. 1 水道部と下水道部が統合され上下水道部となる。 機構改革により、設備指導課と下水道計画課が統合され下水道業務課となる。
	7. 5 市役所前Y字管破裂事故
(2001) 平成13.	3. 30 犀川浄水場低区配水池竣工（20,000m <sup>3</sup> ） 犀川浄水場更新事業完了
	4. 1 水道料金据え置き
	10. 31（～11. 1） 日本水道協会全国総会が長野市で開催される。
(2002) 平成14.	4. 1 管理者 甘利富雄 就任（H18. 3. 31退任） 機構改革により水道整備課とサービス課を統合し、配水管理課と同課サービスセンターを設置
	11. 5 水道防災給水拠点整備事業によりサービスセンター事務所を旧日本たばこ産業(株)長野支店事務所へ移転
(2003) 平成15.	4. 1 水道局財務会計オンラインシステム更新
	5. 30 早坂水源廃止
	10. ー 上下水道料金のコンビニ収納及び郵便局窓口収納を開始（10月調定分から）
(2004) 平成16.	3. 31 機構改革により上下水道部を廃止
	9. 27 上下水道料金に係るメーター検針から料金の収納事務までを第一環境(株)に委託
	10. 1 機構改革により料金課を経営管理課と改称する。
	12. 27 第7期拡張事業認可変更届（豊野町水道の全部譲り受け）
(2005) 平成17.	1. 1 長野市と豊野町、戸隠村、鬼無里村及び大岡村が合併。豊野町水道を長野市水道に編入する。 戸隠村、鬼無里村、大岡村の簡易水道事業は市長部局（環境部環境管理課）で所管する。

年 月 日	事 項
	8. 14 野尻水源からの取水を廃止する。(蚊里田浄水場の浄水処理停止)
(2006) 平成18.	4. 1 長野市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例を改正し、水道事業及び下水道事業に管理者を置かないこととする。(管理者の権限は市長が執行する)
	機構改革により配水管理課サービスセンターをサービスセンターに、下水道業務課を業務課に改称する。
(2007) 平成19.	1. 15 犀川浄水場の運転管理に関わる業務を(株)ジャパンウォーターに委託
	2. 14 水道水ペットボトル「戸隠の水」を製造
	3. 1 パンフレット「長野市の水道」発行
	3. 29 夏目ヶ原送水ポンプ更新 (48,096m <sup>3</sup> /日、24,048m <sup>3</sup> /日 各1台)
	4. 1 条例を改正し、長野市水道料金等審議会を「長野市上下水道事業経営審議会」へ改称する。
	7. 20 7月16日に発生した「新潟県中越沖地震」に際し、「日本水道協会中部地方支部災害時相互応援に関する協定」に基づき、応援職員を柏崎市に派遣する。(漏水調査 7/20～7/30 延べ22名、復旧作業 7/23～7/31 延べ18名)
	7. 23 同地震に際し、「災害等緊急時における出動協力に関する協定」に基づき、長野市水道工事協同組合加盟事業者を柏崎市に派遣する。(復旧作業 7/23～7/31 延べ90名)
(2008) 平成20.	3. 19 東寺尾配水池から清野浄水場への緊急時対応送水ルートが完成する。
	4. 1 長野市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の改正により、水道事業及び下水道事業に上下水道事業管理者を設置するとともに、組織の名称を「長野市上下水道局」へ改称する。管理者 中村治雄 就任 (H24. 3. 31退任)
	8. 29 浅野配水池竣工
	10. 16 (～17) 日本水道協会中部地方支部合同防災訓練が犀川浄水場で開催される。 (富山県支部、新潟県支部、長野県支部合同)
	12. 9 小瀬配水池(高区・低区)を廃止し、浅野配水池に切替える。
(2009) 平成21.	2. 長野市水道ビジョン(H21～H30)を策定公表する。
	3. 31 第7期第一次変更認可(高岡浄水場膜ろ過設置)
	4. 1 戸隠簡易水道、鬼無里簡易水道、大岡簡易水道事業を上下水道局へ一元化する。
	7. 10 日本水道協会中部地方支部総会が長野市で開催される。
(2010) 平成22.	1. 1 長野市と信州新町、中条村が合併。信州新町簡易水道、中条簡易水道を上下水道局へ編入する。
	3. 17 高岡浄水場膜ろ過設備竣工
	3. 31 犀川浄水場 混合井・侵食性遊離炭酸除去設備竣工
	4. 1 夏目ヶ原浄水場の運転管理に関わる業務を(株)ジャパンウォーターに委託 機構改革により浄水課松代若穂出張所を浄水課南部出張所に改称する。
	6. 1 水道料金改定平均7.71%引上げ
(2011) 平成23.	3. 13 東日本大震災による被災地へ応急給水班を派遣(4月13日まで延べ18人)
	3. 14 川合新田水源ポンプ設備竣工
	3. 18 上野配水池次亜塩素酸注入設備竣工
	4. 1 パンフレット「長野市の水道」「水の大冒険」発行

年 月 日	事 項
	第7期第2次変更認可（堀水源と西沖水源に紫外線処理設備設置、及び西条浄水場と笹平浄水場の浄水方法を膜ろ過へ変更）
	10. 長野市上下水道局イメージキャラクター「みずなちゃん」制定
	12. 21 川合新田水源配水池竣工（4,200m <sup>3</sup> ）
(2012) 平成24.	4. 1 管理者 高見澤裕史 就任（R 2. 3. 31退任）
	4. 1 職員による宿日直業務を廃止し、シルバー人材センターに委託
	5. 31 西沖水源紫外線処理設備竣工。西沖浄水場に名称変更。
	10. 1 犀川低区配水開始
	12. 1 上下水道局公式ホームページ開設
(2013) 平成25.	3. 31 岩野水源からの取水を休止する。（清野浄水場の浄水処理停止）
	4. 1 機構改革により経営管理課が廃止され、業務課を営業課に、配水管理課を水道整備課に、サービスセンターを水道維持課に名称変更する。
	6. 1 水道料金改定平均7.86%引上げ
(2014) 平成26.	2. 3 戸隠浄水場供用開始
	3. 31 川田水源を廃止する。
	4. 1 消費税率の引き上げに伴う水道料金改正（基本料金及び水量料金の合計額に100分の108を乗じて得た額）
	9. 長野市水道ビジョン（改訂版）を策定し、公表する。
	10. 1 上下水道料金に係るメーター検針から料金の収納事務までをシーデーシー情報システム(株)に委託
	11. 22 神城断層地震により、上水道施設30箇所、簡易水道施設31箇所が被災した。
	11. 29 神城断層地震により被災した白馬村へ応急復旧班を派遣（12月5日まで延べ45人）
	12. 24 公益社団法人日本水道協会より「水道水質検査優良試験所規範（略称：水道GLP）」の認定を取得した。（JWWA-GLP115）
(2015) 平成27.	3. 31 「長野市水道百年史」刊行
	4. 1 通水開始100周年を迎える。 各種100周年記念事業を実施する。 100周年記念水道水ペットボトル「長野の命水」を製造（犀川浄水場井戸水使用）
	4. 1 「ながの水だより」創刊
	7. 31 西条浄水場膜ろ過設備竣工
	10. 28 長野市水道100周年記念式典
(2016) 平成28.	4. 26 平成28年熊本地震により被災した熊本市へ応急復旧班を派遣（5月6日まで延べ55人）
(2017) 平成29.	3. 長野市水道事業経営戦略策定
	3. 10 笹平浄水場膜ろ過設備竣工
	3. 16 笹平浄水場を山内浄水場に名称変更
	3. 28 第7期第3次変更認可（長野市簡易水道事業（戸隠・鬼無里・大岡・信州新町・中条）の事業統合及び犀川浄水場の粉末活性炭注入設備の追加）

年 月 日	事 項
(2018) 平成30. 4. 1	長野市簡易水道事業（戸隠・鬼無里・大岡・信州新町・中条）を長野市水道事業に統合し一元化する。
6. 1	水道料金改定平均5.49%引上げ
11. 18	往生地浄水場が土木学会選奨土木遺産に認定される。
(2018) 平成30. 1. 29	寒波に伴う凍結被害に係る応援活動のため新潟市へ応急給水班を派遣（2月1日まで延べ54人）
2. 22	第7期拡張第3次変更届（簡易給水施設等を給水区域に編入）
3. 5	穂刈浄水場紫外線処理設備竣工
(2019) 平成31. 2. 13	西条配水池竣工（140m <sup>3</sup> ）
3. 28	犀川浄水場取水施設竣工
令和元. 10. 1	消費税率の引き上げに伴う水道料金改正（基本料金及び水量料金の合計額に100分の110を乗じて得た額）
10. 13	東日本台風により豊野地区の西沖浄水場が浸水、若穂地区の笹平水源から山内浄水場間で導水管の流出など施設が被災した。
10.	東日本台風により浸水した地区（長沼・豊野・古里・柳原地区）の被災建物に係る水道料金の減免
(2020) 令和2. 4. 1	管理者 上平敏久 就任
7. 1	堀水源紫外線処理設備竣工。堀浄水場に名称変更。
12. 28	平柴配水池更新工事竣工（300m <sup>3</sup> ）
(2021) 令和3. 3. 10	犀川浄水場活性炭注入設備竣工



## (2) 沿 革

### 創 設

長野市の水道は、明治44年に布設を計画し、大正2年工事実施認可を得て市の北西戸隠村に貯水池を築造してこれを往生地浄水場に導水し、計画給水人口60,000人、一日最大給水量5,800 $\text{m}^3$ /日で大正4年4月より給水を始めた。

### 第1期拡張

その後市勢の発展に伴い一人一日当りの使用量も増大し、大正12年7月より夏季には減断水を生ずる年が続いたため、昭和3年に拡張の認可を得て、犀川の伏流水を水源に6,800 $\text{m}^3$ /日の増を計画し、給水人口75,000人、一日最大給水量12,600 $\text{m}^3$ /日（既設戸隠水系5,800 $\text{m}^3$ /日、新設水系6,800 $\text{m}^3$ /日）で昭和4年3月に第1期拡張工事を完成した。

### 第2期拡張

昭和16年ごろから疎開工場等の設置により急激に使用量が増加し、水量不足を生じてきた。たまたま昭和18年長野県において鳥居川・野尻湖河水統制事業があり、本市もこの計画に参加したが、着工後2年で終戦を迎えたため、計画の練り直しが行われた。昭和27年1月9,600 $\text{m}^3$ /日の取水（ただし6月1日～9月10日は取水しない。）ということで関係者間の話し合いが付き、改めて工事を進め昭和29年11月に竣工した。その間、岡田にさく井して3,000 $\text{m}^3$ /日の確保をした。

### 第3期拡張

昭和29年近郊10ヶ村の合併があり、これを契機として拡張の必要を生じ、昭和32年12月、給水人口167,000人、一日最大給水量50,500 $\text{m}^3$ /日（既設戸隠水系12,000 $\text{m}^3$ /日、犀川水系12,000 $\text{m}^3$ /日、岡田水系3,000 $\text{m}^3$ /日、七瀬水系3,500 $\text{m}^3$ /日、新設犀川水系20,000 $\text{m}^3$ /日）で第3期拡張を計画し、昭和33年4月より昭和39年3月まで6ヶ年計画で、犀川浄水場、夏目ヶ原浄水場の拡張を行い、七瀬にさく井し水源を確保した。

### 第3期拡張変更

第3期拡張認可の数年後、長野市と隣接する更級郡更北村大字青木島及び川中島町大字四ツ屋（現在の犀川浄水場附近）地区より、給水の要望があったので、当該町村長の同意を得て区域拡張計画をした。また併せて、往生地、杏花台、地附山、大峰山地区の拡張も計画し昭和37年8月22日認可を得て、昭和37年9月より着手し、昭和39年3月完了した。

なお、岡田水源は水質悪化のため、昭和35年より取水を

停止していたがこの認可申請に合わせて廃止した。

### 第4期拡張

第3期拡張終了後、商工業の発展に伴い人口が増加し、また生活水準の向上のため使用量が伸び、現有施設では給水が危ぶまれる状態となったので、給水人口186,000人、一日最大給水量93,000 $\text{m}^3$ /日（既設戸隠水系10,000 $\text{m}^3$ /日、犀川水系30,000 $\text{m}^3$ /日、七瀬水系3,000 $\text{m}^3$ /日、新設犀川水系30,000 $\text{m}^3$ /日、裾花川水系20,000 $\text{m}^3$ /日）で昭和38年12月に認可を得て翌39年4月より昭和47年4月まで8ヶ年計画で着手した。さらに補給水源として川合新田にさく井し13,000 $\text{m}^3$ /日の確保をした。

### 第4期拡張変更

その後周辺部の市街化による給水量の増加は、著しいものがあり、昭和45年度給水実績では一日最大量90,000 $\text{m}^3$ /日を示し、第4期拡張計画の修正を必要とする状態となった。さらに旧来簡易水道であった西部山間部の芋井地区及び浅川地区の一部地域の給水区域への編入と、川合水系（第2水源）に20,000 $\text{m}^3$ /日の増加を図ることを計画し、昭和46年3月認可を得た。

給水人口は197,000人、一日最大給水量は126,000 $\text{m}^3$ /日（既設戸隠水系10,000 $\text{m}^3$ /日、犀川水系30,000 $\text{m}^3$ /日、七瀬水系3,000 $\text{m}^3$ /日、新設犀川水系30,000 $\text{m}^3$ /日、裾花川水系20,000 $\text{m}^3$ /日、川合水系33,000 $\text{m}^3$ /日）である。

### 第5期拡張

裾花川上流総合開発に伴う奥裾花ダム建設計画に参画して32,250 $\text{m}^3$ /日を取水し、昭和41年度に合併した松代地区及び若穂地区内の上水道施設及び簡易水道施設の統廃合を図りながら、全戸上水道化を進めるため昭和47年3月31日第5期拡張事業認可を得た。

なお、七瀬水源は配水システムの合理化により、この認可申請に合わせて廃止した。

### 第6期拡張

信濃川水系高瀬川総合開発に伴う大町ダム建設計画に参画して、上水道用水として100,000 $\text{m}^3$ /日を取水し、山間部簡易水道施設地区の小田切、七二会及び信更の大部分、浅川の一部の各地区を全市上水道の一環として統廃合を図りながら、給水区域の拡張と急増する水需要に対処するための施設の充実と管網整備を目的とし、昭和49年3月30日第6期拡張事業認可を得た。

### 第6期拡張第1次変更

過去順調な伸びを示していた水需要が経済不況や節水意識の高揚等により、昭和53年以降低下傾向を示してきたので、高度経済成長期に計画した第6期拡張事業の見直しを行い、大町ダムの100,000 $\text{m}^3$ /日は当面必要な30,000 $\text{m}^3$ /日を伏流水で取水することにした。また、松代地区の西条、豊栄、寺尾の各水源の増量を図るとともに、浅川の坂中、西平、台ヶ窪、小田切の地蔵平、裾花台団地、七二会の中組の各簡易水道と戸隠村の一部を上水道区域に編入し、計画給水人口278,500人、計画一日最大給水量143,300 $\text{m}^3$ /日で昭和58年7月12日認可を得た。

### 第6期拡張第2次変更

第6期拡張第1次変更で予定していた事業のうち、大町ダムの100,000 $\text{m}^3$ /日の一部30,000 $\text{m}^3$ /日の伏流水取水については、ダムの完成の遅れと建設省との協議に時間がかかり実施が遅れていた。

平成元年4月に、農業用水からの取水が社会問題化したことにより、この早期解決のため建設省との協議の上、この伏流水取水を断念し当面必要な30,800 $\text{m}^3$ /日の表流水を既設小田切ダム及び農業用水路を使用して取水すべく認可の変更を申請し、平成2年7月11日認可を得た。

### 第7期拡張

1998年に長野市で開催される冬季オリンピックに伴う大幅な水需要の増加に対処するため、大町ダム参画により確保した100,000 $\text{m}^3$ /日のうち、残る69,200 $\text{m}^3$ /日を取水するとともに、浅川総合開発に伴う浅川ダム建設計画に参画して5,400 $\text{m}^3$ /日を取水し、中曽根、本郷の両簡易水道を給水区域に編入し、施設の拡張と管網整備を図るため、計画給水人口296,100人、計画一日最大給水量207,500 $\text{m}^3$ /日で平成5年3月31日認可を得た。

### 第7期拡張変更（届出）

平成17年1月1日に行われた長野市と一町三村（豊野町、戸隠村、鬼無里村、大岡村）との合併に伴う豊野町水道事業の全部譲受けにより、長野市水道事業（第7期拡張）の見直しを行い、計画給水人口307,300人、一日最大給水量214,315 $\text{m}^3$ /日のうち当面の計画として、計画給水人口277,000人、一日最大給水量129,500 $\text{m}^3$ /日で、平成16年12月27日に事業変更を届け出たのち受理された。

### 第7期拡張第1次変更

企業のコスト削減、人口の減少、節水意識の定着などにより水使用量の減少が続くことから、水需要計画の下方修正をするとともに、クリプトスポリジウムにより原水が汚染されるおそれのある高岡水源への浄水施設（膜ろ過）の設置と、一部給水区域の拡張を含めた事業計画の変更を行い、計画給水人口270,300人、一日最大給水量118,900 $\text{m}^3$ /日として平成21年3月31日認可を得た。

### 第7期拡張第2次変更

クリプトスポリジウムによる汚染のおそれがある堀水源と西沖水源に浄水施設（紫外線処理）を設置し、並びに西条浄水場と笹平浄水場の浄水方法を膜ろ過へ変更し、計画給水人口273,000人、一日最大給水量114,100 $\text{m}^3$ /日で平成23年4月14日認可を得た。

### 第7期拡張第3次変更

5地区の簡易水道事業（戸隠・鬼無里・大岡・信州新町・中条）の事業統合及び給水区域の一部拡張、浄水方法の変更として犀川浄水場における原水臭気（かび臭）の除去を目的に、粉末活性炭注入設備の追加を変更要件とし、計画給水人口273,000人、一日最大給水量110,000 $\text{m}^3$ /日で平成29年3月28日認可を得た。

### 第7期拡張第3次変更（届出）

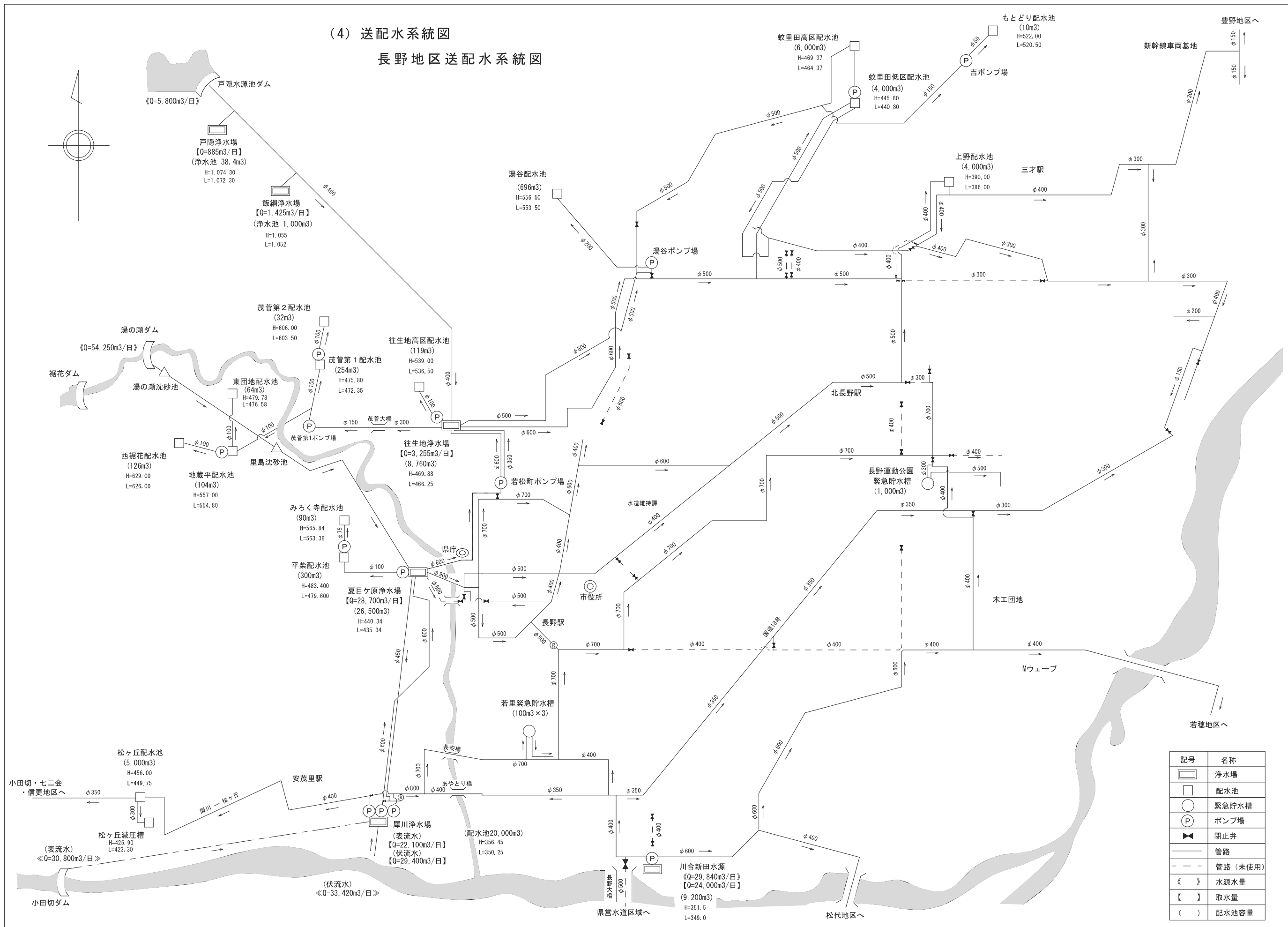
従来給水区域に含めていなかった民間経営の簡易給水施設（中曽根レイクニュータウン）等を給水区域に編入するものであり、計画給水人口273,000人、一日最大給水量110,000 $\text{m}^3$ /日で平成30年2月22日に事業変更を届け出たのち受理された。

(3) 拡張事業の経過

事業変遷	創設	第1期 拡張	第2期 拡張	第3期 拡張	第3期 変更	第4期 拡張	第4期 変更	第5期 拡張	第6期 拡張	第1次 拡張	第2次 拡張
戸野	m <sup>3</sup> /日 5,800	m <sup>3</sup> /日 5,800	m <sup>3</sup> /日 12,000	m <sup>3</sup> /日 12,000	m <sup>3</sup> /日 12,000	m <sup>3</sup> /日 10,000	m <sup>3</sup> /日 10,000	m <sup>3</sup> /日 10,000	m <sup>3</sup> /日 10,000	m <sup>3</sup> /日 6,000	m <sup>3</sup> /日 6,000
屋尻		6,800	12,000	32,000	32,000	60,000	60,000	60,000	153,000	60,000	57,990
水			(9,600)	(9,600)	(9,600)	(9,600)	(9,600)	(9,600)	(9,600)	(9,600)	(9,600)
系			3,000	3,000	0	0	0	0	0	0	0
別				3,500	3,000	3,000	3,000	0	0	0	0
配						(13,000)	33,000	33,000	33,000	15,000	15,000
水						20,000	20,000	50,000	50,000	50,000	50,000
能								7,000	7,000	9,700	9,700
力								6,000	6,000	4,610	4,610
総配水能力	m <sup>3</sup> /日 5,800	m <sup>3</sup> /日 12,600	m <sup>3</sup> /日 27,000	m <sup>3</sup> /日 50,500	m <sup>3</sup> /日 47,000	m <sup>3</sup> /日 93,000	m <sup>3</sup> /日 126,000	m <sup>3</sup> /日 166,000	m <sup>3</sup> /日 259,000	m <sup>3</sup> /日 145,310	m <sup>3</sup> /日 143,300
1人1日 最大給水量	ℓ 97	ℓ 168	ℓ 285	ℓ 300	ℓ 313	ℓ 500	ℓ 640	ℓ 664	ℓ 852	ℓ 515	ℓ 487
工事期間 (起工～竣工)	大正2年 1月 ～ 大正4年 3月	昭和2年 4月 ～ 昭和4年 3月	昭和20年 11月 ～ 昭和29年 11月	昭和33年 4月 ～ 昭和39年 3月	昭和37年 9月 ～ 昭和39年 3月	昭和39年 4月 ～ 昭和47年 3月	昭和46年 4月 ～ 昭和51年 3月	昭和47年 4月 ～ 昭和55年 3月	昭和49年 4月 ～ 昭和59年 3月	昭和58年 7月 ～ 平成元年 3月	平成2年 7月 ～ 平成6年 3月
給水人口	人 60,000	人 75,000	人 95,000	人 167,000	人 150,000	人 186,000	人 197,000	人 250,000	人 304,000	人 278,500	人 293,300
事業費 (千円)	835	620	6,350	360,000	406,678	1,430,000	4,183,000	6,400,000	25,400,000	17,400,000	8,400,000
実施 (精算)	847	559	395,346	284,631	122,047	2,478,000	2,568,665	11,235,000	20,189,730	9,777,000	4,190,000
変更認可 の主要 たる内容	①給水区域の拡張 ②給水人口の増加 ③給水量の増加 ④水源の種別の変更 ⑤取水地点の変更 ⑥浄水方法の変更 ⑦事業の徹底的な変更 ⑧事業の全部譲受け ⑨その他	戸隠水源 75,000人 12,600m <sup>3</sup> /日 犀川水源新設	95,000人 27,000m <sup>3</sup> /日 岡田水源新設	近郊10ヶ村合併 167,000人 50,500m <sup>3</sup> /日 七瀬水源新設	長野市全域化 150,000人 47,000m <sup>3</sup> /日	犀川・稲花水源新設 186,000人 93,000m <sup>3</sup> /日	芋井・荻川(一部)灌入 197,000人 126,000m <sup>3</sup> /日 川合新田(第2)水源新設	松代・若穂編入 250,000人 166,000m <sup>3</sup> /日 松代・若穂水源新設 飯綱浄水場繰越	小田切・七三編入 304,000人 259,000m <sup>3</sup> /日 大町ダム参画	一部(霞川・御野・七三)灌入 278,500人 143,300m <sup>3</sup> /日 西条：繰越繰越 豊米：急流繰越	犀川(表流水と変更) 犀川(地下水と変更) 犀川(急流繰越に変更)

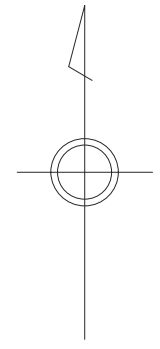
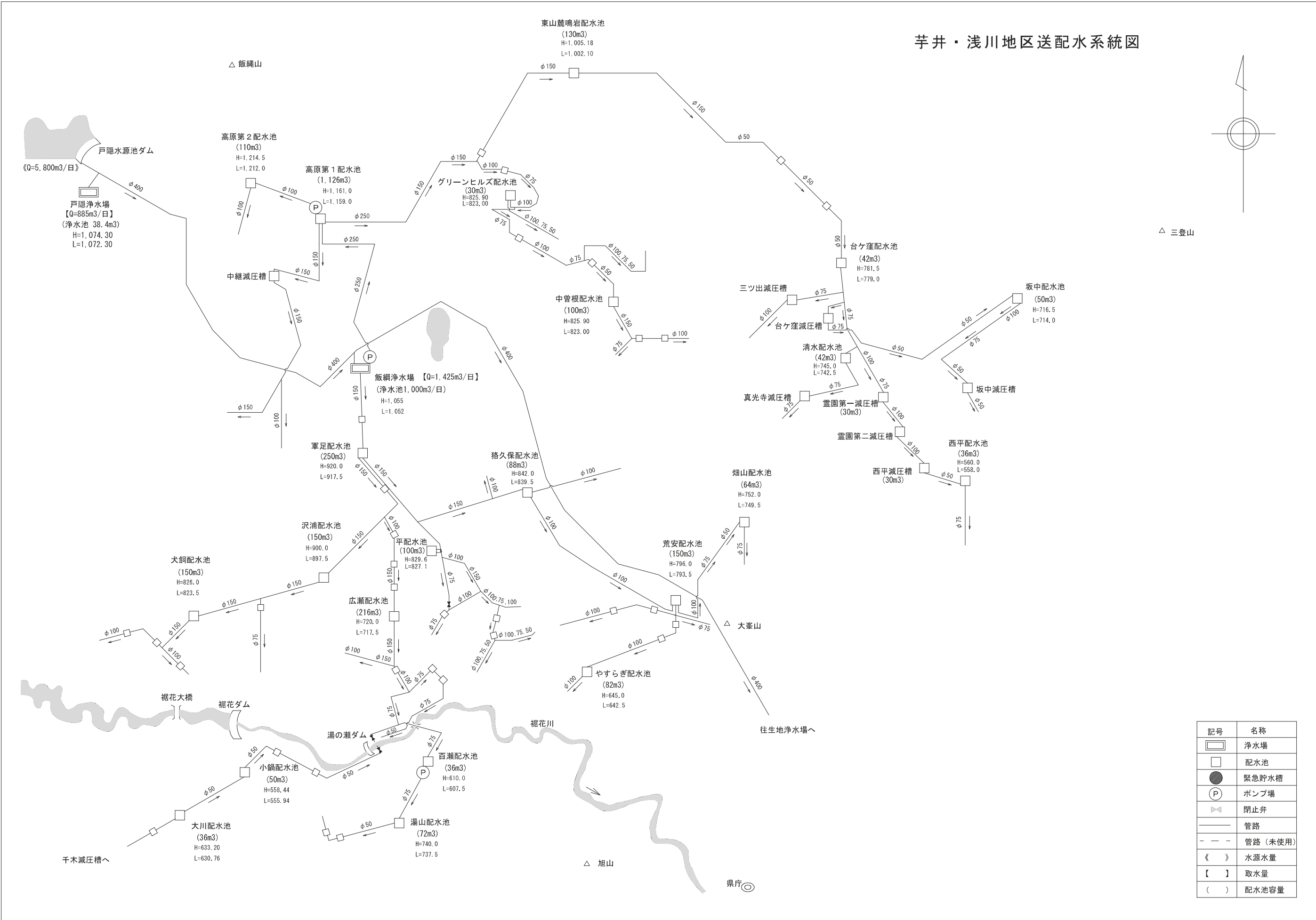
事業変更	第7期計画	第7期拡張変更	第7期拡張変更	第7期拡張変更	第7期拡張変更	第7期拡張変更	第7期拡張変更	第7期拡張変更	備考
	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	
戸野尻湖	6,000 122,590 (9,600)	6,000 122,590 (9,600)	5,800 124,310 0	5,800 124,310 0	5,800 124,310 0	5,800 124,310 0	5,800 60,887 0	5,800 60,887 0	通年取水が出来ないため平成18年廃止
岡田瀬	0	0	0	0	0	0	0	0	水質悪化のため昭和35年廃止
七瀬	0	0	0	0	0	0	0	0	配水系統の合理化のため昭和47年廃止
配水能力	15,000 50,000 4,900 6,800 2,610	15,000 50,000 4,900 6,800 2,560 6,815	24,000 47,000 0 8,605 4,024 7,420	24,000 50,000 0 8,918 4,289 6,800	24,000 50,000 0 8,918 4,289 6,800	24,000 50,000 0 8,918 4,289 6,800	24,000 50,000 0 5,818 2,509 6,800 2,864 1,967 884 2,351 1,081	24,000 50,000 0 5,818 2,509 6,800 2,864 1,967 884 2,351 1,081	(浅川) 平成19年多目的ダムより右水ダムに変更のため水源の廃止
総配水能力	m <sup>3</sup> /日 207,900	m <sup>3</sup> /日 214,665	m <sup>3</sup> /日 221,159	m <sup>3</sup> /日 224,117	m <sup>3</sup> /日 224,117	m <sup>3</sup> /日 164,961	m <sup>3</sup> /日 164,961	m <sup>3</sup> /日 164,961	
1人1日最大給水量	ℓ 701	ℓ 468	ℓ 440	ℓ 418	ℓ 418	ℓ 403	ℓ 403	ℓ 403	
工事期間(起工～竣工)	平成5年4月～平成24年3月	平成17年1月～平成24年3月	平成21年4月～平成25年3月	平成23年4月～平成27年3月	平成23年4月～平成27年3月	平成23年4月～平成31年3月	平成23年4月～平成31年3月	平成30年4月～平成35年3月	
給水人口	人 296,100	人 307,300 (277,000)	人 270,300	人 273,000	人 273,000	人 273,000	人 273,000	人 273,000	豊野町との合併に伴う水道事業全部譲受け後の人口( ) 届出値
事業費(千円)	38,800,000	(10,760,000)	8,974,572	14,858,925	14,858,925	446,800	446,800	0	( ) 届出値
実(精算)	36,060,000	(10,540,000)	-	-	-	-	-	-	
変更認可の主たる内容	296,100人 207,500m <sup>3</sup> /日 概算(調・理・静)	豊野地区編入 307,300人 214,315m <sup>3</sup> /日	270,300人 118,900m <sup>3</sup> /日 膜ろ過設置(高岡)	273,000人 114,100m <sup>3</sup> /日 紫外線設置(備・西中) 膜ろ過設置(西条・世平)	273,000人 110,000m <sup>3</sup> /日 浄化槽設置(備・西中) 浄化槽設置(高岡)	273,000人 110,000m <sup>3</sup> /日 浄化槽設置(備・西中) 浄化槽設置(高岡)	273,000人 110,000m <sup>3</sup> /日 浄化槽設置(備・西中) 浄化槽設置(高岡)	273,000人 110,000m <sup>3</sup> /日 一部(中曾根・門次)編入	

(4) 送配水系統図  
長野地区送配水系統図



記号	名称
	浄水場
	配水池
	緊急貯水槽
	ポンプ場
	閉止弁
	管路
	管路(未使用)
	水源水量
	取水量
	配水池容量

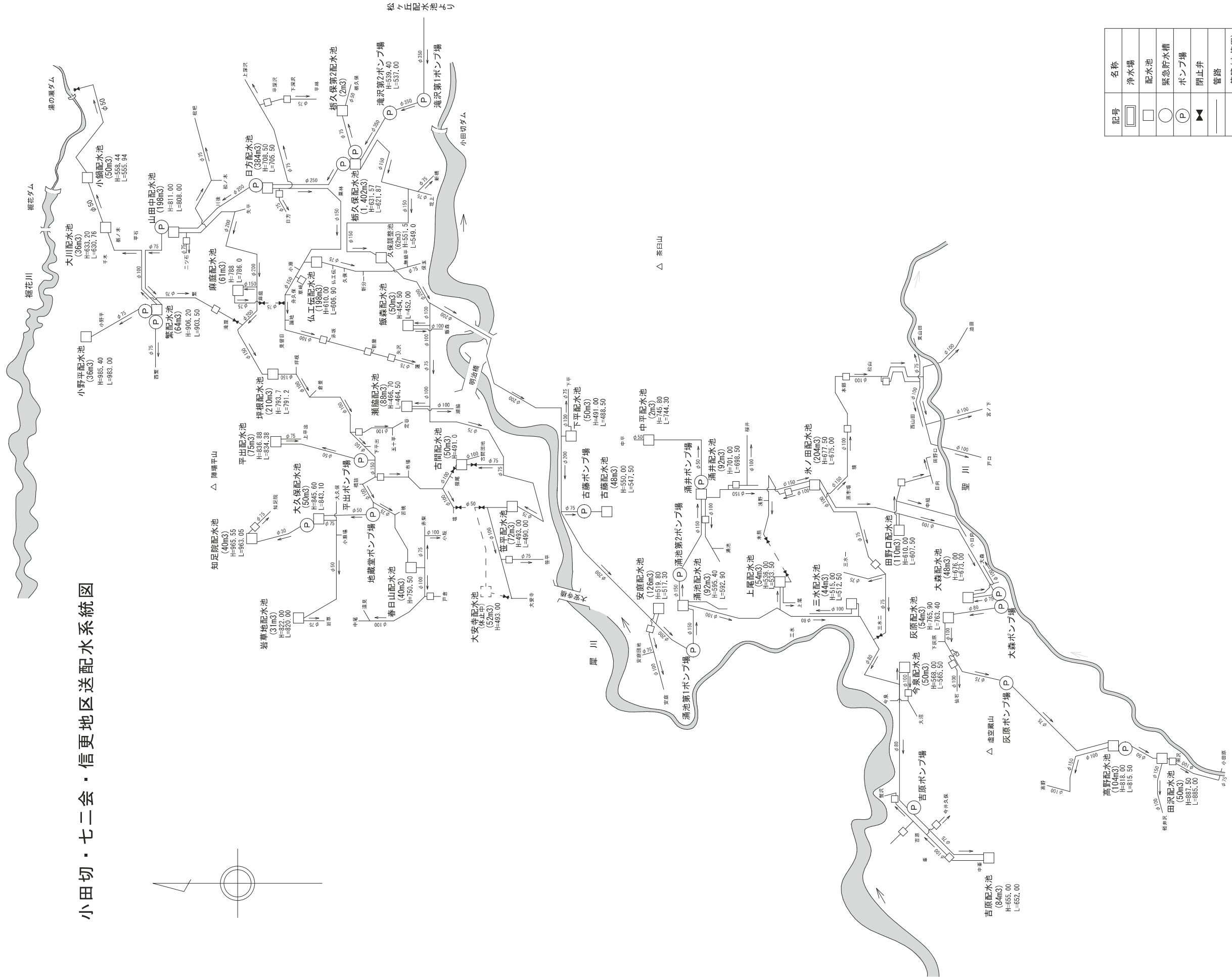
# 芋井・浅川地区送配水系統図



△ 三登山

記号	名称
	浄水場
	配水池
	緊急貯水槽
	ポンプ場
	閉止弁
	管路
	管路 (未使用)
	《 》 水源水量
	【 】 取水量
	( ) 配水池容量

小田切・七二会・信更地区送配水系統図



記号	名称
□	浄水場
○	配水池
○	緊急貯水槽
P	ポンプ場
⊘	閉止弁
—	管路
—	管路(未使用)
《	水源水量
【	取水量
( )	配水池容量

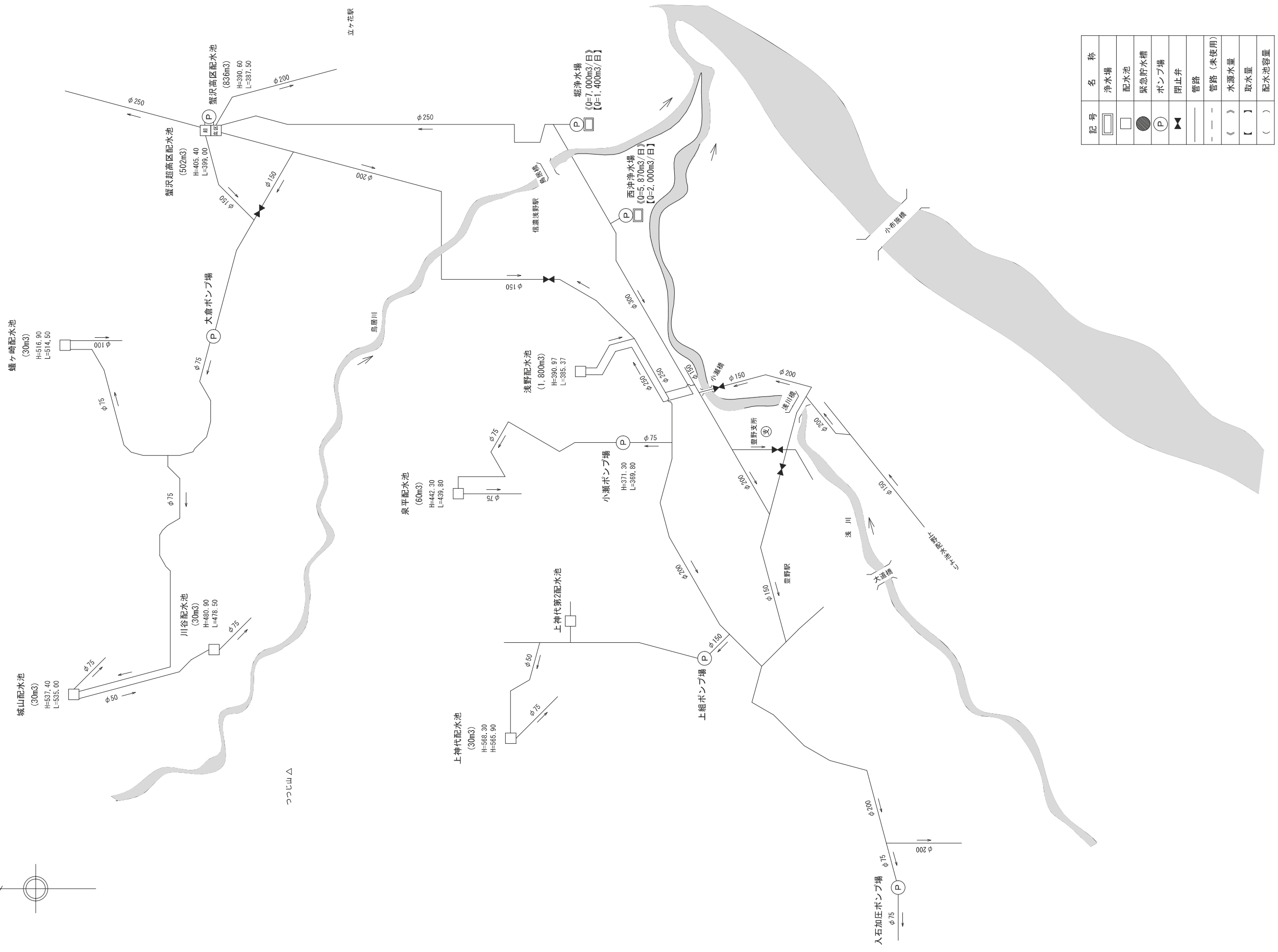
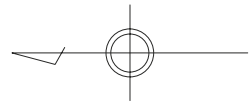
松代・若穂地区送配水系統図



記号	名称
	浄水場
	配水池
	緊急貯水槽
	ポンプ場
	閉止弁
	管路
	管路 (未使用)
	水源水量
	取水量
	配水池容量

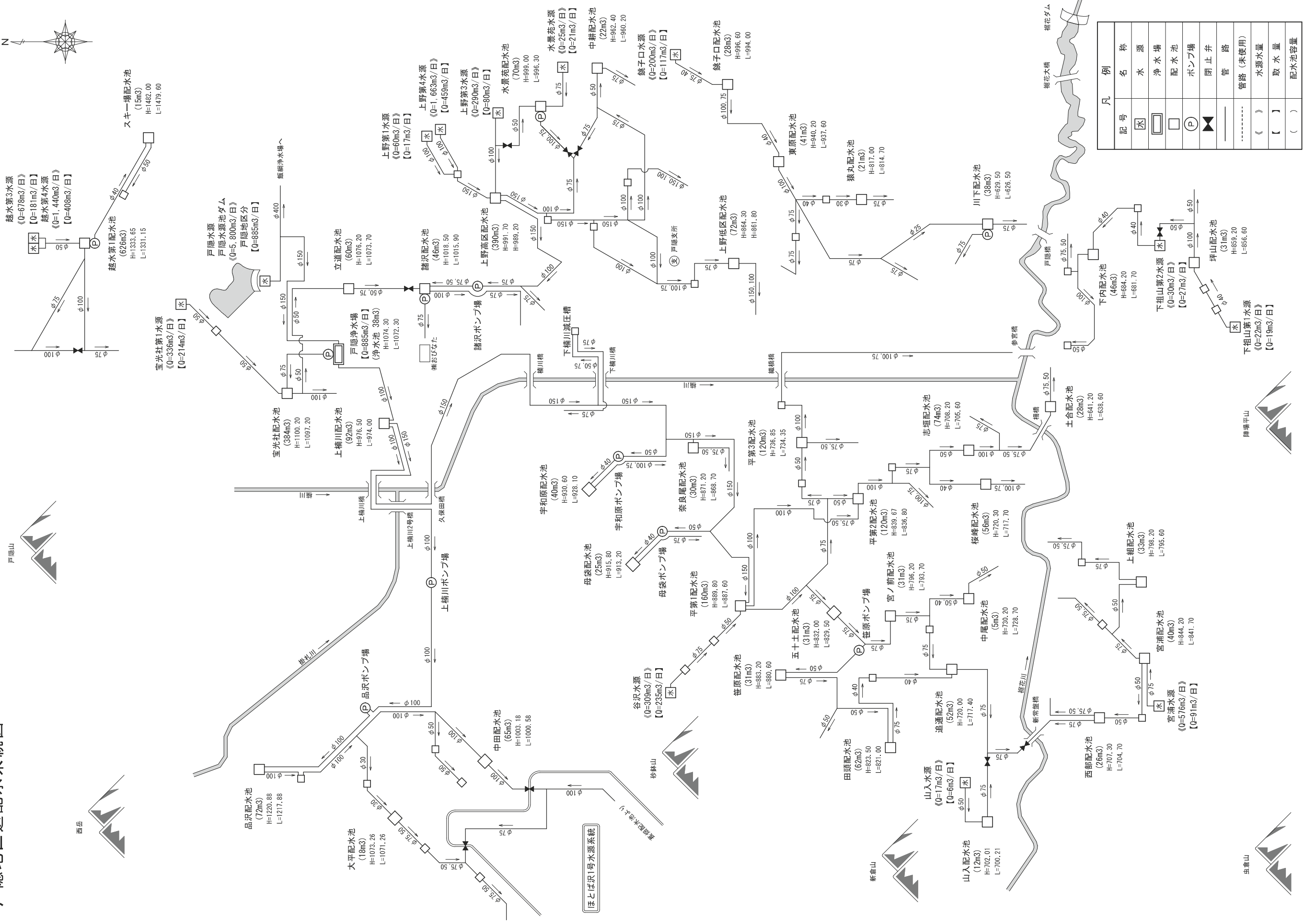


# 豊野地区送配水系統図

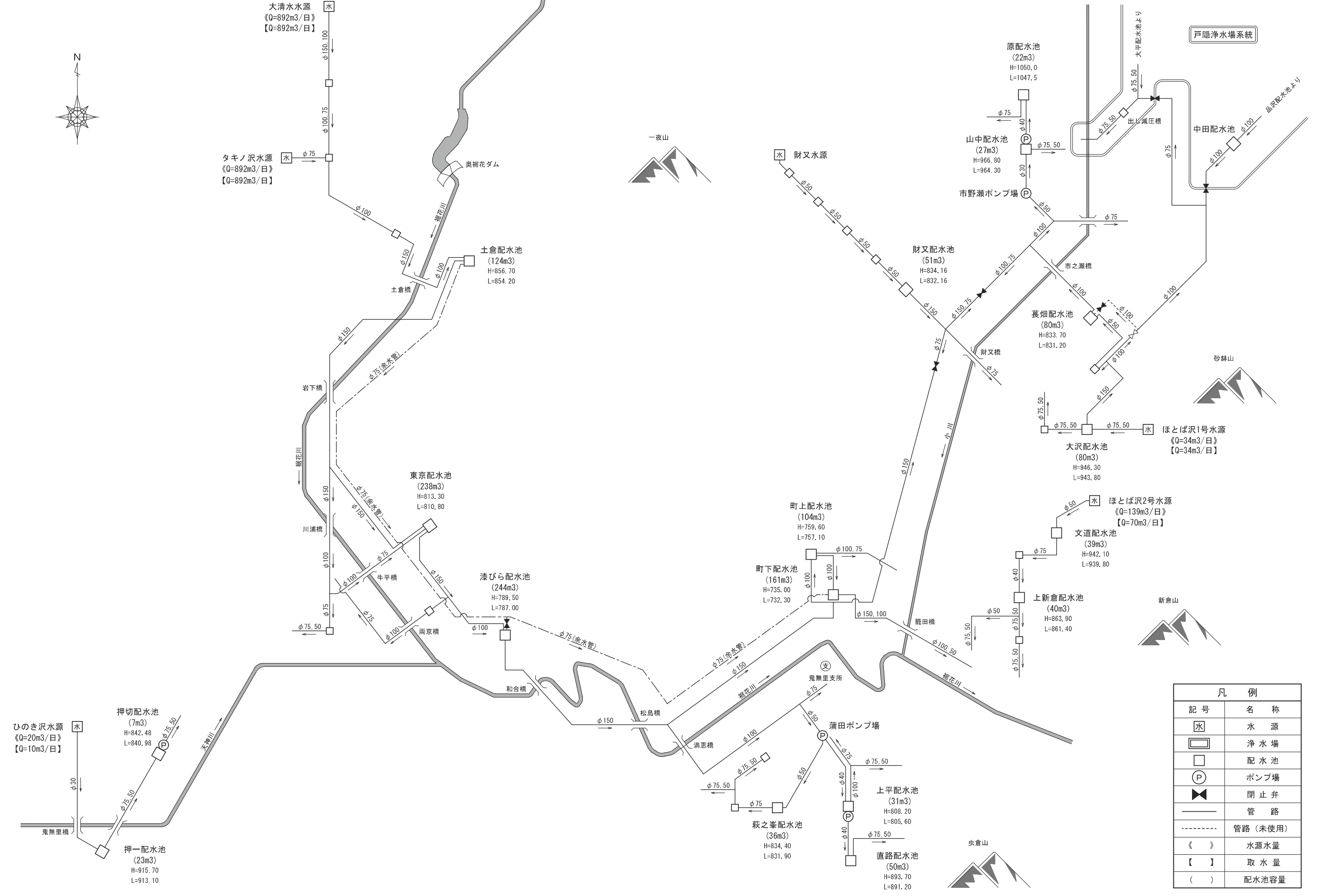


記号	名称
□	浄水場
○	配水池
●	緊急貯水槽
P	ポンプ場
⊘	閉止弁
—	管路
---	管路 (未使用)
《	水源水量
【	取水量
(	配水池容量

# 戸隠地区送配水系統図

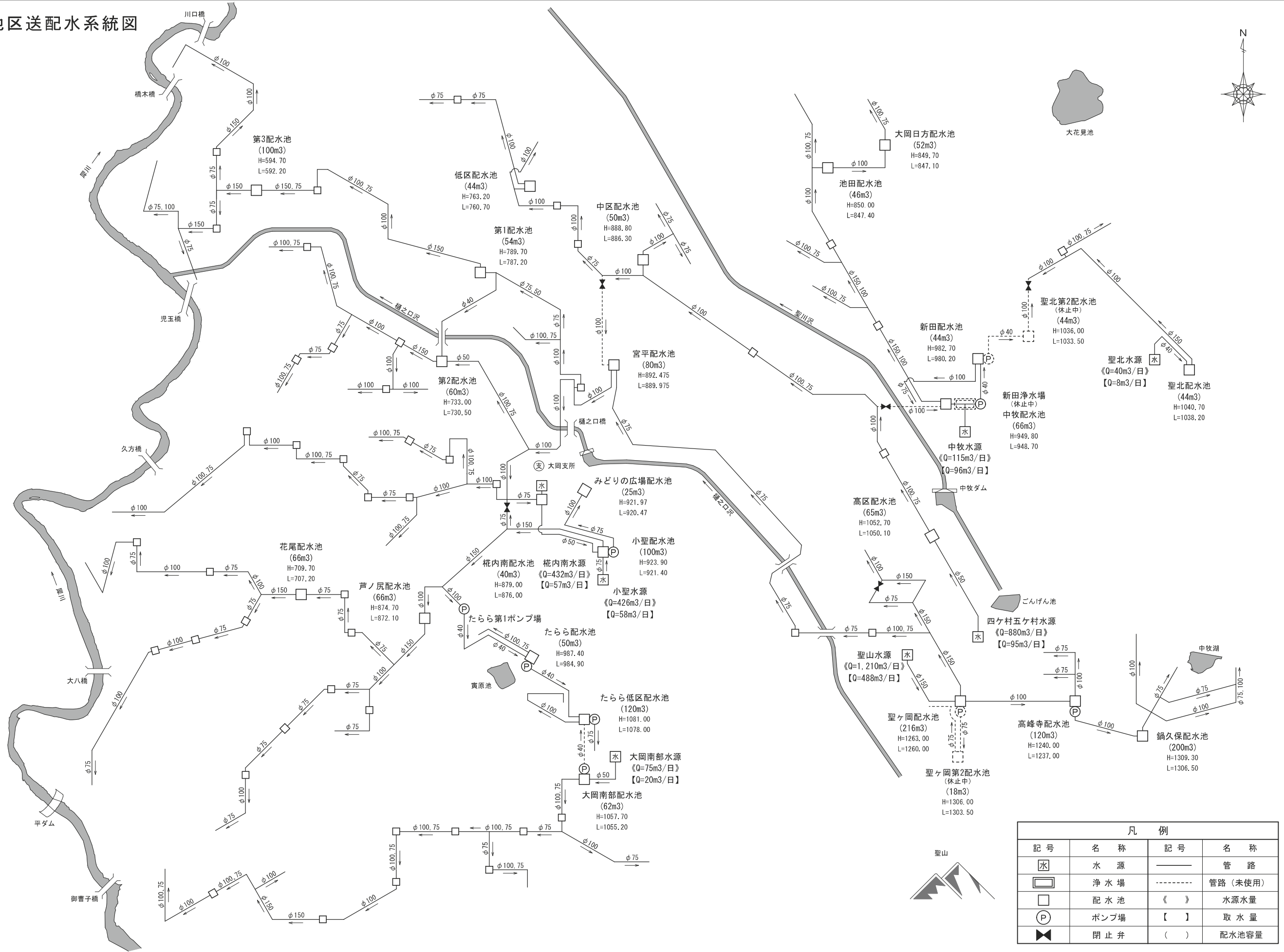


鬼無里地区送配水系統図



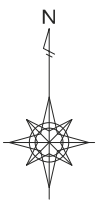
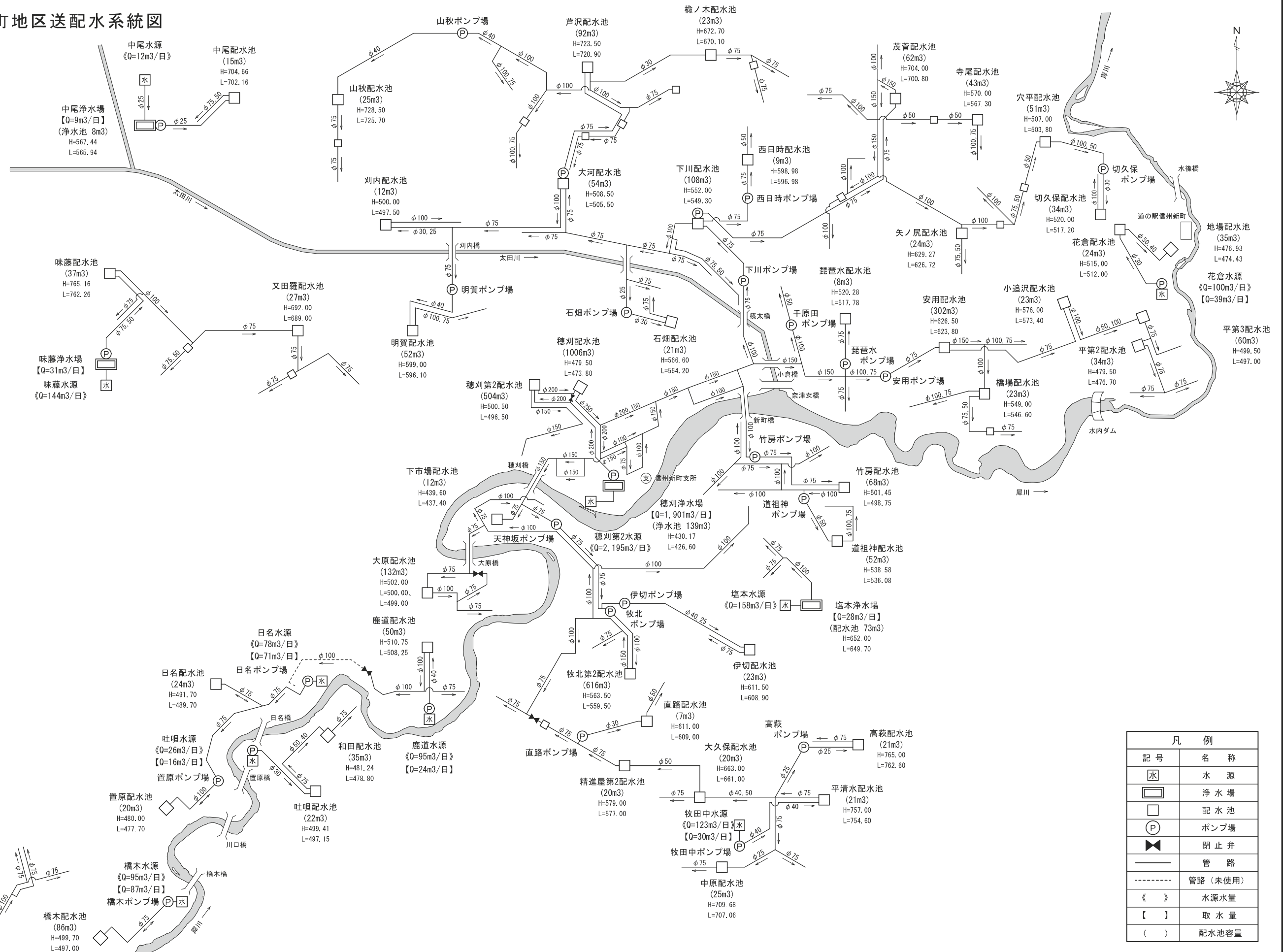
凡 例	
☒	水 源
☐	浄 水 場
□	配 水 池
Ⓟ	ポ ン プ 場
▶	閉 止 弁
—	管 路
---	管路 (未使用)
《 》	水源水量
【 】【	取 水 量
( )	配水池容量

# 大岡地区送配水系統図



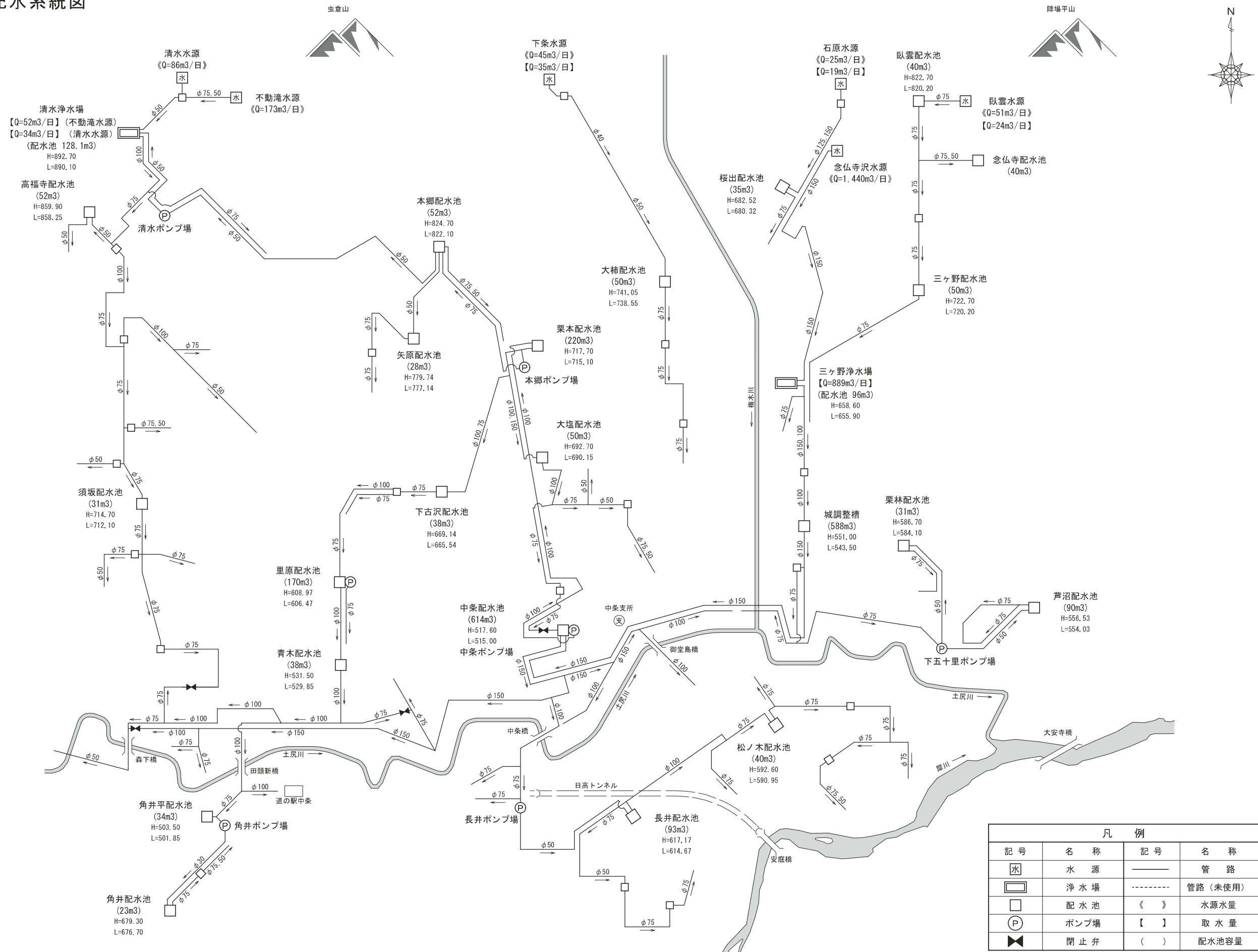
凡例			
記号	名称	記号	名称
水	水源	—	管路
◻	浄水場	---	管路(未使用)
□	配水池	《 》	水源水量
P	ポンプ場	【 】	取水量
✂	閉止弁	( )	配水池容量

# 信州新町地区送配水系統図



凡例	
水	水源
凵	浄水場
□	配水池
P	ポンプ場
⊘	閉止弁
—	管路
---	管路(未使用)
《 》	水源水量
[ ]	取水量
( )	配水池容量

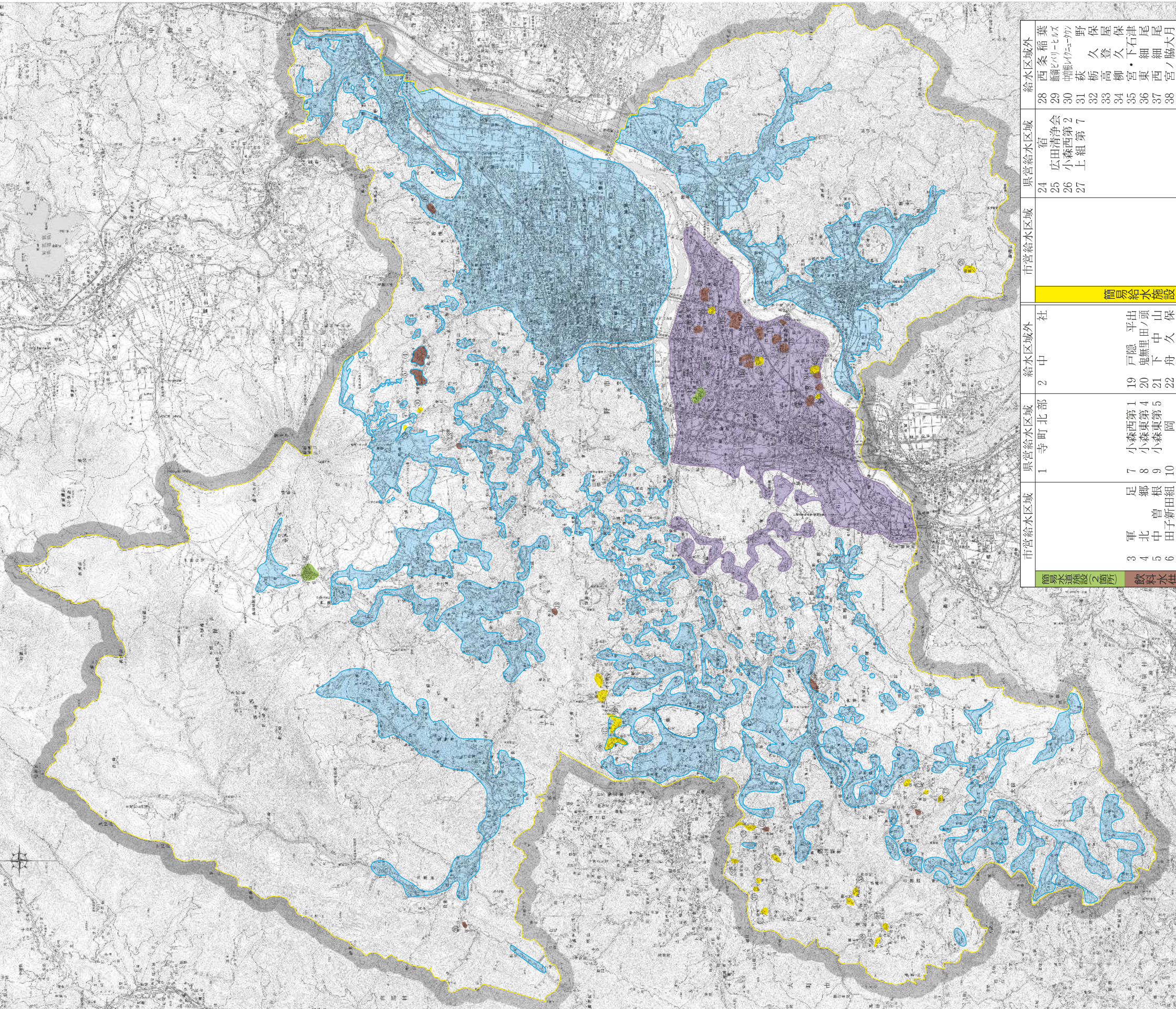
# 中条地区送配水系統図



凡 例			
記号	名称	記号	名称
水	水源	—	管路
浄水場	浄水場	-----	管路(未使用)
配水池	配水池	《 》	水源水量
ポンプ場	ポンプ場	[ ]	取水量
閉止弁	閉止弁	( )	配水池容量

(5) 給水区域図

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図を複製したものである。」  
(承認番号 平28情復、第241号)

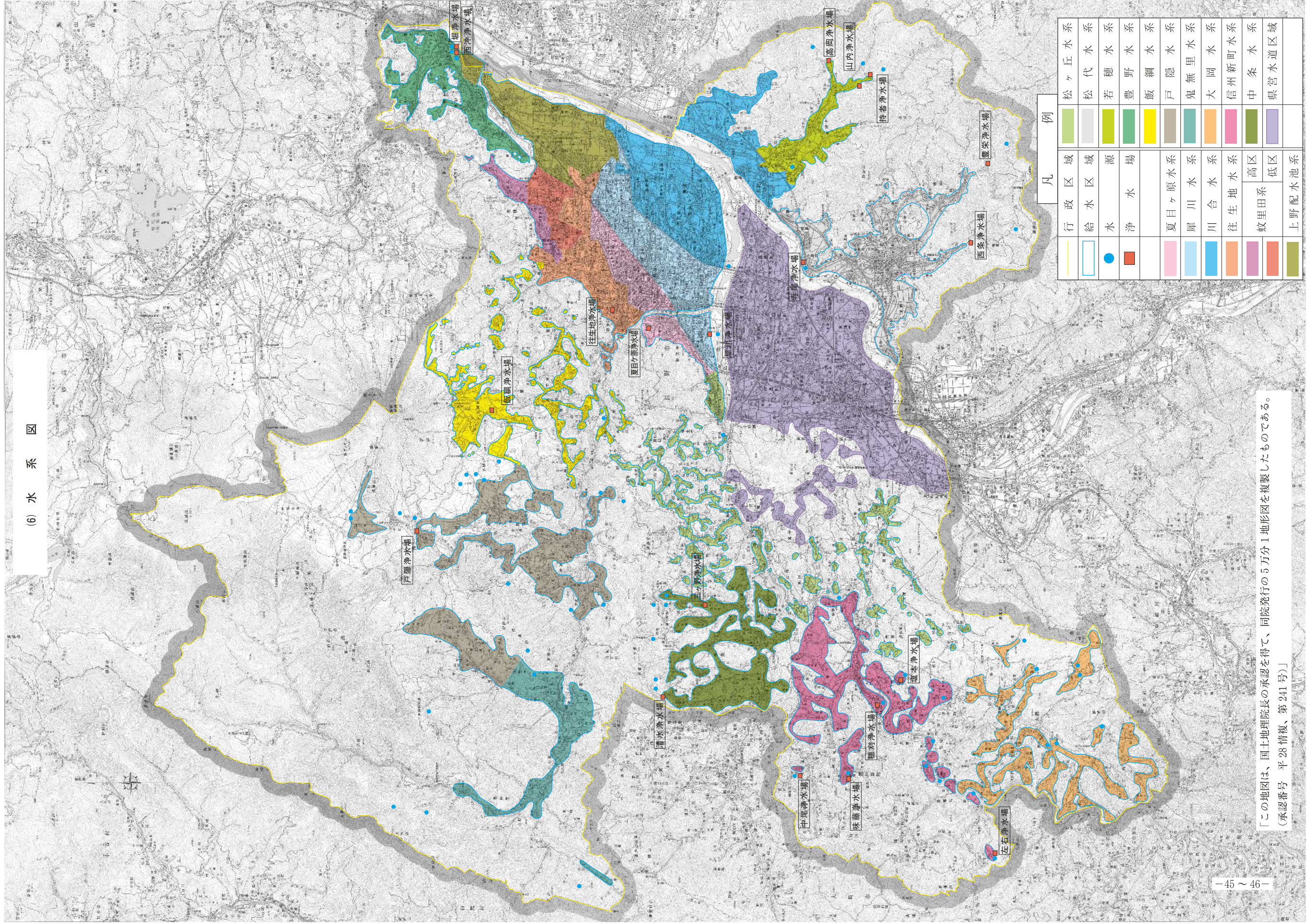


凡 例

行政区域界	簡易水道施設
長野市上水道区域	飲料水供給施設
長野県営上水道区域	簡易給水施設

市営給水区域	市営給水区域	市営給水区域	給水区域外
1 寺町北部	2 中 社	24 宿	28 西条葉
7 小森西第1	19 戸隠	25 広田清浄会	29 藤田
8 小森東第4	20 亀無里	26 小森西第2	30 榑
9 小森東第5	21 下舟中	27 小森上組第7	31 秋高
10 岡	22 神保		32 柳高
11 神保	23 明正		33 宮東
12 杖田	1 明保		34 野保
13 新藤	2 保天		35 屋保
14 藤上	3 中久		36 津尾
15 16 17 18	4 久之		37 石津
	5 在家		38 尾大
	6 院		39 月沼
	7 庭		40 藤沼
	8 牧		41 畑
	9 城		42 味
	10 牧		43 向
	11 田		44 手
	12 上		45 小
	13 藤		46 倉
	14 上		47 小
	15 上		48 小
	16 上		
	17 上		
	18 上		
	19 上		
	20 上		
	21 上		
	22 上		
	23 上		
	24 上		
	25 上		
	26 上		
	27 上		
	28 上		
	29 上		
	30 上		
	31 上		
	32 上		
	33 上		
	34 上		
	35 上		
	36 上		
	37 上		
	38 上		
	39 上		
	40 上		
	41 上		
	42 上		
	43 上		
	44 上		
	45 上		
	46 上		
	47 上		
	48 上		

(6) 水系図



凡例	
行政区域	松ヶ丘水系
給水区域	松代水系
水源	若穂水系
浄水場	豊野水系
	飯綱水系
夏目ヶ原水系	戸隠水系
犀川水系	鬼無里水系
川合水系	大岡水系
往生地水系	信州新町水系
蚊里田系	中条水系
上野配水池系	県営水道区域

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図を複製したものである。  
 (承認番号 平28情複、第241号)」



### 3 水道の維持管理統計

#### (1) 給水普及状況

(R 3. 3. 31 現在)

区分	区分 世帯・人口	市 営 水 道		旧市営上水道	旧市営簡易水道	県 営 水 道 (※)	市・県営水道計
		世 帯 (世帯)	人 口 (人)	人 口 (人)	人 口 (人)	人 口 (人)	人 口 (人)
行政区域内		—	—	—	—	—	372,080
給水区域内 A		120,037	268,350	258,667	9,683	102,579	370,929
給 水 B		119,846	267,895	258,328	9,567	101,559	369,454
普 及 率 B/A(%)		99.84	99.83	99.87	98.80	99.01	99.60

※ 県営水道分は、長野県企業局水道事業課が算出した数値。

#### (2) 各水系別給水人口及び世帯数（旧上水道事業）

(R 3. 3. 31現在)

水 系	世帯数	人 口	水 系	世帯数	人 口
長野地区（西山地区を含む）			松 代 地 区		
夏目ヶ原水系	29,360	65,835	清野水系（象山第1系）	1,389	3,116
川合新田水系	21,169	47,470	清野水系（象山第2系）	556	1,246
犀川水系	14,719	33,007	寺尾水系（東寺尾配水池）	3,063	6,869
松ヶ丘水系	3,140	7,042	西条水系	105	235
往生地水系	13,700	30,721	豊栄水系	564	1,264
蚊里田水系（高区）	3,306	7,414	大日池水系	815	1,827
蚊里田水系（低区）	3,626	8,132	計	6,492	14,557
湯谷水系	862	1,932	若 穂 地 区		
上野水系	8,451	18,950	川合新田水系	2,863	6,420
飯綱芋井水系	520	1,166	矢原水系	2,032	4,557
飯綱高原水系	596	1,337	引沢配水池水系	318	713
計	99,449	223,006	笹平水系	269	603
豊 野 地 区			保科水系	320	718
浅野水系	2,353	5,277	高岡水系	5	10
蟹沢水系	1,100	2,467	持者水系	0	0
計	3,453	7,744	計	5,807	13,021
			合 計	115,201	258,328

## (3) 各水系別給水人口及び世帯数（旧簡易水道事業）

(R 3. 3. 31現在)

水 系	世帯数	人 口	水 系	世帯数	人 口
戸 隠 地 区			信 州 新 町 地 区		
戸隠・谷沢混合水系	472	1,028	穂刈水系	1,282	2,687
越水水系	147	321	花倉水系	23	48
宝光社水系	112	245	鹿道水系	21	45
上野水系	323	705	日名水系	67	140
水景苑水系	9	20	橋木水系	38	80
山入水系	4	8	吐唄水系	12	25
宮浦水系	83	181	牧田中水系	21	44
銚子口水系	70	152	味藤水系	62	130
下祖山水系（第1）	5	11	塩本水系	36	75
下祖山水系（第2）	15	33	左右水系	8	17
計	1,240	2,704	中尾水系	4	9
鬼 無 里 地 区			計	1,574	3,300
大清水・タキノ沢混合水系	525	1,044	中 条 地 区		
ほとば沢水系（1号）	31	63	念仏寺沢水系	664	1,349
ほとば沢水系（2号）	31	63	不動滝・清水混合水系	67	137
ひのき沢水系	1	2	臥雲水系	5	10
計	588	1,172	石原水系	7	15
大 岡 地 区			下条水系	20	40
四ヶ村五ヶ村水系	41	72	計	763	1,551
中牧水系	69	121	合 計		
聖北水系	5	10	4,645	9,567	
小聖・樺内南混合水系	39	69			
大岡南部水系	11	20			
聖山水系	315	548			
計	480	840			

(4) 取水量及び配水量

① 取水量

取水能力 193,209 m<sup>3</sup>/日 (単位: m<sup>3</sup>)

月	川合新田	犀川	夏目ヶ原	戸隠	戸隠浄水場 (旧簡水地区)	長野地区計 (旧簡水除く)	松代 (川合除く)	若穂 (川合除く)	豊野	合計 (旧簡水除く)
4	665,410	798,746	743,649	160,921	26,071	2,342,655	60,410	34,947	74,340	2,512,352
5	685,470	862,057	774,587	161,993	27,213	2,456,894	61,911	36,170	78,563	2,633,538
6	665,240	927,613	747,998	148,443	25,737	2,463,557	60,553	35,439	76,678	2,636,227
7	684,710	946,117	710,954	158,660	27,348	2,473,093	65,702	36,660	78,920	2,654,375
8	686,630	1,019,067	755,470	167,119	26,375	2,601,911	67,276	39,404	84,756	2,793,347
9	664,210	980,261	680,758	168,055	25,809	2,467,475	60,159	37,336	79,603	2,644,573
10	636,790	971,206	752,951	174,508	27,158	2,508,297	74,643	38,474	83,030	2,704,444
11	601,630	890,904	739,370	166,451	26,011	2,372,344	94,503	38,013	79,357	2,584,217
12	622,090	883,950	829,096	162,900	26,331	2,471,705	121,960	46,423	84,808	2,724,896
1	621,950	567,803	1,135,082	162,784	26,288	2,461,331	121,723	42,829	85,204	2,711,087
2	562,760	502,821	1,090,380	53,588	24,007	2,185,542	107,298	40,239	76,917	2,409,996
3	624,900	801,946	927,307	61,969	26,535	2,389,587	118,340	44,869	85,546	2,638,342
合計	7,721,790	10,152,491	9,887,602	1,747,391	314,883	29,194,391	1,014,478	470,803	967,722	31,647,394
月平均	643,483	846,041	823,967	145,616	26,240	2,432,866	84,540	39,234	80,644	2,637,263
日平均	21,156	27,815	27,089	4,787	863	79,985	2,779	1,290	2,651	86,705
前年度	8,141,710	11,408,051	8,555,766	1,928,060	313,431	29,720,156	792,877	425,338	1,008,607	31,946,978
対前年比	0.948	0.890	1.156	0.906	1.005	0.982	1.279	1.107	0.959	0.991

月	戸隠	鬼無里	大岡	信州新町	中条	合計 (旧簡水地区)	合計 (全地区)
4	62,557	29,588	12,585	63,215	22,418	190,363	2,702,715
5	63,979	33,601	13,215	63,639	23,176	197,610	2,831,148
6	61,040	35,724	9,250	63,009	22,722	191,745	2,827,972
7	69,026	37,172	9,749	58,089	25,707	199,743	2,854,118
8	67,935	38,979	11,102	61,829	27,504	207,349	3,000,696
9	64,342	35,676	10,252	57,558	23,052	190,880	2,835,453
10	66,837	34,996	10,346	62,661	22,996	197,836	2,902,280
11	63,337	34,225	9,848	58,108	21,800	187,318	2,771,535
12	63,260	35,988	12,712	63,032	22,377	197,369	2,922,265
1	69,576	40,854	13,023	61,876	22,807	208,136	2,919,223
2	64,700	34,462	10,672	57,835	20,636	188,305	2,598,301
3	69,924	39,213	11,070	67,452	21,994	209,653	2,847,995
合計	786,513	430,478	133,824	738,303	277,189	2,366,307	34,013,701
月平均	65,543	35,873	11,152	61,525	23,099	197,192	2,834,475
日平均	2,155	1,179	367	2,023	759	6,483	93,188
前年度	772,537	387,832	153,422	719,702	279,613	2,313,106	34,260,084
対前年比	1.018	1.110	0.872	1.026	0.991	1.023	0.993

② 配水量

配水能力 165,039m<sup>3</sup>/日 (単位: m<sup>3</sup>)

月	長野地区計				松代地区				若穂地区				旧上水道地区合計				
	川合新田	犀川	夏目ヶ原	往生地	蚊里田	飯綱	配水量 (川合まゝ)	日平均	配水量 (川合まゝ)	日平均	配水量 (川合まゝ)	日平均	配水量	日平均			
4	485,879	416,728	732,559	245,863	241,854	23,917	2,146,800	71,560	58,066	145,122	4,837	34,785	126,540	4,218	72,244	2,490,706	83,024
5	496,271	437,425	758,681	255,245	253,812	25,232	2,226,666	71,828	59,217	152,356	4,915	36,004	131,320	4,236	74,263	2,584,605	83,374
6	482,183	433,057	779,496	250,779	244,264	23,571	2,213,350	73,778	57,901	147,531	4,918	35,280	127,987	4,266	72,420	2,561,288	85,376
7	496,581	445,839	789,738	263,405	243,526	24,526	2,263,615	73,020	63,023	154,437	4,982	36,495	132,466	4,273	74,135	2,624,653	84,666
8	482,558	496,978	848,741	275,683	253,746	29,015	2,386,721	76,991	64,456	167,459	5,402	39,237	139,562	4,502	80,080	2,773,822	89,478
9	474,349	466,079	802,033	253,527	239,141	26,598	2,261,727	75,391	57,639	152,863	5,095	37,138	131,055	4,369	74,670	2,620,315	87,344
10	453,518	468,320	843,886	259,732	250,145	28,016	2,309,617	74,504	71,925	152,473	4,918	38,255	134,235	4,330	77,976	2,674,301	86,268
11	453,704	422,299	803,786	252,872	247,648	26,555	2,206,864	73,562	91,944	147,828	4,928	37,819	129,141	4,305	74,674	2,558,507	85,284
12	493,410	453,348	866,763	316,693	210,253	26,217	2,366,684	76,345	119,326	157,730	5,088	46,200	135,732	4,378	80,368	2,740,514	88,404
1	490,984	447,042	885,302	315,833	204,316	27,247	2,371,324	76,494	119,147	157,043	5,066	42,619	134,945	4,353	80,272	2,743,584	88,503
2	445,836	392,586	821,166	299,327	160,720	23,829	2,143,664	76,559	104,977	139,335	4,976	40,047	121,941	4,355	72,755	2,477,695	88,489
3	496,271	418,682	886,380	341,368	162,522	26,169	2,331,392	75,206	115,773	152,182	4,909	44,657	136,133	4,391	80,959	2,700,666	87,118
合計	5,757,544	5,298,383	9,819,131	3,330,527	2,711,947	310,892	27,228,424	—	983,394	1,826,359	—	488,536	1,581,057	—	914,816	31,550,636	—
月平均	479,795	441,532	818,261	277,544	225,996	25,908	2,269,035	—	81,950	152,197	—	39,045	131,755	—	76,235	2,629,221	—
日平均	15,774	14,516	26,902	9,125	7,430	832	74,598	—	2,694	5,004	—	1,284	4,332	—	2,506	86,440	—
前年度	5,851,468	5,365,157	9,544,893	3,000,732	2,917,045	305,364	27,004,659	—	766,624	1,940,303	—	422,969	1,530,748	—	967,846	31,443,556	—
対前年比	98.4%	98.4%	102.9%	111.0%	93.0%	101.8%	100.8%	—	128.3%	94.1%	—	110.8%	103.3%	—	94.5%	100.3%	—

月	全地区合計				合計 (旧簡水)	中	信州新町	岡	大	無	里	戸	隱
	配水量	日平均	配水量	日平均									
4	37,121	24,105	12,161	43,653	19,888	19,888	136,928	2,627,634	87,588	—	—	—	—
5	39,181	25,675	12,771	45,195	20,255	20,255	143,077	2,727,682	87,990	—	—	—	—
6	37,168	24,595	8,887	44,176	19,870	19,870	134,696	2,695,984	89,866	—	—	—	—
7	38,727	25,595	9,390	44,628	22,580	22,580	140,920	2,765,573	89,212	—	—	—	—
8	43,109	27,247	10,705	49,888	24,567	24,567	155,516	2,929,338	94,495	—	—	—	—
9	38,896	25,387	9,741	44,875	20,693	20,693	139,592	2,759,907	91,997	—	—	—	—
10	39,288	27,144	9,803	45,995	20,943	20,943	143,153	2,817,454	90,886	—	—	—	—
11	38,425	26,534	9,436	43,614	19,637	19,637	137,646	2,696,153	89,872	—	—	—	—
12	40,112	27,800	11,991	44,148	20,046	20,046	144,091	2,884,611	93,052	—	—	—	—
1	44,632	30,680	12,376	44,379	20,555	20,555	152,622	2,886,206	93,426	—	—	—	—
2	41,440	24,178	10,044	40,484	18,453	18,453	134,599	2,612,294	93,296	—	—	—	—
3	42,295	29,482	10,357	43,632	19,610	19,610	145,376	2,846,042	91,808	—	—	—	—
合計	480,374	318,422	127,662	534,667	247,097	247,097	1,708,222	33,258,878	—	—	—	—	—
月平均	40,031	26,535	10,639	44,556	20,591	20,591	142,352	2,771,57	—	—	—	—	—
日平均	1,316	872	350	1,465	677	677	4,680	91,120	—	—	—	—	—
前年度	496,323	314,323	145,782	551,071	246,274	246,274	1,753,773	33,197,329	—	—	—	—	—
対前年比	96.8%	101.3%	87.6%	97.0%	100.3%	100.3%	97.4%	100.2%	—	—	—	—	—

参考

1 日最大配水量 (全地区)

8月20日	8月6日
長野 81,537m <sup>3</sup>	長野 99,244m <sup>3</sup>
松代 5,529m <sup>3</sup>	松代 6,285m <sup>3</sup>
若穂 4,617m <sup>3</sup>	若穂 4,464m <sup>3</sup>
豊野 2,658m <sup>3</sup>	豊野 2,933m <sup>3</sup>
戸隠 1,383m <sup>3</sup>	戸隠 1,586m <sup>3</sup>
鬼無里 894m <sup>3</sup>	鬼無里 872m <sup>3</sup>
大岡 359m <sup>3</sup>	大岡 382m <sup>3</sup>
信州新町 1,640m <sup>3</sup>	信州新町 1,684m <sup>3</sup>
中条 750m <sup>3</sup>	中条 799m <sup>3</sup>

1 日最大配水量 (旧上水道)

8月20日	8月6日
長野 81,537m <sup>3</sup>	長野 100.3%
松代 5,529m <sup>3</sup>	松代 31,550,656m <sup>3</sup>
若穂 4,617m <sup>3</sup>	若穂 31,443,556m <sup>3</sup>
豊野 2,658m <sup>3</sup>	豊野 2,933m <sup>3</sup>

総配水量の増減率 (旧上水道)

1) 1日最大配水量及び平均配水量の推移

項目	年度		26		27		28		29		30		元		2	
	数値	対前年比	数値	対前年比	数値	対前年比	数値	対前年比	数値	対前年比	数値	対前年比	数値	対前年比	数値	対前年比
水	配水能力(A)	m <sup>3</sup> /日	155,814	94.1	155,504	99.8	155,504	100.0	165,039	106.1	165,039	100.0	165,039	100.0	165,039	100.0
	一日最大配水量(B)	m <sup>3</sup> /日	97,208	98.1	97,137	99.9	94,024	96.8	102,202	108.7	102,544	100.3	99,244	96.8	99,367	100.1
	一日平均配水量(C)	m <sup>3</sup> /日	88,071	98.4	86,960	98.7	86,726	99.7	92,067	106.2	91,995	99.9	90,703	98.6	91,120	100.4
比率	最大稼働率	(B) %	62.4%		62.5%		60.5%		61.9%		62.1%		60.1%		60.2%	
	施設利用率	(C) %	56.5%		55.9%		55.8%		55.8%		55.7%		55.0%		55.2%	
	負荷率	(C) %	90.6%		89.5%		92.2%		90.1%		89.7%		91.4%		91.7%	

2) 月別1日最大・最小配水量

月	日	付	最大配水量	最高気温	日	付	最小配水量	最高気温
4	7	日	90,670 m <sup>3</sup>	15.3 °C	18	日	82,253 m <sup>3</sup>	10.7 °C
5	14	日	92,265 m <sup>3</sup>	26.1 °C	16	日	83,658 m <sup>3</sup>	20.8 °C
6	9	日	93,963 m <sup>3</sup>	34.2 °C	13	日	83,660 m <sup>3</sup>	21.6 °C
7	30	日	92,561 m <sup>3</sup>	28.7 °C	25	日	84,258 m <sup>3</sup>	25.7 °C
8	20	日	99,367 m <sup>3</sup>	35.6 °C	9	日	89,385 m <sup>3</sup>	29.4 °C
9	2	日	97,142 m <sup>3</sup>	33.2 °C	20	日	87,407 m <sup>3</sup>	24.7 °C
10	7	日	93,836 m <sup>3</sup>	20.2 °C	17	日	86,794 m <sup>3</sup>	11.9 °C
11	26	日	93,599 m <sup>3</sup>	12.3 °C	22	日	86,468 m <sup>3</sup>	21.7 °C
12	23	日	97,558 m <sup>3</sup>	8.6 °C	4	日	89,052 m <sup>3</sup>	7.8 °C
1	21	日	97,645 m <sup>3</sup>	5.8 °C	1	日	85,177 m <sup>3</sup>	0.9 °C
2	1	日	96,093 m <sup>3</sup>	11.0 °C	27	日	90,333 m <sup>3</sup>	3.2 °C
3	11	日	95,306 m <sup>3</sup>	16.1 °C	21	日	87,498 m <sup>3</sup>	18.7 °C

3) 配水量・有効水量・無効水量の内訳

(単位：人・m<sup>3</sup>・%)

区分 年度	給水人口	配水量	有効水量											
			有収水量		有収水量の内訳		無収水量		合計		率			
			率	料金水量	率	事業用水量	率	無収水量	率	合計	率	無効水量		
28	263,963	31,654,998	28,274,379	89.3	28,274,379	100	—	—	821,902	2.6	29,096,281	91.9	2,558,717	8.1
29	273,134	33,604,295	29,271,015	87.1	29,267,320	100	3,695	0	1,020,004	3.0	30,291,019	90.1	3,313,276	9.9
30	271,103	33,578,225	29,198,147	87.0	29,187,549	100	10,598	0	1,018,865	3.0	30,217,012	90.0	3,361,213	10.0
元	269,358	33,197,329	28,426,381	85.6	28,426,381	100	—	—	1,219,035	3.7	29,645,416	89.3	3,551,913	10.7
2	267,895	33,258,878	28,542,826	85.8	28,542,826	100	—	—	1,257,672	3.8	29,800,498	89.6	3,458,380	10.4

※平成29年度から、有収水量には他会計から収入のあった事業用水量を含む。

4) 無収水量の内訳

(単位：m<sup>3</sup>・%)

区分 年度	無収水量	無収水量の内訳							
		メーター不感水量	局事業用水量	消防用水量	災害減免水量	災害減免水量			
28	821,902	568,294	69.1	248,073	30.2	851	0.1	4,684	0.6
29	1,020,004	588,162	57.7	430,614	42.2	1,225	0.1	3	0.0
30	1,018,865	587,701	57.7	429,473	42.1	1,689	0.2	2	0.0
元	1,219,035	574,301	47.1	409,329	33.6	4,030	0.3	231,375	19.0
2	1,257,672	573,452	45.6	585,506	46.6	1,444	0.1	97,270	7.7

※調定減額水量は、無効水量で集計

5) 無効水量の内訳

(単位：m<sup>3</sup>・%)

区分 年度	無効水量	無効水量の内訳	
		調定減額水量	漏水量
28	2,558,717	100.0	94.5
29	3,313,276	100.0	95.8
30	3,361,213	100.0	94.1
元	3,551,913	100.0	91.9
2	3,458,380	100.0	96.4

6) 温度と配水量の関係

H28年度～R2年度

項目 月	年度	配水量			真夏日(一日の最高気温30℃以上)		夏日(一日の最高気温25℃以上)		真冬日(一日の最高気温0℃未満)		冬日(一日の最低気温0℃未満)		各月一日当たり平均気温
		総配水量(m³)	H28年度比(%)	一日当たり平均配水量(m³)	日数(日)	平年(日)	日数(日)	平年(日)	日数(日)	平年(日)	日数(日)	平年(日)	
4	28	2,538,030	100.0	84,601	0		3		0		1	12.6	
	29	2,703,951	106.5	90,132	0		1		0		3	10.8	
	30	2,729,088	107.5	90,970	0	0.1	6	1.9	0	0.0	0	13.1	
	元	2,697,726	106.3	89,924	0		1		0		6	9.7	
	2	2,627,634	103.5	87,588	0		1		0		1	8.6	
5	28	2,649,877	100.0	85,480	2		17		0		0	18.6	
	29	2,803,463	105.8	90,434	3		13		0		0	17.4	
	30	2,790,735	105.3	90,024	3	1.4	13	11.6	0	0.0	0	16.8	
	元	2,825,871	106.6	91,157	3		17		0		0	17.4	
	2	2,727,682	102.9	87,990	1		17		0		0	17.7	
6	28	2,624,405	100.0	87,480	1		23		0		0	20.8	
	29	2,743,774	104.5	91,459	5		15		0		0	18.8	
	30	2,789,333	106.3	92,978	9	3.6	18	19.1	0	0.0	0	20.8	
	元	2,754,249	104.9	91,808	3		18		0		0	20	
	2	2,695,984	102.7	89,866	6		23		0		0	21.8	
7	28	2,750,191	100.0	88,716	21		29		0		0	24.7	
	29	2,884,350	104.9	93,044	19		29		0		0	25.1	
	30	2,997,427	109.0	96,691	24	15.3	29	27.8	0	0.0	0	26.8	
	元	2,883,947	104.9	93,031	12		29		0		0	24	
	2	2,765,573	100.6	89,212	3		26		0		0	22.9	
8	28	2,790,968	100.0	90,031	25		29		0		0	25.8	
	29	2,900,474	103.9	93,564	17		31		0		0	24.9	
	30	2,960,776	106.1	95,509	24	21.1	30	29.2	0	0.0	0	26.1	
	元	2,938,654	105.3	94,795	19		30		0		0	26.6	
	2	2,929,338	105.0	94,495	28		31		0		0	27.2	
9	28	2,590,464	100.0	86,349	9		20		0		0	22.1	
	29	2,732,079	105.5	91,069	0		18		0		0	19.8	
	30	2,707,922	104.5	90,264	2	5.9	13	18.5	0	0.0	0	20.2	
	元	2,713,035	104.7	90,435	9		23		0		0	22.4	
	2	2,759,907	106.5	91,997	10		20		0		0	22.7	
10	28	2,646,550	100.0	85,373	0		6		0		0	15	
	29	2,788,178	105.4	89,941	0		4		0		0	14.3	
	30	2,824,325	106.7	91,107	1	0.2	6	2.4	0	0.0	0	15.1	
	元	2,773,176	104.8	89,457	2		5		0		0	16.4	
	2	2,817,454	106.5	90,886	0		1		0		0	13.5	
11	28	2,526,518	100.0	84,217	0		0		0		5	7.3	
	29	2,720,766	107.7	90,692	0		0		0		7	6.8	
	30	2,728,036	108.0	90,935	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	9.1	
	元	2,670,229	105.7	89,008	0		0		0		5	8.6	
	2	2,696,153	106.7	89,872	0		1		0		1	8.9	
12	28	2,699,458	100.0	87,079	0		0		0		22	3.0	
	29	2,888,922	107.0	93,191	0		0		1		29	1	
	30	2,844,049	105.4	91,744	0	0.0	0	0.0	2	1.0	19	3.2	
	元	2,788,835	103.3	89,962	0		0		0		22	3.3	
	2	2,884,611	106.9	93,052	0		0		2		20	2.0	
1	28	2,704,117	100.0	87,230	0		0		4		29	△0.5	
	29	2,905,313	107.4	93,720	0		0		3		29	△0.7	
	30	2,842,608	105.1	91,697	0	0.0	0	0.0	1	2.8	31	△0.6	
	元	2,754,954	101.9	88,869	0		0		0		20	2.8	
	2	2,896,206	107.1	93,426	0		0		2		28	0.2	
2	28	2,487,581	100.0	88,842	0		0		0		27	0.2	
	29	2,685,704	108.0	95,918	0		0		0		28	△0.2	
	30	2,589,928	104.1	92,497	0	0.0	0	0.0	3	1.3	24	1.2	
	元	2,643,470	106.3	94,410	0		0		2		22	2.4	
	2	2,612,294	105.0	93,296	0		0		0		25	2.1	
3	28	2,646,839	100.0	85,382	0		0		0		20	3.7	
	29	2,847,321	107.6	91,849	0		0		0		13	6.2	
	30	2,773,998	104.8	89,484	0	0.0	0	0.0	0	0.1	15	5.3	
	元	2,753,183	104.0	88,812	0		0		0		12	6.2	
	2	2,846,042	107.5	91,808	0		0		0		11	7.4	
計	28	31,654,998	100.0	86,726	58		127		4		104		
	29	33,604,295	106.2	92,067	44		111		4		109		
	30	33,578,225	106.1	91,995	63	47.6	115	110.5	6	5.2	91	102.6	
	元	33,197,329	104.9	90,703	48		123		2		87		
	2	33,258,878	105.1	91,120	48		120		4		86		

※ 平年値は、1991年(H3年)～2020年(R2年)の30年間平滑平年値である。

(5) 量水器

① 年度別量水器取付・取替工事

(単位：件)

項目 年度	設置数	取替数	取替数の内容									
			直 営					委 託				
			計画 取替	不進行 破 損	計	位置 変更	ボックス 取替	計画 取替	不進行 破 損	計	位置 変更	ボックス 取替
27	134,344	19,877	22	167	189	0	4	19,482	206	19,688	47	282
28	135,353	13,803	14	58	72	0	0	13,601	130	13,731	50	297
29	136,207	14,512	7	192	199	0	6	14,283	30	14,313	42	252
30	136,999	18,422	8	156	164	2	7	18,199	59	18,258	40	169
元	137,832	25,707	1	127	128	0	0	25,527	52	25,579	40	212
2	138,499	10,593	5	176	181	0	0	10,400	12	10,412	21	198

(注) 水道維持課分、浄水課南部出張所含む。

② 口径別設置個数

(単位：個)

口径 年度	13	20	25	30	40	50	75	100	150	200	350	計
27	83,327 (62.03)	44,848 (33.38)	4,368 (3.25)	66 (0.05)	1,038 (0.77)	527 (0.39)	132 (0.10)	32 (0.03)	4 (-)	1 (-)	1 (-)	134,344 (100%)
28	83,445 (61.65)	45,712 (33.77)	4,373 (3.23)	73 (0.06)	1,048 (0.78)	531 (0.39)	133 (0.10)	32 (0.02)	4 (-)	1 (-)	1 (-)	135,353 (100%)
29	83,545 (61.34)	46,464 (34.11)	4,374 (3.21)	81 (0.06)	1,045 (0.77)	527 (0.39)	133 (0.10)	32 (0.02)	4 (-)	1 (-)	1 (-)	136,207 (100%)
30	83,485 (60.94)	47,299 (34.53)	4,373 (3.19)	99 (0.07)	1,044 (0.76)	528 (0.39)	133 (0.10)	32 (0.02)	4 (-)	1 (-)	1 (-)	136,999 (100%)
元	83,471 (60.56)	48,113 (34.91)	4,394 (3.19)	103 (0.07)	1,048 (0.76)	532 (0.39)	133 (0.10)	32 (0.02)	4 (-)	1 (-)	1 (-)	137,832 (100%)
2	83,135 (60.03)	49,098 (35.45)	4,401 (3.18)	114 (0.08)	1,045 (0.75)	536 (0.39)	133 (0.10)	31 (0.02)	4 (-)	1 (-)	1 (-)	138,499 (100%)

(6) 給水装置工事及び公道修繕実施状況

(単位：件)

項目 年度	給水装置工事	公 道 修 繕					
		直 営		委 託		計	
		送・配水管	給水管	送・配水管	給水管		
27	1,444	10	393	87	643	1,135	
28	1,537	2	232	70	667	971	
29	1,338	6	294	74	610	984	
30	1,436	2	267	57	448	774	
元	1,463	14	324	105	546	989	
2	1,442	14	271	77	454	816	

(注) 水道維持課分、浄水課南部出張所含む。



(7) 給水栓における苦情（処理）件数

項目 年度	出水不良	赤水濁度	異臭味	固形物	その他	計
27	43	58	1	17	11	130
28	54	38	4	18	11	125
29	72	50	2	7	55	186
30	52	29	3	13	51	148
元	53	25	0	8	58	144
2	43	28	1	9	62	143

(注) 水道維持課分、浄水課南部出張所含む。

(8) 漏水調査及び内訳

① 音聴調査

区分 項目 年度	直 営 分				委 託 分			
	調査延長 km	調査件数	漏水発見 件数	推定漏水量 m <sup>3</sup> /h	調査延長 km	調査件数	漏水発見 件数	推定漏水量 m <sup>3</sup> /h
27	98.3	5,864	267	182.840	348.9	22,154	48	10.090
28	105.9	6,216	249	131.754	421.6	28,386	60	11.082
29	71.3	3,888	160	129.086	540.3	49,217	73	18.713
30	130.0	4,505	291	190.620	250.5	13,503	36	11.511
元	117.4	5,268	392	221.376	394.7	28,787	96	25.873
2	108.9	4,009	471	172.100	251.0	25,176	57	14.458

② 漏水調査・修繕状況 注1: 調査件数に宅内分を除く

区分	直 営 分 (漏調+維持 [直営・緊急])											委 託 分 (音聴調査)										
	調 査 延 長 km	給・配水管		弁・栓・量水器		小 計		調 査 延 長 km	給・配水管		弁・栓・量水器		小 計		水 圧 測 定 箇所	流 量 測 定 箇所						
		調 査 件 数 件	漏 水 件 数 件	推 定 水 量 m <sup>3</sup> /h	調 査 件 数 件	漏 水 件 数 件	推 定 水 量 m <sup>3</sup> /h		調 査 件 数 件	漏 水 件 数 件	推 定 水 量 m <sup>3</sup> /h	調 査 件 数 件	漏 水 件 数 件	推 定 水 量 m <sup>3</sup> /h			調 査 件 数 件	漏 水 件 数 件	推 定 水 量 m <sup>3</sup> /h			
4	2,808	25	10	3.49	95	14	0.23	120	24	3.72	0	0	0	0	0	0						
5	5,201	44	29	8.08	236	20	1.28	280	49	9.36	0	0	0	0	0	0						
6	3,995	33	13	4.09	139	22	0.22	172	35	4.31	0	0	0	0	0	0						
7	6,143	15	20	15.22	155	14	4	170	34	19.22	0	0	0	0	0	0						
8	4,440	33	27	12.4	129	20	0.4	162	47	12.8	0	0	0	0	0	0						
9	9,356	19	29	9.8	172	25	4.56	191	54	14.36	32	1	0.012	2514	1	0.012						
10	17,035	40	23	9.43	811	36	2.53	851	59	11.96	99	85	10	3.44	8250	9	0.468					
11	13,549	19	18	19.23	209	21	0.59	228	39	19.82	51.7	103	11	5.04	7822	5	0.174					
12	7,501	27	17	13.7	213	19	1.46	240	36	15.16	68.3	192	9	3.3	6210	12	2.024					
1	13,496	26	15	16.13	588	22	12.46	624	37	28.59	0	0	0	0	0	0	0					
2	15,265	21	13	6.78	603	10	11.47	624	23	18.25	0	0	0	0	0	0	0					
3	10,150	52	24	11.26	285	10	3.29	347	34	14.55	0	0	0	0	0	0	0					
計	108,929	354	238	129.61	3,655	233	42.49	4,009	471	172.10	251.0	381	30	11.78	24,795	27	3	25,176	57	14.458	0	0

※年間漏水防止水量 約 435,236 m<sup>3</sup>  
 [うち委託分 約 63,500 m<sup>3</sup>  
 [うち直営分 約 371,736 m<sup>3</sup>]

委託分 (年間漏水防止水量=防止水量×24時間×183日)  
 直営分 (年間漏水防止水量=防止水量×24時間×90日) で計算

③ 「地下」漏水防止状況

種別	漏水防止状況								計					
	直 営 分				委 託 分									
	修繕件数 件	防止水量 m <sup>3</sup> /h	修繕件数 件	防止水量 m <sup>3</sup> /h	修繕件数 件	防止水量 m <sup>3</sup> /h	修繕件数 件	防止水量 m <sup>3</sup> /h						
4	24	3.72	0	0	24	3.72	0	0	24	3.72	0	0	24	3.72
5	49	9.36	0	0	49	9.36	0	0	49	9.36	0	0	49	9.36
6	35	4.31	0	0	35	4.31	0	0	35	4.31	0	0	35	4.31
7	34	19.22	0	0	34	19.22	0	0	34	19.22	0	0	34	19.22
8	47	12.8	0	0	47	12.8	0	0	47	12.8	0	0	47	12.8
9	54	14.36	1	0.012	54	14.36	1	0.012	55	14.372	1	0.012	55	14.372
10	59	11.96	19	3.908	59	11.96	19	3.908	78	15.868	19	3.908	78	15.868
11	39	19.82	16	5.214	39	19.82	16	5.214	55	25.034	16	5.214	55	25.034
12	36	15.16	21	5.324	36	15.16	21	5.324	57	20.484	21	5.324	57	20.484
1	37	28.59	0	0	37	28.59	0	0	37	28.59	0	0	37	28.59
2	23	18.25	0	0	23	18.25	0	0	23	18.25	0	0	23	18.25
3	34	14.55	0	0	34	14.55	0	0	34	14.55	0	0	34	14.55
計	471	172.1	57	14.458	471	172.1	57	14.458	528	186.558	57	14.458	528	186.558

## (9) 薬品使用量

## ① パック年間使用量

(単位：kg・mg/ℓ・円)

浄水場	長野地区						松代・若穂地区			中条地区			合計		
	夏目ヶ原			犀川			使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額
29	323,547	38.76	7,792,299	166,867	35.31	4,018,822	3,396	-	300,749	9,950	-	171,072	453,204	-	11,159,990
30	283,508	31.59	7,440,384	189,130	42.02	4,963,522	3,093	-	280,596	2,700	-	209,952	493,810	-	12,111,870
元	282,925	33.07	8,110,600	196,723	31.04	5,639,444	3,230	-	302,770	2,400	-	197,600	485,277	-	14,250,414
2	316,282	31.99	9,497,942	180,077	35.14	5,407,724	2,902	-	276,610	1,566	-	119,016	500,828	-	15,301,292

## ② 次亜塩素酸ナトリウム年間使用量

(単位：kg・mg/ℓ・円)

浄水場	長野地区								
	川合新田			犀川			夏目ヶ原		
年度	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額
29	33,706	0.42	2,912,172	127,180	2.69	5,768,885	112,152	1.34	5,087,201
30	34,854	0.43	3,011,420	129,502	2.88	5,874,188	125,111	1.39	5,675,021
元	31,480	0.39	2,813,691	131,249	2.07	6,723,897	120,208	1.40	6,158,235
2	29,360	0.38	2,648,245	120,724	2.36	6,241,426	138,451	1.40	7,157,922
浄水場	長野地区								
	往生地			飯綱			上野配水池		
年度	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額
29	24,607	2.45	2,391,800	4,710	1.36	587,574	757	0.09	207,306
30	24,485	2.27	2,379,913	4,280	1.26	585,900	1718	0.18	371,088
元	26,993	2.25	2,795,136	4,300	1.20	609,289	1,700	0.14	389,130
2	20,239	1.96	2,114,965	3,740	1.19	698,565	1,740	0.07	401,940
浄水場	松代地区			若穂地区			豊野地区		
	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額
29	8,815	1.28	1,562,891	6,251	0.94	1,188,182	5,935	0.58	769,189
30	10,743	0.90	1,861,886	6,855	0.89	1,298,256	5,860	0.57	759,508
元	5,106	0.73	949,438	5,888	0.53	1,170,525	5,774	0.57	789,882
2	7,569	0.86	1,284,956	6,063	0.50	1,205,861	5,322	0.55	734,657
浄水場	戸隠地区			鬼無里地区			大岡地区		
	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額
29	4,360	-	1,010,880	2,620	-	546,588	1,200	-	311,040
30	3,940	-	1,142,640	1,730	-	443,880	1,800	-	466,560
元	3,800	-	949,640	2,220	-	452,011	1,100	-	306,700
2	3,490	-	814,502	2,140	-	499,211	1,235	-	339,625
浄水場	信州新町地区			中条地区			合計		
	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額	使用量	注入率	金額
29	7,300	-	1,697,760	3,700	-	851,040	343,293	-	24,892,508
30	6,600	-	1,689,120	4,200	-	967,680	361,678	-	26,527,060
元	6,700	-	1,661,040	3,000	-	728,540	349,519	-	26,497,154
2	6,743	-	1,642,729	3,112	-	773,256	349,928	-	26,557,861

③ 水道用消石灰年間使用量

(単位：kg・mg/ℓ・円)

浄水場 年度	犀 川		
	使用量	注入率	金 額
29	37,541	5.13	1,459,590
30	55,855	8.31	2,171,658
元	23,573	4.65	950,695
2	18,007	3.58	762,605

④ 水道用液体苛性ソーダ年間使用量

(単位：kg・mg/ℓ・円)

浄水場 年度	犀 川		
	使用量	注入率	金 額
29	527	0.02	10,871
30	1,401	0.06	33,886
元	755	0.02	18,441
2	0	—	0

⑤ 水道用ソーダ灰年間使用量

(単位：kg・円)

浄水場 年度	夏 目 ケ 原		
	使用量	注入率	金 額
29	358	—	27,027
30	0	0	0
元	1,182	0.14	90,194
2	1,425	0.14	109,748

⑥ 水道用活性炭年間使用量

(単位：kg・円)

浄水場 年度	夏 目 ケ 原		
	使用量	注入率	金 額
29	1,178	—	207,328
30	5,719	—	1,204,421
元	0	—	0
2	2,128	—	414,960

## (10) 動力用電力使用量及び料金

(電力量 単位：kw) (料金 単位：円)

年度	① 長野地区計						② 西山地区計					
	電力量			料金			電力量			料金		
	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均
29	12,311,751	99.93	33,731	207,507,077	108.02	568,513	807,191	99.04	2,211	16,239,573	107.20	44,492
30	11,877,539	96.43	32,540	214,200,856	103.23	586,852	849,452	105.24	2,327	17,836,236	109.83	48,866
元	11,614,989	97.79	31,735	210,774,811	98.40	575,887	843,337	99.28	2,304	17,949,712	100.64	49,043
2	11,365,614	97.85	1,407	188,980,948	89.66	517,754	838,359	99.41	2,298	16,644,293	92.73	45,601

年度	③ 松代地区計						④ 若穂地区計					
	電力量			料金			電力量			料金		
	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均
29	1,247,961	96.32	3,419	21,489,326	104.72	58,875	441,866	114.67	1,211	8,292,317	115.72	22,719
30	1,314,785	105.35	3,602	23,901,573	111.23	65,484	525,310	118.88	1,439	10,250,711	123.62	28,084
元	1,187,672	90.33	3,245	21,808,659	91.24	59,587	507,811	96.67	1,387	9,970,879	97.27	27,243
2	1,201,603	101.17	3,292	19,930,278	91.39	54,604	543,018	106.93	1,488	9,610,595	96.39	26,330

年度	⑤ 豊野地区計						⑥ 戸隠地区計					
	電力量			料金			電力量			料金		
	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均
29	650,409	100.50	1,782	11,919,870	107.28	32,657	140,673	94.30	385	3,957,542	99.90	10,843
30	655,875	100.84	1,798	12,825,660	107.60	35,139	155,723	110.70	427	4,373,182	110.50	11,981
元	613,470	93.53	1,676	11,606,970	90.50	31,713	144,935	93.07	396	4,290,966	98.12	11,724
2	596,590	97.25	1,635	9,949,170	85.72	27,258	117,492	81.07	322	3,681,945	85.81	10,088

年度	⑦ 鬼無里地区計						⑧ 大岡地区計					
	電力量			料金			電力量			料金		
	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均
29	49,648	119.98	136	1,543,497	116.74	4,229	153,924	130.75	422	3,730,512	112.87	10,221
30	54,124	109.02	148	1,685,014	109.17	4,616	114,398	74.32	313	3,515,797	94.24	9,632
元	54,858	101.36	150	1,709,097	101.43	4,670	107,114	93.63	293	3,449,733	98.12	9,426
2	37,144	67.71	102	1,398,393	81.82	3,831	97,246	90.79	266	3,153,040	91.04	8,638

年度	⑨ 信州新町地区計						⑩ 中条地区計					
	電力量			料金			電力量			料金		
	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均
29	885,545	99.11	2,426	15,834,195	104.32	43,381	233,815	122.54	641	5,344,823	129.04	14,643
30	900,083	101.64	2,466	17,255,735	108.98	47,276	272,828	116.69	747	6,114,637	114.40	16,752
元	923,695	102.62	2,524	17,700,965	102.58	48,363	298,858	109.54	817	6,598,076	107.91	18,028
2	930,305	100.72	2,549	16,286,387	92.01	44,620	293,265	98.13	803	6,109,515	92.60	16,738

年度	合計					
	電力量			料金		
	年間	前年度対比	一日平均	年間	前年度対比	一日平均
29	16,922,783	100.40	46,364	295,858,732	107.99	810,572
30	16,720,117	98.77	45,803	311,959,401	105.44	854,685
元	16,296,739	97.47	44,527	305,859,868	98.04	835,683
2	16,020,636	98.30	12,205	275,744,564	90.15	755,463

# 4 水道施設

## (1) 導水管 (路) 布設延長 (全地区)

導水管延長 74,044m

導水管路延長 70,156m (導水管延長+隧道延長) (R3. 3. 31現在 単位:m)

管種	ヒューム管 (HP)			銅管 (SGP・SUS)					鑄鉄管 (DIP)							ポリエチレン管 (HPPE・PP・WEET)				ビニール管 (V.P)			石綿管 (ACP)	不明管	隧道	計											
	1,000	500	200 以下	800	500	300	270	200 以下	1,000	800	700	500	400	350	300	250	200 以下	150	125	100 以下	100	200	150	125			100 以下	100	150	以下							
(2) 旧上水道事業 地区	95	1,077	2,304	9		1,326	6,580	3	374	151	96		8,037	1,574	2,383	678	5,065		938					▲ 58							3,888		34,520				
																	180		10													190		0			
(3) 旧簡易水道事業 地区	95	1,077	2,304	9		1,326	6,580	3	374	151	96		8,037	1,574	2,383	678	5,245		948					▲ 58							3,888		34,710				
																		382	5,633	327	16,499	11	1,288	1,046	10,259	1,210	57						39,229		105		
																				9														0		0	
																					382															39,334	
	95	1,077	2,337	9	0	1,326	6,580	2,487	374	151	96	0	8,037	1,574	2,383	678	5,447		327	17,437	11	1,288	1,046	10,201	1,210	57							3,888		73,749		
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	180		19								0	0	0	0	0	0	0	0	0	295	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	95	1,077	2,337	9	0	1,326	6,580	2,487	374	151	96	0	8,037	1,574	2,383	678	5,627	327	17,456	11	1,288	1,046	10,201	1,210	57									3,888		74,044	

(上段：既設延長、中上段：今年度布設延長、中下段：今年度除却延長、下段：現在延長)

(2) 導水管 (路) 布設延長 (旧上水道事業地区)

導水管延長 34,710m

導水管路延長 30,822m (導水管延長一隧道延長) (R3. 3. 31現在 単位:m)

管種	ヒューム管 (HP)			鋼管 (SGP・SUS)					鑄鉄管 (CIP・DIP)							ポリエチレンビニール管 (PP)			配水用ポリエチレン管 (HPPPE)			計			
	1,000	500	200以下	800	500	300	270	200以下	1,000	800	700	500	400	350	300	250	200以下	50	75	100	75		75	100	隧道
戸隠		1,077				1,326	6,580						7,112		76	1									16,172
		1,077				1,326	6,580						7,112		76	1									0
越水			1,080													286	832								2,198
			1,080													286	832								0
裾花	95			9					374	151														3,888	
	95			9					374	151														3,888	
犀川										96		925	1,433	249											2,703
										96		925	1,433	249											0
川合														141	101	95									337
														141	101	95									0
飯綱																									337
																									641
松代															1,957	3,749						▲ 58	58		5,709
															1,957	3,749						▲ 58	58		0
			1,224														139	880							5,709
			1,224														162								0
若穂																									2,243
																									172
																									0
豊野																									2,415
																									0
																									18
																									0
																									18
	95	1,077	2,304	9	0	1,326	6,580	3	374	151	96	0	8,037	1,574	2,383	678	5,065	880	▲ 58	58	0	0	0	3,888	34,520
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	180	0	0	0	0	0	0	0	0	190
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	95	1,077	2,304	9	0	1,326	6,580	3	374	151	96	0	8,037	1,574	2,383	678	5,245	880	▲ 58	58	10	10	0	3,888	34,710
計																									0
																									3,476
																									18,538
																									68
																									3,888
																									34,710

(上段:既設延長、中上段:今年度布設延長、中下段:今年度除却延長、下段:現在延長)

(3) 導水管 (路) 布設延長 (旧簡易水道事業地区)

導水管路延長 39,334m

(R3. 3. 31現在 単位:m)

管種	銅管 (SGP・SUS)						鑄鉄管 (DIP・CIP)						ポリエチレン管 (HPP・PP・WEET)						ビニール管 (VP)						石綿管 (ACP)			不明管			計				
	150	75	200	150	100	75	50	50	150	100	75	50	50	150	100	75	50	50	150	100	75	50	50	150	100	75	50	50	150	100		75	50	50	未済
口径 (mm)	150	75	200	150	100	75	50	50	150	100	75	50	50	150	100	75	50	50	150	100	75	50	50	150	100	75	50	50	150	100	75	50	50	未済	
戸隠	10	23	69	218	57	270	95	153	41	1174	85	309	1,519	1,650	467	301	1,664	1,736	414	1,057	12	861	283										12,561		
鬼無里	10	23	69	218	57	270	95	153	41	1,174	85	309	1,519	1,650	467	301	1,664	1,736	414	1,057	12	861	283										12,561		
大岡																																			5,006
信州新町																																			245
中条																																			0
計	10	23	69	227	54	455	1,125	323	32	84	179	87	5,633	327	1,838	2,246	7,527	4,888	11	1,288	1,046	4,447	3,920	833	1,059	12	915	283	5	17	35	39,229			
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	96	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	105	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	10	23	69	227	54	455	1,125	323	32	84	179	87	5,729	327	1,847	2,246	7,527	4,888	11	1,288	1,046	4,447	3,920	833	1,059	12	915	283	5	17	35	39,334			
	33						2,484			382			22,564						12,604							1,210		57					39,334		

(上段: 既設延長、中上段: 今年度布設延長、中下段: 今年度除却延長、下段: 現在延長)



(4) 送・配水管布設延長 (全地区)

管路延長合計 2,398,814m

配水管路延長合計 2,202,923m

送水管路延長合計 195,891m (R 3. 3. 31現在 単位:m)

管種	鑄鉄管 (DIP, CIP)			鋼管 (SGP)			ビニール管 (VP)			ポリエチレン管 (PP・HPPE・WEET)			石綿管 (ACP)			不明管			合計		
	敷設延長① [mm]	今年度 敷設延長② 実質延長 除却延長③ ④	計 (①+④)	敷設延長①	今年度 敷設延長② 実質延長 除却延長③ ④	計 (①+④)	敷設延長①	今年度 敷設延長② 実質延長 除却延長③ ④	計 (①+④)	敷設延長①	今年度 敷設延長② 実質延長 除却延長③ ④	計 (①+④)	敷設延長①	今年度 敷設延長② 実質延長 除却延長③ ④	計 (①+④)	敷設延長①	今年度 敷設延長② 実質延長 除却延長③ ④	計 (①+④)	敷設延長①	今年度 敷設延長② 実質延長 除却延長③ ④	計 (①+④)
900	446		446	124		124													570		570
800	1,042		1,042																1,042		1,042
700	8,568		8,568	1,776		1,776													10,344		10,344
600	9,468	▲ 196	9,272	3,636		3,636													13,104	▲ 196	12,908
500	25,455	1,032 15	26,472	2,140		2,140													27,595	1,032 15	28,612
450	3,020	49	2,971																3,020	49	2,971
400	27,395	952	28,347	5,614		5,614													33,009	952	33,961
350	5,678	217	5,461	4,288		4,288													9,966	217	9,749
300	29,010	302 21	29,291	2,231		2,231													31,241	302 21	31,522
250	17,334	82	17,252	5,191		5,191													22,525	82	22,443
200	128,419	1,718 4,225	125,912	14,683		14,683													143,885	1,718 4,225	141,378
150	297,286	2,041 949	298,378	15,610		15,610													355,057	2,602 949	356,710
125	▲ 20		▲ 20	259		259													204		204
100	443,627	5,067 2,367	446,307	21,480		21,480													603,921	7,771 2,925	608,767
80				34,789		34,789													34,789		34,789
75	478,587	4,388 3,720	479,255	13,932		13,932													730,808	5,113 4,636	731,285
50	6,697		6,697	21,886	▲ 2,331	19,556													341,511	5,624 5,050	342,045
50未満	▲ 87		▲ 87	2,065		2,065													29,534	▲ 20	29,514
合計	1,481,925	15,500 11,861	1,485,564	149,734	▲ 2,331	147,404													2,382,125	25,114 18,425	2,398,814

(5) 送・配水管布設延長 (旧上水道事業地区)

管路延長合計 1,844,952m 配水管路延長合計 1,736,880m  
 送水管路延長合計 108,072m (R 3. 3. 31現在 単位: m)

管種 管径 [mm]	鑄鉄管 (DIP, CIP)				鋼管 (SGP)				ビニール管 (VP)				ポリエチレン管 (PP)				石綿管 (ACP)				合計			
	今年度		計		今年度		計		今年度		計		今年度		計		今年度		計		今年度		計	
	既設延長 ①	布設延長② 除却延長③ ④	実質延長 ④	(①+④)	既設延長 ①	布設延長② 除却延長③ ④	実質延長 ④	(①+④)	既設延長 ①	布設延長② 除却延長③ ④	実質延長 ④	(①+④)	既設延長 ①	布設延長② 除却延長③ ④	実質延長 ④	(①+④)	既設延長 ①	布設延長② 除却延長③ ④	実質延長 ④	(①+④)	既設延長 ①	布設延長② 除却延長③ ④	実質延長 ④	(①+④)
900	446			446	124			124									570				570			570
800	1,042			1,042													1,042				1,042			1,042
700	8,568			8,568	1,776			1,776									10,344				10,344			10,344
600	9,468	196	▲ 196	9,272	3,636			3,636									13,104	196	▲ 196	12,908				12,908
500	25,455	1,032 15	1,017	26,472	2,140			2,140									27,586	1,032 15	1,017	28,612				28,612
450	3,020	49	▲ 49	2,971													3,020	49	▲ 49	2,971				2,971
400	27,365	952		28,347	5,614			5,614									33,009	952		33,961				33,961
350	5,678	217	▲ 217	5,461	4,288			4,288									9,966	217	▲ 217	9,749				9,749
300	29,010	302 21	281	29,291	2,231			2,231									31,241	302 21	281	31,522				31,522
250	17,334	82	▲ 82	17,252	5,191			5,191									22,525	82	▲ 82	22,443				22,443
200	127,694	1,718 4,225	▲ 2,507	125,127	13,692			13,692					23				141,349	1,718 4,225	▲ 2,507	138,842				138,842
150	291,709	2,011 949	1,022	292,801	14,278			14,278	30			30	1,785	561			297,802	2,602 949	1,653	299,455				299,455
125	▲ 20			▲ 20	43			43									▲ 90			▲ 67				▲ 67
100	418,421	5,067 2,327	2,740	421,161	18,319			18,319	8,521			8,521	7,139	1,999 10			452,400	7,066 2,337	4,729	457,129				457,129
80					34,789			34,789									34,789			34,789				34,789
75	456,078	4,386 3,720	666	456,744	▲ 162			▲ 162	36,241	3	▲ 366	36,241	10,231	92 245			502,754	4,481 4,334	147	502,901				502,901
50	2,576			2,576	17,762	1	▲ 2,330	15,432	36,641	5,091 633	▲ 1,974	36,641	198,694	5,091 633			257,647	5,092 4,938	154	257,801				257,801
50未満																								
合計	1,413,814	15,498 11,801	3,697	1,417,511	123,721	1	▲ 2,331	121,391	81,433	3	▲ 2,340	81,433	217,872	7,743 908			1,833,090	23,245 17,383	5,862	1,844,952				1,844,952

(6) 送・配水管布設延長 (旧簡易水道事業地区)

管路延長合計 553,862m 配水管路延長合計 466,043m  
 送水管路延長合計 87,819m (R 3. 3. 31現在 単位: m)

管種 管径 [mm]	鑄鉄管 (DIP・CIP)			鋼 (SGP・SUS)			ビニール管 (VP)			ポリエチレン管 (PP・HPPE・WEET)			石綿管 (ACP)			不明管			合計		
	敷設延長① 除却延長③	今年度 敷設延長② 実質延長④	計 (①+④)	敷設延長① 除却延長③	今年度 敷設延長② 実質延長④	計 (①+④)	敷設延長① 除却延長③	今年度 敷設延長② 実質延長④	計 (①+④)	敷設延長① 除却延長③	今年度 敷設延長② 実質延長④	計 (①+④)	敷設延長① 除却延長③	今年度 敷設延長② 実質延長④	計 (①+④)	敷設延長① 除却延長③	今年度 敷設延長② 実質延長④	計 (①+④)	敷設延長① 除却延長③	今年度 敷設延長② 実質延長④	計 (①+④)
200	785		785	1,001		1,001	750		750		750				2,536		2,536				2,536
150	15,577		15,577	1,332		1,332	14,856		14,856		14,856	173		173	114		114	114			57,255
125				216		216			55		55										271
100	25,206	▲ 60	25,146	3,161		3,161	32,857	705	33,562	705	33,562	64		64	188		188	188		705	151,638
75	22,509	2	22,511	14,094		14,094	65,949	630	66,576	630	66,576	413		413	170		170	170		632	228,384
50	4,121		4,121	4,124		4,124	50,469	532	51,001	532	51,001	158		158	173		173	173		532	84,244
50未満	▲ 87			2,085		2,085	19,365		19,365		19,365				54		54	54			29,534
合計	68,111	2 60	68,053	26,013		26,013	184,246	1,867 3	186,110	1,867 3	186,110	808		808	694		694	694		1,869 1,042	553,862

## (7) 各地区の水道施設

## ① 長野地区

( )内は施設の管理担当課  
 浄：浄水課 維：水道維持課  
 北部：水道維持課北部出張所

南部：浄水課南部出張所  
 西部：水道維持課西部出張所

戸 隠 水 源 (北部)		導 水 管	延長
貯 水 池	総貯水量	225,100m <sup>3</sup>	2,198m
	有効容量	217,900m <sup>3</sup>	φ250mm 286m
	取水塔	1基	φ200mm 792m
	最大水深	11.7m	φ150mm 40m
		ヒューム管	φ200mm 1,080m
往 生 地 浄 水 場 (浄)			
導 水 管	延 長	16,172m	着 水 井
内 訳			容 量
ヒューム管	φ500mm	1,077m	池 数
鋼 管	φ300mm	1,326m	
〃	φ270mm	6,604m	緩 速 ろ 過 池
鋳鉄管	φ400mm	7,112m	1 池 当 面 積
〃	φ300mm	53m	池 数
			総 ろ 過 面 積
マイクロストレーナー			2,580m <sup>2</sup>
処 理 水 量	10,000m <sup>3</sup> /日		配 水 池
ドラム	(回転数5.1~1.27rpm)		容 量
	(週速 32~8.0m/分)		池 数
寸 法	φ2,000×2,400mm		容 量
マイクロ綱	510メッシュ		池 数
パイロット綱	4.5メッシュ		容 量
電動機出力	2.2kW		池 数
回 転 数	1.800rpm		総 容 量
減 速 機			8,760m <sup>3</sup>
方 式	サイクル		送 水 ポ ン プ
減 速 比	1/43		型 式
変 速 機			口 径
方 式	バイエル		揚 程
変 速 比	4 (0.2~0.8)		揚 水 量
			電 動 機 出 力
洗 浄 用 ポ ン プ			台 数
型 式	水中モーターポンプ		2 台
口 径	50mm		次 亜 塩 素 注 入 設 備
揚 程	21m		型 式
揚 水 量	460m <sup>3</sup> /日		注 入 量
電 動 機 出 力	2.2kW		台 数
			貯 水 槽
間欠式空気揚水筒			1.5m <sup>3</sup> ×2槽
型 式	標準単筒型		ベルトコンベアー
口 径	φ500 L=5.0m		電 動 機 出 力
コンプレッサー	吐出空気量		全 長
	840ℓ/分 出力 7.5kW		台 数
			7 台
越 水 水 源 池	総貯水量	2,700m <sup>3</sup>	

非常用自家発電設備 原 動 機 型 式 出 力 種 別 台 数 発 電 機 型 式 容 量 電 圧 周 波 数 回 転 数	4 サイクル水冷頭上弁式 150ps/1,800rpm ディーゼルエンジン 1 台 閉鎖通風防滴形 120 kVA 220V 60Hz 1,800 rpm	里 島 ~ 夏 目 型 式 延 長 勾 配 取 水 沈 砂 池 設 備 排 砂 設 備 圧 力 水 ポ ン プ 混 気 ジェットポンプ " " 集 砂 ノズル 及 び 付 属 配 管 排 砂 レ ベ ル 計	馬蹄型 1.7m×1.7m 1,240m 1/1,240 横軸多段過巻式 125A×2.0m <sup>3</sup> /分×70m×37kW 1 台 (上段用) 50A 1 基 (下段用) 80A 1 基 S U S φ 150~50m/m 1 式 サウジングM 1 基
裾 花 水 源 ( 浄 )		夏 目 ケ 原 浄 水 場 ( 浄 )	
取 水 沈 砂 池 湯 の 瀬 型 式 容 量 能 力 池 数 沈 砂 池 湯 の 瀬 型 式 容 量 池 数 里 島 型 式 容 量 池 数 導 水 管 湯 の 瀬 鑄 鉄 管 " " 鋼 管 ヒ ュ ー ム 管 導 水 路 ( 隧 道 ) 湯 の 瀬 ~ 里 島 型 式 延 長 勾 配	上下迂流式 230m <sup>3</sup> 54,250m <sup>3</sup> /日 230m <sup>3</sup> ×1 池 横流沈殿式 1,372m <sup>3</sup> 686m <sup>3</sup> ×2 池 横流沈殿式 1,072m <sup>3</sup> 536m <sup>3</sup> ×2 池 延 長 629m φ 1,000mm 374m φ 800mm 151m φ 800mm 9m φ 1,000mm 95m 馬蹄型 1.8m×1.8m 2,648m 1/600	取 水 ポ ン プ 井 容 量 池 数 着 水 井 容 量 池 数 混 和 池 容 量 池 数 フ ロ ッ ク 形 成 池 容 量 池 数 薬 品 沈 殿 池 型 式 容 量 処 理 能 力 池 数 急 速 ろ 過 池 型 式 1 池 当 面 積 池 数 総 ろ 過 面 積 1 日 当 ろ 過 量 集 水 装 置 操 作 方 式 洗 浄 方 式	115m <sup>3</sup> 115m <sup>3</sup> ×1 池 224m <sup>3</sup> 224m <sup>3</sup> ×1 池 88m <sup>3</sup> 22m <sup>3</sup> ×4 池 1,424m <sup>3</sup> 356m <sup>3</sup> ×4 池 横流沈殿式 10,296m <sup>3</sup> 54,250m <sup>3</sup> /日 2,574m <sup>3</sup> ×4 池 重力式急速ろ過池 33.3m <sup>2</sup> 12池 400m <sup>2</sup> 54,250m <sup>3</sup> 有孔ブロック型 電動弁式 固定表洗及び逆洗併用水洗浄

配水	池			電動機出力	15kW
容量	数量		2,300m <sup>3</sup>	台数	2台
池	容量		1,150m <sup>3</sup> ×2池	沈殿池設備	
池	容量		7,200m <sup>3</sup>	急速攪拌機	
池	容量		3,600m <sup>3</sup> ×2池	電動機出力	2.2kW
池	容量		6,000m <sup>3</sup>	台数	4台
池	容量		6,000m <sup>3</sup> ×1池	緩速攪拌機	
池	容量		6,000m <sup>3</sup>	電動機出力	3.7~0.4kW
池	容量		6,000m <sup>3</sup> ×1池	台数	16台
池	容量		5,000m <sup>3</sup>	排泥搔寄機	
池	容量		2,500m <sup>3</sup> ×2池	型式	水没式
総容	量		26,500m <sup>3</sup>	電動機出力	0.75kW
洗淨水	槽			台数	8台
容量	量		320m <sup>3</sup>	藥品注入設備	
池	数		160m <sup>3</sup> ×2池	バック貯槽	
排泥	池			容量	40m <sup>3</sup>
容量	量		2,040m <sup>3</sup>	槽数	20m <sup>3</sup> ×2槽
池	数		1,740m <sup>3</sup> ×1池	バック注入機	
			300m <sup>3</sup> ×1池	容量	3.41ℓ/分
排泥	管			電動機出力	3.7kW
鑄鉄	管	φ350	2,642m	台数	3台
取水ポンプ	式	立軸斜流ポンプ		活性炭・ソーダ灰注入機	
口径	径		400mm	容量	120・300kg/時間
揚程	程		16.5m	電動機出力	1.5kW
揚水量	量		30,000m <sup>3</sup> /日	台数	2台
電動機出力	数		85kW	注入ポンプ	
台数			3台	容量	200ℓ/分
送水ポンプ	式	水中モーターポンプ		電動機出力	3.7kW
型	式			次亜塩素注入設備	
口径	径		250mm	貯蔵槽	10m <sup>3</sup> 2基
揚程	程		40m	前次亜注入ポンプ	一軸偏心ポンプ 0.097~2.083ℓ/分
揚水量	量		10,800m <sup>3</sup> /日	電動機	0.4kw 2台
電動機出力	数		75kW	一軸偏心ポンプ 0.048~0.655ℓ/分	電動機 0.4kW 1台
台数			2台	一軸偏心ポンプ 0.029~0.328ℓ/分	電動機 0.4kw 1台
送水ポンプ	式	水中モーターポンプ		非常用自家発電設備	
(平柴配水池)	式			原動機	
型	式			型式	単純開放サイクル1軸式
口径	径		65mm	出力	950PS
揚程	程		78m	種別	ガスタービン
揚水量	量		1,010m <sup>3</sup> /日	回転数	タービン主軸31,500rpm
				出力軸	1,800rpm
				台数	1台

発電機	同期発電機	750kVA	6,600V	60Hz	1,800rpm	铸铁管	φ350mm	1,432m
型式						混合井	φ400mm	925m
容量						容量	(15.9×27.4×7.2~8.4)	787.8m <sup>3</sup>
電圧						処理水量		33,420m <sup>3</sup> /日
周波数						大町ダム系		
回転数						犀川浄水場(浄)		
犀川浄水場(浄)						水源種別	表流水	
取水設備	犀川系					取水井	25m <sup>3</sup>	
水源種別						伏流水	容量	25m <sup>3</sup> ×1池
井戸本数	350mm 40m (1号)	1本	導水管	(浄水場内)		铸铁管	φ700mm	14m
	450mm 60m (2~5号)	4本	沈砂池	バースクリーン				65mm
	600mm 90m (6・7号)	2本	間隙	20mm				400m <sup>3</sup>
	500mm 91m 予備(9号)	1本	容量	400m <sup>3</sup> ×1池				301m <sup>3</sup> ×1池
	500mm 150m 予備(10号)	1本	池数	400m <sup>3</sup> ×1池				301m <sup>3</sup> ×1池
取水ポンプ	水中モーターポンプ(1号)					活性炭接触池	301m <sup>3</sup> ×1池	
型式						水中モーターポンプ(1号)		取水ポンプ
口径	150mm		型	式				
揚程	30m		口径	300mm				
揚水量	3,000m <sup>3</sup> /日		揚程	10m				
電動機出力	30kW		揚水量	13.9m <sup>3</sup> /分				
台数	1台		電動機出力	37kW				
型式	水中モーターポンプ(2~5号)		台数	回転数制御				2台
口径	200mm		水処理設備	着分水井				
揚程	35m		容量	165m <sup>3</sup>				
揚水量	3,000m <sup>3</sup> /日		池数	165m <sup>3</sup> ×1池				
電動機出力	45kW		急速混和池	容量				34.2m <sup>3</sup>
台数	4台		池数	34.2m <sup>3</sup> ×1池				
型式	水中モーターポンプ(6・7号)		急速攪拌機	電動機				3.7kW 1台
口径	250mm		電動機	3.7kW 1台				
揚程	40m		電動機	3.7~0.75kW 6台				
揚水量	9,210m <sup>3</sup> /日		電動機	3.7~0.75kW 6台				
電動機出力	75kW		電動機	3.7~0.75kW 6台				
台数	2台		電動機	3.7~0.75kW 6台				
型式	水中モーターポンプ(9・10号)予備		電動機	3.7~0.75kW 6台				
口径	250mm		電動機	3.7~0.75kW 6台				
揚程	35m		電動機	3.7~0.75kW 6台				
揚水量	10,080m <sup>3</sup> /日		電動機	3.7~0.75kW 6台				
電動機出力	80kW		電動機	3.7~0.75kW 6台				
台数	2台		電動機	3.7~0.75kW 6台				
導水管	φ300mm					導水管	φ300mm	
铸铁管						253m		铸铁管

薬品沈殿池		揚水量	7,642m <sup>3</sup> /日
型式	横流沈殿式	電動機出力	170kW
容量	4,480m <sup>3</sup>	台数	2台
池数	2,240m <sup>3</sup> ×2池	薬品注入設備	
処理能力	34,650m <sup>3</sup>	バック注入設備	
汚泥掻寄機	型式 水中牽引式	貯蔵槽	15m <sup>3</sup> 2基
	駆動方式 2連1駆動	注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ 1.9~200ℓ/分
	電動機 2.2kW 2台	電動機	0.062kW 2台
急速ろ過池		苛性ソーダ注入設備	
型式	重力式急速ろ過池（自己洗浄型）	貯蔵槽	4.5m <sup>3</sup> 1基
1池当面積	35.28m <sup>2</sup>	注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ 1.9~200ℓ/分
池数	8池	電動機	0.062kW 2台
総ろ過面積	282.24m <sup>2</sup>	次亜塩素素注入設備	
1日当ろ過量	34,650m <sup>3</sup>	貯蔵槽	10m <sup>3</sup> 2基
集配水装置	低損失水頭形有孔ブロック	前次亜注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ 0.6~60ℓ/分
操作方式	サイフォン式	電動機	0.062kW 2台
洗浄方式	水逆洗+表面洗浄（回転式）	中次亜注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ 1.2~120ℓ/分
表洗ポンプ	3.6m <sup>3</sup> /分 35m 37kW 2台	電動機	0.062kW 2台
配水池		後次亜注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ 1.2~120ℓ/分
容量	20,000m <sup>3</sup>	電動機	0.062kW 2台
池数	10,000m <sup>3</sup> ×2池	活性炭注入設備	
ポンプ井	1,110m <sup>3</sup>	粉末活性炭溶解槽	鋼板製 6m <sup>3</sup> 2槽
送・配水設備		注入ポンプ	一軸偏心ネジポンプ
送・配水ポンプ			39.7ℓ/時~733.4ℓ/時
（低区配水）		電動機	0.4kW 2台
型式	横軸両吸込渦巻ポンプ	攪拌機	直結立型 4枚ピッチパドル
口径	φ300mm×φ250mm	電動機	3.7kW 2台
揚程	60m	バグフィルター	乾式粉塵除塵機 風量 15ℓ/分
電動機出力	200kW	電動機	1台
台数	回転数制御 2台	ブロワ	2.2kW
	固定速 2台	シェーギング	0.4kW
（夏目ヶ原送水）		給水ユニット	受水槽一体型 1m <sup>3</sup>
型式	両吸込渦巻ポンプ	吐出量	50ℓ/分
口径	340mm	電動機	0.45kW 2台
揚程	115m	天井クレーン	電気トロリ式電気チェーンブロック 1基
揚水量	24,048m <sup>3</sup> /日	定格荷重	1t
電動機出力	450kW	揚程	5m
台数	3台	スパン	9.2m
起動方式	1, 2号機 液体抵抗器	巻上電動機	1.7kW
	3号機 金属抵抗器		
（松ヶ丘系送水）			
型式	横軸両吸込渦巻ポンプ		
口径	250×150mm		
揚程	125m		



処理水量	30,800m <sup>3</sup> /日	走行電動機	0.4kW	非常用自家発電設備	
注入率	60mg/ℓ (最大)			1号自家発	
溶解槽内濃度	スラリー		5%	原動機型式	単純開放サイクル1軸式
運転方式	2槽交互運転方式			出力	1,860PS
操作方式	自動連続注入方式			種別	ガスタービン
活性炭投入方式	クレーン投入方式			回転数	タービン主軸 22,000rpm 出力軸 1,800rpm
活性炭注入方式	ウエット炭注入方式 (フレコンバック貯蔵方式)		50%ウエット炭	発電機型式	三相同期発電機
侵食性遊離炭酸除去設備				容量	1,500kVA
消石灰貯槽	鋼板製 19.4m <sup>3</sup>		1槽	電圧	6,600V
溶解槽	鋼板製 51.6m <sup>3</sup>		1槽	周波数	60Hz
未溶物槽	R C造 9.6m <sup>3</sup>		1槽	回転数	1,800rpm
溶液槽	鋼板製 42m <sup>3</sup>		1槽	2号自家発	
沈降槽	F R P製 55m <sup>3</sup>		1槽	原動機型式	単純開放サイクル1軸式
処理水量	33,420m <sup>3</sup> /日 (最大)			出力	1,050PS
消石灰注入率	19.3mg/ℓ			種別	ガスタービン
消石灰溶解濃度	1,600mg/ℓ (平均)			回転数	タービン主軸 39,913rpm 出力軸 1,800rpm
運転方式	1槽運転方式			発電機型式	三相同期発電機
操作方式	自動連続注入方式			容量	875kVA
消石灰投入方式	吸引バグフィルター方式			電圧	6,600V
消石灰注入方式	溶液注入ポンプ方式			周波数	60Hz
伏流水次亜塩素酸注入設備				回転数	1,800rpm
次亜塩素酸貯蔵槽	P E製 2 m <sup>3</sup>		2槽	<b>川 合 新 田 水 源 ( 浄 )</b>	
注入ポンプ	一軸偏心ポンプ		0.015~0.423ℓ/分×0.2MPa	水源種別	深井戸
注入方式	インゼクター方式			井戸本数	350mm 50m (4号) 1本 350mm 40m (1~3号) 3本 500mm 150m (5・6号) 2本
排水処理設備				取水ポンプ	
排水池	520m <sup>3</sup>		1池	型式	水中モーターポンプ (1号)
排水返送ポンプ	1.62m <sup>3</sup> /分		11kW 2台	口径	150mm
排水移送ポンプ	0.3m <sup>3</sup> /分		0.75kW 2台	揚程	20m
排泥池	440m <sup>3</sup>		1池	揚水量	4,810m <sup>3</sup> /日
攪拌機	2枚羽根1段		3.7kW 2基	電動機出力	18.5kW
排泥ポンプ	0.6m <sup>3</sup> /分		3.7kW 3台	台数	1台
濃縮槽	760m <sup>3</sup>		2池	型式	水中モーターポンプ (2号)
排泥引抜ポンプ	0.6m <sup>3</sup> /分		3.7kW 4台	口径	150mm
汚泥掻寄機	0.75kW		2台	揚程	15m
一次濃縮槽	577m <sup>3</sup>		2池	揚水量	4,320m <sup>3</sup> /日
汚泥掻寄機	0.4kW		2台	電動機出力	18.5kW
				台数	1台
				型式	水中モーターポンプ (3号)
				口径	150mm
				揚程	15.8m

揚水量	5,960m <sup>3</sup> /日	電動機出力	18.5kW	台数	1台	電動機出力	40W(可変速)	台数	2台
型式	水中モーターポンプ(4号)	型式	150mm	揚程	20m	容量	2m <sup>3</sup> (有効)	材質	外面FRP、内面PVC
揚水量	4,810m <sup>3</sup> /日	電動機出力	18.5kW	台数	1台	槽数	3m <sup>3</sup> ×2槽		
型式	水中モーターポンプ(5号)	非常用自家発電設備		原動機型式	単純開放サイクル1軸式	出力	1,520PS(1,118kW)		
揚程	40m	種類	ガスタービン	回転数	タービン主軸 22,000rpm	出力軸	1,800rpm		
揚水量	9,210m <sup>3</sup> /日	電動機出力	75kW	台数	1台	発電機型式	三相同期発電機		
型式	水中モーターポンプ(6号)	容量	1,000kVA	電圧	6,600V	周波数	60Hz		
揚程	40m	周波数	60Hz	回転数	1,800rpm				
揚水量	9,200m <sup>3</sup> /日	電動機出力	75kW	台数	1台				
<b>飯 網 浄 水 場 (北部)</b>									
導水管		取水ポンプ		型式	水中モーターポンプ	口径	80mm	揚程	60m
铸铁管	φ350mm	141m	揚水量	1,000m <sup>3</sup> /日	電力機出力	11kW	台数	1台	
铸铁管	φ300mm	101m			導水管	铸铁管	φ150	345.0m	
〃	φ250mm	95m			分水井	12m <sup>3</sup>	1池		
配水池	容量	5,000m <sup>3</sup>			導水管	延長	296m		
池数	2,500m <sup>3</sup> ×2池				着水井	有効 23m <sup>3</sup>	1池		
池数	4,200m <sup>3</sup>				緩速ろ過池	1池当面積	500m <sup>2</sup>		
池数	2,100m <sup>3</sup> ×2池				池数	3池			
総容量	9,200m <sup>3</sup>				総ろ過面積	1,500m <sup>2</sup>			
送・配水ポンプ		横軸両吸込み渦巻きポンプ			浄水池	容量	1,000m <sup>3</sup>		
型式		250×200mm			池数	250m <sup>3</sup> ×4池			
口径		59.1m							
揚程		11,573m <sup>3</sup> /日							
送水量		132kW							
電動機出力		4台							
台数									
次亜塩素注入設備		液中ピストンポンプ							
注入ポンプ		15.3ℓ/時間(MAX)							
型式		φ6-φ11	ホース接続						
注入量									
口径									

送水ポンプ	水中モーターポンプ	長野運動公園緊急貯水槽 (維)	
型式		構造	PC
口径	100mm	設備	内径 8.0m 外径8.5m 全長21.0m (有効20m) 有効容量1,000m <sup>3</sup> 流出管緊急遮断弁 自家用発電機6.5kVA
揚程	130m	水道維持課 (柳町) (維)	
揚水量	1,500m <sup>3</sup> /日	設備	自家用発電機 (電灯) 50kVA (動力) 15kVA
電動機出力	45kW	若里緊急貯水槽 (維)	
台数	3台	構造	DIP
計装設備	遠方監視装置一式	設備	内径 φ2,600mm 全長 19.28m × 3本 有効容量300m <sup>3</sup> (内消防用水120m <sup>3</sup> ) サイフォンブレイク型遮断方式
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ注入装置		
型式			
容量	3.8ℓ/時間 (MAX)		
台数	2台		
貯蔵槽	2,000ℓ × 1槽		
ベルトコンベアー			
電動機出力	1kW		
全長	7m		
台数	6台		
洗砂機	可搬式高速洗砂機		
型式			
台数	1台		
ポンプ揚水量	90m <sup>3</sup> /時間		
電動機出力	攪拌機 3.7kW 節分機 2.2kW 給水ポンプ (洗砂機用) 7.5kW 給水ポンプ (汚砂ホッパー用) 3.7kW		
洗砂能力	4m <sup>3</sup> /時間		
送水管	延長 2,466m 鋼管 φ250mm		

② 松代地区

<b>清野ポンプ場 (南部)</b> (旧清野浄水場)		容量数	0.38ml~76ml/分 2台
浄水池		注入方式	取水ポンプと連動
容量	288m <sup>3</sup>	貯留槽	1 m <sup>3</sup> (PVC製タンク) × 2槽
池数	144m <sup>3</sup> × 2池	残留塩素計	無試薬回転電極式
送水ポンプ		浄水池	600m <sup>3</sup>
型式	多段ポンプ	池数	300m <sup>3</sup> × 2池 (14.7×6.0×4.0m)
口径	100mm	送水ポンプ	東寺尾送水
揚水量	1,600m <sup>3</sup> /日	型式	2段多段ポンプ
揚程	77m	口径	φ200mm
電動機出力	30kW	揚程	82m
台数	3台	送水量	7,500m <sup>3</sup> /日
<b>寺尾浄水場 (南部)</b>		電動機出力	110kW
井戸		台数	2台
寺尾第一水源	(旧寺尾第三水源)	非常用自家発電設備	
井型	RC φ4,000mm	原動機	
深度	10m	型式	水冷式4サイクル
基数	1基	出力	544kW
寺尾第二水源		種別	ディーゼルエンジン
井型	RC φ3,000mm	燃料	A重油(LSA)
深度	10m	台数	1台
基数	1基	発電機	
取水ポンプ		型式	横軸回転界磁形同期発電機
型式	水中モーターポンプ(寺尾第一水源)	容量	350kVA
口径	100mm	電圧	6,600V
揚程	20m	周波数	60Hz
揚水量	2,000m <sup>3</sup> /日	回転数	1,800min <sup>-1</sup>
電動機出力	11kW	<b>豊栄水源 (南部)</b>	
台数	2台	導水管	
型式	水中モーターポンプ(寺尾第二水源)	鋳鉄管	φ75mm 151m
口径	100mm	〃	φ100mm 292m
揚程	20m	<b>豊栄浄水場 (南部)</b>	
揚水量	2,000m <sup>3</sup> /日	着水井	
電動機出力	11kW	容量	17.7m <sup>3</sup>
台数	2台	池数	1池
エアレーション装置	φ1,600×5,000 2基	薬品沈殿池	
処理能力	4,500m <sup>3</sup> /日	型式	横流沈殿式
送風機	2.2kW × 3台	容量	357.0m <sup>3</sup>
次亜塩素素注入設備			
型式	次亜液中ピストンポンプ		

処理能力 池数	2,000m <sup>3</sup> /日 178.5m <sup>3</sup> ×2池 (3.0×17.5×3.4m)	西条水源 (南部)	
沈殿池内装 急速攪拌機 電動機出力 緩速攪拌機 電動機出力	1台 0.75kW 2台 0.75kW	導水管 铸铁管 φ75mm φ100mm	1,235m 1,323m
急速ろ過池 型式 1池当面積 池数 総ろ過面積 1日当ろ過量 集水装置 操作方法 洗浄方式	重力式急速ろ過池  5.0m <sup>2</sup> 3池 15.0m <sup>2</sup> 2,250m <sup>3</sup> 有孔ブロック型 全自動式 (オートフィルター) 表洗逆洗併用 (逆洗補給水方式)	西条浄水場 (南部)	
薬品注入設備 バック注入設備 型式 注入量 台数 貯留槽	液中ピストンポンプ 0.48ml~48ml/分 2台 (内1台予備) PVC製1,000ℓ 2槽	旧薬品沈殿池 着水井 量水井 旧混和池 旧フロック形成池 旧沈殿池 膜ろ過設備 自動ストレーナ 型式 スクリーン 台数 原水槽 型式 容量	2.9m <sup>3</sup> 2.6m <sup>3</sup> 16.25m <sup>3</sup> 124m <sup>3</sup> 2池 (15m×2.5m×3.25m)  自動掻き取り式 200μm 1台 角型 (SUS304) 1,400ℓ×1槽
次亜塩素注入設備 型式 注入量 (前次亜) (中次亜) 台数 (前次亜) (中次亜) 貯留槽	液中ピストンポンプ 0.04ml~7.8ml/分 0.24ml~24ml/分 2台 (内1台予備) 2台 (内1台予備) PVC製800ℓ 2槽	原水ポンプ 型式 口径 吐出量 揚程 電動機出力 台数	陸上型渦巻ポンプ 40×32mm 0.16m <sup>3</sup> /分 25m 1.5kW 2台 (1台/系列)
浄水池 容量 池数	200m <sup>3</sup> 100m <sup>3</sup> ×2池 (6.5×6.5×2.7m)	膜ろ過装置 膜モジュール 膜材質 膜面積 数量	外圧式中空糸限外ろ過膜 (UF膜) ポリフッ化ビニリデン (PVDF) 75m <sup>2</sup> /モジュール 2本/系列
排水池 容量 池数	50m <sup>3</sup> 1池 (4.5×4.5×2.5m)	逆洗ポンプ 型式 口径 吐出量 揚程 電動機出力 台数	陸上型渦巻ポンプ 40×32mm 0.12m <sup>3</sup> /分 25m 1.5kW 2台
		逆洗水槽 型式	角型 (SUS304)

容 量	600 l × 1 槽	次亜塩素素注入設備	
空気圧縮機		次亜貯蔵槽	
型式	無給油圧力密閉器式	型式	角型槽 (PVC)
吐出量	49 l / 分	容量	100 l × 2 槽
圧力	最大0.80MPa	後次亜注入ポンプ	
電動機出力	0.54kW	型式	浸漬式バルブレスポンプ
台数	2 台	注入量	最大6 ml / 分
除湿機		台数	2 台
型式	冷却式	逆洗次亜注入ポンプ	
処理量	370 l / 分	型式	浸漬式バルブレスポンプ
電動機出力	0.2kW	注入量	最大12ml / 分
台数	1 台	台数	2 台 (1 台 / 系列)
空気槽		配水池	
型式	圧力密閉槽	容量	140m <sup>3</sup>
圧力	最大0.97MPa	池数	70m <sup>3</sup> × 2 池
容量	430 l × 1 槽		

③ 若穂地区

高岡浄水場 (南部)		台数	2台
		貯留槽	PVC製 50ℓ
		塚本水源 (南部)	
集水埋渠	有孔HP φ100 mm30m	深井戸	400mm
集水井	1.0m <sup>3</sup> ×1池	井戸径	110mm
導水管		深度	1基
ポリエチレン管	φ75 mm 24m	取水ポンプ	
ポリエチレン管	φ50 mm 880m	型式	水中モーターポンプ
接合井	0.07m <sup>3</sup> ×2池	口径	100mm
高岡配水池		揚程	80m
容量	62m <sup>3</sup>	揚水量	1,670m <sup>3</sup> /日
池数	62m <sup>3</sup> ×1池	電動機出力	26kW
マイクロフィルタ	HDF501-1H	台数	1台
台数	1基	送水ポンプ	
原水量	最大 2.7m <sup>3</sup> /時間	型式	多段渦巻ポンプ
フィルタ開口	20μm自動洗浄	口径	125mm
電動機出力	3相200V60Hz 0.2kW+0.55kW	揚程	55m
着水井(原水槽)	1.4m <sup>3</sup> ×1槽	揚水量	2,534m <sup>3</sup> /日
原水ポンプ		電動機出力	30kW
型式	水中モーターポンプ	台数	2台
口径	32mm	ポンプ室	溶接構造型 20m <sup>2</sup>
吐出量	86m <sup>3</sup> /日	ポンプ井	
電動機出力	2.2kW	構造	溶接構造型
台数	2台	容量	5.0×5.0×4.0m 87.5m <sup>3</sup>
膜ろ過装置		池数	87.5m <sup>3</sup> ×1池
膜モジュール	内圧式中空糸限外ろ過膜(UF膜)	取水ポンプピット	5.0m <sup>2</sup>
膜材質	酢酸セルロース(CA)	水位調整弁	
膜面積	16m <sup>2</sup>	型式	MFF-200型
膜数	2本	口径	外部開度調整機構付 150mm
逆洗ポンプ		山内浄水場 (南部)	
型式	片吸込渦巻ポンプ	膜ろ過設備	
口径	32mm	自動ストレーナ	
吐出量	0.09m <sup>3</sup> /分	型式	自動掻き取り式
電動機出力	0.75m <sup>3</sup> /分	スクリーン	200μm
台数	2台	台数	1台
逆洗水槽	PVC製 500ℓ 1槽		
次亜塩素素注入設備			
型式	液中ピストンポンプ		
注入量	0.08ml~7.8ml/分		

原水槽 型式 容量	角型 (S U S 304) 有効2.8m <sup>3</sup> ×1槽	空気槽 型式 容量	鋼板製円筒型 430L×1槽
原水ポンプ 型式 口径 吐出量 揚程 出力 台数	陸上型多段渦巻ポンプ 65×40mm 0.28m <sup>3</sup> /分 28m 2.2kW 1台 (1台/系列)	次亜塩素注入設備 次亜貯蔵槽 型式 容量	角型槽 (PVC) 100L×2槽
膜ろ過装置 膜モジュール 膜材質 膜面積 数	外圧式中空糸限外ろ過膜 (UF膜) ポリフッ化ビニリデン (PVDF) 75m <sup>2</sup> /モジュール 4本/系列	後次亜注入ポンプ 型式 吐出量 台数	液中バルブレスポンプ 最大12mL/分 2台 (内1台予備)
逆洗ポンプ 型式 口径 吐出量 揚程 出力 台数	渦巻ポンプ 65×32mm 0.22m <sup>3</sup> /分 28m 2.2kW 2台 (内1台予備)	逆洗次亜注入ポンプ 型式 吐出量 台数	液中バルブレスポンプ 最大25mL/分 2台 (1台/系列)
逆洗水槽 型式 容量	円筒密閉型 (PE) 有効0.8m <sup>3</sup> ×1槽	<b>持 者 浄 水 場 (南部)</b>	
空気圧縮機 型式 吐出量 圧力 出力 台数	圧力開閉式 49L/分 最大0.80MPa 0.54kW 2台 (内1台予備)	集水井 集水埋渠 導水管 ポリプロピレン管	HPφ1,000mm×2.4m 有孔HPφ200×4m φ50mm 60m
除湿機 型式 除湿能力 出力 台数	据付式除湿乾燥機 8.7L/時間 3kW 1台	着水井 緩速ろ過池 浄水渠 配水池	1.93m <sup>3</sup> ×1池 1.44m <sup>3</sup> ×1池 1.93m <sup>3</sup> ×1池 2.7m <sup>3</sup> ×1池
		次亜塩素注入設備 型式 注入量 台数 貯留槽	液中ピストンポンプ 0.035ml~3.5ml/分 1台 PVC製 100ℓ 1槽
		配水管 硬質塩化ビニル管 ポリプロピレン管	φ75mm 110m φ75mm 150m



④ 豊野地区

堀 浄 水 場 (浄)		深 度	13.5m
井 戸	型 式	集 水 管	φ80SUS製 L=10.5m×50本
井 深	度 数	取・送水ポンプ	水中タービンポンプ
基 礎	数	型 式	1基
集 水 管	φ89SUS製 L=10.5m×40本	口 径	125mm
取・送水ポンプ	水中タービンポンプ	揚 程	85m
型 式		揚 水 量	2,505m <sup>3</sup> /日
口 径	150mm	電 動 機 出 力	45kW
揚 程	82m	台 数	2台
揚 水 量	3,600m <sup>3</sup> /日	紫 外 線 処 理 装 置	
電 動 機 出 力	55kW	処 理 水 量	最 大 3,400m <sup>3</sup> /日
台 数	2台	使 用 圧 力	最 大 0.98Mpa
紫 外 線 処 理 装 置		紫 外 線 照 射 量	常 時 10mJ/cm <sup>2</sup> 以上
処 理 水 量	最 大 3,400m <sup>3</sup> /日	使 用 ラ ン プ	QGL65-22A (65W) 6本
使 用 圧 力	最 大 1.0Mpa	次 亜 塩 素 注 入 設 備	
紫 外 線 照 射 量	常 時 12mJ/cm <sup>2</sup> 以上	型 式	次亜バルブレスポンプ
使 用 ラ ン プ	QGL65-22A (65W) 6本	容 量	2.5~25ml/分
次 亜 塩 素 注 入 設 備		台 数	3台
型 式	次亜バルブレスポンプ	注 入 方 式	井戸揚水ポンプと連動
容 量	6.84~17.1ml/分	貯 留 槽	F R P 製 1.5m <sup>3</sup> ×2槽
台 数	2台	非 常 用 自 家 発 電 設 備	
注 入 方 式	井戸揚水ポンプと連動	発 電 機	
貯 留 槽	P E 製 1 m <sup>3</sup> ×1槽	型 式	同期発電機
西 沖 浄 水 場 (浄)		容 量	120kVA
井 戸	型 式	種 別	ディーゼルエンジン
井 型	R C φ6,000mm	回 転 数	1800rpm

⑤ 戸隠地区

戸 隠 浄 水 場 (北部)		吐 出 量	49L/分
膜ろ過設備	自動掻き取り式	圧力	最大0.80MPa
自動ストレーナ		出力数	0.54kW
型式	200μm	台数	2台(内1台予備)
スクリーン	1台	除湿機	据付式除湿乾燥機
台数	有効8.0m <sup>3</sup> ×1槽	除湿能力	8.7L/時間
原水槽	角型(SUS304)	出力数	3kW
型式	陸上型多段渦巻ポンプ	台数	1台
容量	65×40mm	空気槽	鋼板製円筒型
原水ポンプ	0.28m <sup>3</sup> /分	型式	430L×1槽
型式	28m	容量	
口径	2.2kW	次亜塩素素注入設備	
吐出量	1台(1台/系列)	次亜貯蔵槽	角型槽(PVC)
揚程		型式	100L×2槽
出力		容量	
台数		後次亜注入ポンプ	
膜ろ過装置	内圧式中空糸限外ろ過膜(UF膜)	型式	液中バルブレスポンプ
膜モジュール	×7本(1系列)	吐出量	最大12mL/分
膜材質	酢酸セルロース(CA)	台数	2台(内1台予備)
膜面積	50m <sup>2</sup> /モジュール	逆洗次亜注入ポンプ	
膜モジュール	内圧式中空糸限外ろ過膜(UF膜)	型式	液中バルブレスポンプ
膜材質	×7本(1系列)	吐出量	最大25mL/分
膜材質	親水化ポリエーテルスルホン	台数	2台(1台/系列)
(PES)		<b>越 水 第 3 水 源 (北部)</b>	
膜面積	62m <sup>2</sup> /モジュール	深井戸	
膜数	2系列/14本	井戸径	200mm
逆洗ポンプ	渦巻ポンプ	深さ	100m
型式		基数	1基
口径	65×32mm	取水ポンプ	
吐出量	0.22m <sup>3</sup> /分	型式	水中モーターポンプ
揚程	28m	口径	100mm
出力	2.2kW	揚程	125m
台数	2台(内1台予備)	揚水量	1,670m <sup>3</sup> /日
逆洗水槽	円筒密閉型(PE)	電動機出力	26kW
型式		台数	1台
容量	有効0.8m <sup>3</sup> ×1槽	ポンプ室	RC造(0.6×1.1)
空気圧縮機	圧力開閉式		1.6m <sup>2</sup>
型式			

ポンプ井	RC造		上野第1水源 (北部)	
構容量池	1.5×1.1×1.3m	2.1m <sup>3</sup> 2.1m <sup>3</sup> ×1池	取水構	RC造 φ2400mm×3.5m
取水ポンプピット		5.0m <sup>2</sup>	建構	RC造 (1.2×1.2) 1.4m <sup>2</sup>
水位調整弁型	MFF-200型		上野第3水源 (北部)	
口径	外部開度調整機構付	150mm	浅井戸	井戸径 400mm
越水第4水源 (北部)			井戸	深 27m
深井戸		250mm	基	数 1基
井戸		156m	取水ピット	RC造 (2.0×1.5×1.5)
深基数		1基	上野第4水源 (北部)	
取水ポンプ型	水中モーターポンプ		浅井戸	井戸径 350mm
口径		100mm	深	35m
揚程		125m	基	数 1基
揚水量		1,670m <sup>3</sup> /日	取水ピット	RC造 (2.0×2.0×2.0)
電動機出力		26kW	水景苑水源 (北部)	
台数		1台	深井戸	井戸径 150mm
ポンプ室	RC造 (3.0×3.0)	9.0m <sup>2</sup>	井戸	深 1基
ポンプ井	RC造		基	数 1基
構容量池	2.0×1.5×1.3m	3.9m <sup>3</sup> 3.9m <sup>3</sup> ×1池	建構	RC造
取水ポンプピット		5.0m <sup>2</sup>	山入水源 (北部)	
水位調整弁型	MFF-200型		取水堰堤	RC造
口径	外部開度調整機構付	150mm	宮浦水源 (北部)	
宝光社第1水源 (北部)			深井戸	井戸径 300mm
取水施設	RC造	1.0×2.0×1.5m	井戸	深 67m
構造	有孔ヒューム管	φ300mm	基	数 1基

谷 沢 水 源 (北部)		下 祖 山 第 1 水 源 (北部)	
取 水 施 設 構 造 集 水 井 構 造	有孔ヒューム管 $\phi 150\text{mm}$ RC造 (0.8×0.8×1.4m) 0.9 $\text{m}^3$ ×1槽	取 水 堰 堤 構 造	RC造 (0.2×0.5×H2.0×L4.0) 1基
		下 祖 山 第 2 水 源 (北部)	
銚 子 口 水 源 (北部)		取 水 堰 堤 構 造	RC造 (0.2×0.5×H2.0×L3.0) 1基
集 水 埋 渠 構 造	有孔ヒューム管 $\phi 150\text{mm}$		
集 水 井 構 造	RC造 (1.5×1.0×0.6m) 0.9 $\text{m}^3$ ×1槽		

⑥ 鬼無里地区

大 清 水 水 源 (北部)		ほとば沢 2 号 水 源 (北部)	
取 水 堰 堤 構 造	RC造 (0.7×0.9×H1.3×L7.0) 1 基	集 水 埋 渠 構 造	有孔ヒューム管 $\phi 150\text{mm}$
集 水 井 構 造	RC造 (0.5×0.5×0.6m) 0.15 $\text{m}^3$ ×1 槽	集 水 井 構 造	RC造
タ キ ノ 沢 水 源 (北部)		ひ の き 沢 水 源 (北部)	
取 水 堰 堤 構 造	有孔ヒューム管 $\phi 75\text{mm}$	集 水 埋 渠 構 造	有孔ビニル管 $\phi 150\text{mm}$
集 水 井 構 造	RC造 (1.0×1.0×1.0m) 0.8 $\text{m}^3$ ×1 槽	集 水 井 構 造	RC造 (0.3×0.3×0.4m)
ほとば沢 1 号 水 源 (北部)		財 又 水 源 (北部)	
集 水 埋 渠 構 造	有孔ヒューム管 $\phi 150\text{mm}$	取 水 堰 堤 構 造	RC造 (0.7×0.9×H1.3×L7.0) 1 基

⑦ 大岡地区

<b>四ヶ村・五ヶ村水源 (西部)</b>		集水井	構造	RC造 (1.0×1.0×1.5m)	0.7m <sup>3</sup> ×1槽
取水堰堤	構造	導水管	V P 管	φ75mm	68.03m
取水堰堤	構造	RC造 (0.2×0.8×H3.0×L8.0)	1基		
集水井	構造	RC造 (2.0×平均1.6×1.5m)	4.6m <sup>3</sup> ×1槽		
導水管	WEET管	φ50mm	1,054.87m		
<b>大岡南部水源 (西部)</b>					
深井戸	井戸径	150mm			
井戸	深	70m			
基	数	1基			
取水ピット	構造	RC造 (2.0×1.5×1.5)			
取水ポンプ	型式	水中モーターポンプ			
口	径	40mm			
揚	程	76m			
揚水量		115.2m <sup>3</sup> /日			
電動機出力		3.7kW			
台	数	1台			
<b>椴内南水源 (西部)</b>					
深井戸	井戸径	200mm			
井戸	深	71m			
基	数	1基			
取水ポンプ	型式	水中モーターポンプ			
口	径	40mm			
揚	程	69m			
揚水量		187.2m <sup>3</sup> /日			
電動機出力		3.7kW			
台	数	1台			
ポンプ室	構造	RC造 (2.0×2.0)	4.0m <sup>2</sup>		
ポンプ井	構造	RC造			
容量池	量	(4.0×5.0×2.0)	40m <sup>3</sup>		
	数		1井		
<b>中牧水源 (西部)</b>					
深井戸	井戸径	200mm			
井戸	深	46m			
基	数	1基			
取水ポンプ	型式	水中モーターポンプ			
口	径	50mm			
揚	程	28m			
揚水量		115.2m <sup>3</sup> /日			
電動機出力		2.2kW			
台	数	1台			
<b>聖北水源 (西部)</b>					
取水堰堤	構造	RC造 (0.15×0.8×H2.4×L19.0)	1基		
集水井	構造	ビニル管 (VUφ600mm×1.8m)	0.5m <sup>3</sup> ×1槽		
導水管	PP管	φ40mm	449.94m		
<b>小聖水源 (西部)</b>					
取水堰堤	構造	RC造 (0.2×0.5×H2.0×L7.0)	1基		

送水ポンプ	水中タービンポンプ	取水ポンプ	水中モーターポンプ
型式		型式	
口径	40mm	口径	80mm
揚程	64m	揚程	130m
揚水量	381.6m <sup>3</sup> /日	揚水量	720m <sup>3</sup> /日
電動機出力	3.7kW	電動機出力	18.5kW
台数	2台	台数	1台
聖山水源 (西部)		次亜塩素注入設備	
深井戸		型式	次亜液中ピストンポンプ
井戸径	300mm	容量	25m <sup>3</sup> /分
深さ	50m	台数	2台
基数	1基	注入方式	定量注入
		貯留槽	角型槽 (PVC) 100L × 1槽

⑧ 信州新町地区

穂刈第2水源 (西部)		導水管	管
取水設備		鑄鉄管	φ75mm 160m
取水ポンプ	1号	〃	φ150mm 4m
形式	横軸渦巻きポンプ	SUS管	φ80mm 81m
口径	φ125	VP管	φ125mm 357m
揚程	17m	<b>穂刈水源 (予備水源)</b>	
揚水量	2,304m <sup>3</sup> /日	井戸	地下水
電動機出力	7.5kW	水源種別	浅井戸 R C φ5,000mm
台数	1台	井型	6.8m
取水ポンプ	3号-1	深基数	1基
形式	横軸渦巻きポンプ	取水ポンプ	水中モーターポンプ
口径	φ125	型式	80mm
揚程	17m	口径	12m
揚水量	2,304m <sup>3</sup> /日	揚程	907m <sup>3</sup> /日
電動機出力	7.5kW	揚水量	5.5kW
台数	1台	電動機出力	2台
取水ポンプ	3号-2	<b>穂刈浄水場 (西部)</b>	
形式	横軸渦巻きポンプ	集水井	R C 造
口径	φ100	容量	3.5×7.0×2.1m 51.5m <sup>3</sup>
揚程	17m	池数	1池
揚水量	1,296m <sup>3</sup> /日	急速ろ過設備	圧力式密閉型 φ2,800×3,000H
電動機出力	3.7kW	形式	500m <sup>3</sup> /日
台数	1台	処理能力	2基
水源種別	伏流水	ろ過ポンプ	水中モーターポンプ
井戸形状	φ80×H7.5m	型式	125mm
井戸本数	4本	口径	24m
取水ポンプ	5号-1~2 6号-1~2	揚程	2,419m <sup>3</sup> /日
形式	水中モーターポンプ	揚水量	11kW
口径	φ125	電動機出力	2台
揚程	23m	台数	
揚水量	2,304m <sup>3</sup> /日	逆洗ポンプ	水中モーターポンプ
電動機出力	7.5kW	型式	200mm
台数	4台	口径	14m
緊急用引井戸	(穂刈浄水場内)	揚程	6,192m <sup>3</sup> /日
形式	横軸渦巻きポンプ	揚水量	22kW
口径	φ100	電動機出力	
揚程	17m		
揚水量	2,160m <sup>3</sup> /日		
電動機出力	3.7kW		
台数	1台		



台数	2台	次亜塩素素注入設備		
管棟	R C造 5400×9400 軽量	50.6㎡ 21㎡	型式 容量 台数 注入方式 貯留槽	
紫外線処理棟	R C造 5400×9400	50.76	次亜液中ピストンポンプ 25ml/分 2台 定量注入 角型槽 (PVC) 100L×1槽	
紫外線処理設備 形式 処理能力 台数	R C造 5400×9400 内照式流水型	50㎡ 1,901㎡/日 2基	ポンプ室 構造 R C造 (2.4×1.8) 4.3㎡	
浄水池 容量 池数	R C造 6.6×7.0×3.0m	138.6㎡ 1池	ポンプ井 構造 R C造 容量 1.2×1.5×2.4m 4.3㎡ 4.3㎡×1池	
次亜塩素素注入設備 型式 容量 台数 注入方式 貯留槽 残留塩素計	次亜液中ピストンポンプ 4ml~20ml/分 取水ポンプと連動 0.49×0.49×0.946 無試薬回転電極式	220ℓ×1槽	送水ポンプ 型式 口径 揚程 揚水量 電動機出力 台数 水中モーターポンプ 40mm 116m 130㎡/日 5.5kW 1台	
送水ポンプ 型式 口径 揚程 送水量 電動機出力 台数	穂刈第2配水池 水中モーターポンプ	φ80mm 93m 1,497㎡/日 30kW 3台	<b>鹿道水源 (西部)</b>	
発電機建屋	鉄骨	12.75㎡	取水口 取水用有効パイプ SGP管 φ75mm H=2.5m 1箇所 取水管 SGP管 φ75mm L=13.5m VP管 φ50mm L=15.5m	
非常用自家発設備 原動機形式 排気量 定格出力 発電機形式 定格出力 出力電圧	可搬式発電機 水冷4サイクル直接噴射式 過給機付 突極回転界磁型同期発電機 三相4線 60Hz	9,839ℓ 230kW 220kVA 220V	ポンプ室 構造 R C造 (2.8×2.1) 5.9㎡	
<b>花倉水源 (西部)</b>			取水ポンプ 型式 口径 揚程 揚水量 電動機出力 台数 FRP造 容量 1.0×1.0×2.0 2.0㎡ 2.0㎡×1槽	
集水ピット 構造 容量	R C造 口径1.2m 深7.3m	A=47.5㎡ 8.3㎡		

送水ポンプ 型式 口径 揚程 揚水量 電動機出力 台数	立形多段ポンプ  32mm 110m 144m <sup>3</sup> /日 4kW 1台	橋 木 水 源 (西部)	
日 名 水 源 (西部)		取水口 取水用有効パイプ 取水管	S G P管 φ75mm H=5.0m 1箇所 S G P管 φ75mm L=15.0m V P管 φ50mm L=100.0m
取水口 集水井 集水管	コンクリート製マンホール φ800mm 1基 S G P管 φ75mm L=16.0m	取水ポンプ 型式 口径 揚程 揚水量 電動機出力 台数	横軸渦巻きポンプ  40mm 15.2m 230m <sup>3</sup> /日 0.75kW 1台
取水ポンプ 型式 口径 揚程 揚水量 電動機出力 台数	横軸渦巻きポンプ  50mm 19.5m 360m <sup>3</sup> /日 1.5kW 1台	次亜塩素注入設備 型式 容量 台数 注入方式 貯留槽 残留塩素計	次亜液中ピストンポンプ  6 ml/分 2台 定量注入 角型槽 (PVC) 100L×1槽 無試薬回転電極式
次亜塩素注入設備 型式 容量 台数 注入方式 貯留槽 残留塩素計	次亜液中ピストンポンプ  6 ml/分 2台 定量注入 角型槽 (PVC) 100L×1槽 無試薬回転電極式	ポンプ室 構造	R C造 (3.9×3.3) 12.9m <sup>2</sup>
ポンプ室 構造	R C造 (3.0×2.1) 6.3m <sup>2</sup>	ポンプ井 構造 容量 池数	φ1.3m  1井
ポンプ井 構造 容量 池数	R C造 3.0×2.1×2.0m 12.6m <sup>3</sup> 12.6m <sup>3</sup> ×1池	送水ポンプ 型式 口径 揚程 揚水量 電動機出力 台数	水中モーターポンプ  40mm 75m 288m <sup>3</sup> /日 5.5kW 1台
送水ポンプ 型式 口径 揚程 揚水量 電動機出力 台数	水中モーターポンプ  40mm 72m 360m <sup>3</sup> /日 5.5kW 1台	吐 唄 水 源 (西部)	
日 名 水 源 (西部)		取水口 取水用有効パイプ 取水管	S G P管 φ75mm H=3.5m 1箇所 S G P管 φ75mm L=11.0m V P管 φ40mm L=20.0m

取水ポンプ 型式 口径 揚程 揚水量 電動機出力 台数	横軸渦巻きポンプ 40mm 10.5m 288m <sup>3</sup> /日 0.75kW 1台	池数 取水ポンプ室 構造 取水ポンプ 型式 口径 揚程 揚水量 電動機出力 台数	2.1m <sup>3</sup> ×1池 RC造(2.0×1.1) 2.2m <sup>2</sup> 水中モーターポンプ 40mm 15.0m 144m <sup>3</sup> /日 0.75kW 2台
ポンプ槽 構造 容量 池数	FRP造 1.0×1.0×1.0m 1.0m <sup>3</sup> 1.0m <sup>3</sup> ×1池	導水管 SGP管	φ50mm 11m
<b>味 藤 浄 水 場 (西部)</b>			
次亜塩素注入設備 型式 容量 台数 注入方式 貯留槽 残留塩素計	次亜液中ピストンポンプ 25ml/分 2台 定量注入 角型槽(PVC) 100L×1槽 無試薬回転電極式	膜ろ過装置 膜モジュール 膜材質 膜面積 数	2.1m <sup>3</sup> ×1池 外圧式中空糸過膜(MF膜) ポリフッ化ビニリデン(PVDF) 23m <sup>2</sup> /モジュール 2本
ポンプ室 構造	軽量ブロック造(2.3×2.3) 5.3m <sup>2</sup>	逆洗ポンプ 形式 出力 口径 台数 逆洗タンク	渦巻きポンプ 0.75kW 32mm 1台 ポリエチレン製角型タンク 100L×1台
送水ポンプ 型式 口径 揚程 揚水量 電動機出力 台数	立形多段渦巻きポンプ 25mm 73m 71m <sup>3</sup> /日 2.2kW 1台	次亜塩素注入設備 型式 容量 台数 注入方式 貯留槽 残留塩素計	次亜液中ピストンポンプ 25ml/分 2台 定量注入 角型槽(PVC) 100L×1槽 無試薬回転電極式
<b>牧 田 中 水 源 (西部)</b>			
取水口 集水榭 集水管 VP有孔管 導水管 VP管	ステンレスタンク 1.0×1.0×1.0m 1基 φ75mm L=30.0m φ50mm 47.79m	ポンプ室 構造 ポンプ井 構造 容量 池数	RC造(3.1×3.1) 9.6m <sup>2</sup> RC造 3.0×3.0×0.5m 4.5m <sup>3</sup> 4.5m <sup>3</sup> ×1池
<b>味 藤 水 源 (西部)</b>			
取水ポンプ井 構造 容量	RC造 2.0×1.1×0.95m 2.1m <sup>3</sup>		

送水ポンプ 型式 口径 揚程 揚水量 電動機出力 台数	多段渦巻ポンプ 40mm 210m 144m <sup>3</sup> /日 11.0kW 2台	注入方式 貯留槽 残留塩素計	定量注入 角型槽 (PVC) 100L×1槽 無試薬回転電極式
塩本水源 (西部)		左右水源 (西部)	
取水口 集水榭	RC造 (0.5×0.3×0.5m) 0.08m <sup>3</sup> ×1槽	取水口 集水管	RC造 (1.4×1.4) 有孔管 φ100mm L=50.0m
導水管 V P 管	φ50mm 21m	導水管 P P 管	φ50mm 53.68m
塩本浄水場 (西部)		左右浄水場 (西部)	
着水井 構造	RC造 (1.5×3.0×1.0m) 4.5m <sup>3</sup> ×1槽	計装室 構造	RC造 (2.0×2.2) 4.4m <sup>2</sup>
計装室 構造	RC造 (2.0×2.2) 4.4m <sup>2</sup>	膜ろ過装置 膜モジュール 膜材質 膜面積 膜面積量	外圧式中空糸過膜 (MF膜) ポリフッ化ビニリデン (PVDF) 23m <sup>2</sup> /モジュール 1本
膜ろ過装置 膜モジュール 膜材質 膜面積 膜面積量	外圧式中空糸過膜 (MF膜) ポリフッ化ビニリデン (PVDF) 23m <sup>2</sup> /モジュール 1本	逆洗ポンプ 形式 出力 口径 台数 逆洗タンク	渦巻きポンプ 0.4kW 32mm 1台 ポリエチレン製角型タンク 60L×1台
逆洗ポンプ 形式 出力 口径 台数 逆洗タンク	渦巻きポンプ 0.4kW 32mm 1台 ポリエチレン製角型タンク 60L×1台	滅菌機室 構造	プレハブ造 (2.0×1.2) 2.4m <sup>2</sup>
滅菌機室 構造	プレハブ造 (2.0×1.2) 2.4m <sup>2</sup>	次亜塩素注入設備 型式 容量 台数 注入方式 貯留槽 残留塩素計	次亜液中ピストンポンプ 25ml/分 2台 定量注入 角型槽 (PVC) 100L×1槽 無試薬回転電極式
次亜塩素注入設備 型式 容量 台数	次亜液中ピストンポンプ 25ml/分 2台	中尾水源 (西部)	
		取水口 集水榭 集水管	RC造 (1.0×1.0×1.0m) 1.0m <sup>3</sup> ×1槽 PP φ25mm 117m

導水管 P P 管	$\phi 25\text{mm}$	117.36m	次亜塩素素注入設備	
中尾浄水場 (西部)			型式	次亜液中ピストンポンプ
ろ過設備 形式	小型急速ろ過機		容量	6 ml/分
処理能力		30m <sup>3</sup> /日	台数	2台
台数		2基	次亜貯留槽	50 l × 1槽
逆洗ポンプ 型式	水中モーターポンプ		残留塩素計	無試薬回転電極式
口径		40mm	呼水ポンプ	
揚程		10m	型式	自吸式ポンプ
揚水量		388m <sup>3</sup> /日	口径	$\phi 30\text{mm}$
電動機出力		0.75kW	揚程	8.5m
台数		1台	送水量	316m <sup>3</sup> /日
浄水池 容量	RC造	8.2m <sup>3</sup>	電動機出力	1.1kW
池数	2.6×2.1×1.5m	1池	台数	1台
			送水ポンプ	
			型式	立形多段渦巻きポンプ
			口径	$\phi 25\text{mm}$
			揚程	145m
			送水量	14.4m <sup>3</sup> /日
			電動機出力	2.2kW
			台数	1台

⑨ 中条地区

<b>念仏寺沢水源</b>		口 径	φ80
取水設備		揚 程	30m
水源種別	表流水	揚 水 量	1,526m <sup>3</sup> /日
取水堰堤	R C造 1基	電 動 機 出 力	11kW
堰堤規模	上幅0.5m：下幅1.7m 高さ4.5m：長さ8.0m	台 数	3台
スクリュー	2面	膜 ろ 過 装 置	
沈砂池	R C造	膜 モ ジ ュ ール	中空糸型限外ろ過膜 (UF膜)
容 量	内法1.7×8.0×1.0 13.6m <sup>3</sup>	膜 材 質	PAN (ポリアクリロニトリル)
導 水 管		膜 面 積	41m <sup>2</sup> /モジュール
H P P E 管	φ150 2,265m	数 量	14本/系列
		系 列 数	3系列
<b>三ヶ野浄水場 (西部)</b>		活 性 炭 供 給 槽	R C造 4.25×4.5×2.9 45.9m <sup>3</sup>
浄 水 棟		活 性 炭 供 給 ポ ン プ	
構 造	R C造 (18.0×24.0m)	形 式	水中型渦巻きポンプ
原 水 槽	地上1階、地下1階 429.0m <sup>2</sup>	口 径	φ65
原水供給ポンプ	R C造 4.25×4.5×2.9 45.9m <sup>3</sup>	揚 程	15m
形式	水中型渦巻きポンプ	揚 水 量	907m <sup>3</sup> /日
口 径		電 動 機 出 力	3.7kW
揚 程		台 数	3台
揚 水 量		活 性 炭 吸 着 塔	鋼板製・密閉圧力式ろ過機
電 動 機 出 力		容 量	D φ2200×2500
台 数		処 理 能 力	S=3.8m <sup>2</sup> 158~237m <sup>3</sup> /日
高速繊維ろ過塔	鋼板製・密閉圧力式ろ過機	台 数	2台
容 量	D φ1300×2500	洗 浄 水 槽 (浄水池)	R C造 4.5×7.5×2.9 81.0m <sup>3</sup>
処 理 能 力	S=1.33m <sup>2</sup> 451~671m <sup>3</sup> /日	逆 洗 ポ ン プ	(膜ろ過・活性炭共通)
台 数	2台	形 式	水中型渦巻きポンプ
凝集剤 (PAC) 注入設備		口 径	φ100
型 式	ダイアフラムポンプ	揚 程	20m
容 量	50ml/分	揚 水 量	3,283m <sup>3</sup> /日
台 数	2台	電 動 機 出 力	15kW
貯 留 槽	100 l × 1槽	台 数	2台
循環水槽	R C造 7.55×3.0×2.9 54.4m <sup>3</sup>	次 亜 塩 素 注 入 設 備	
空気洗浄プロアー	三葉ルーツプロアー 5.3m <sup>3</sup> /m	型 式	液中ピストンポンプ
ろ過塔洗浄ポンプ		容 量	19ml/分
形式	水中型渦巻きポンプ	台 数	2台
口 径	φ80	貯 留 槽	100 l × 1槽
揚 程	17m	非 常 用 自 家 発 設 備	
揚 水 量	1,152m <sup>3</sup> /日	原 動 機 形 式	水冷4サイクル直接噴射式
電 動 機 出 力	5.5kW	排 気 量	過給機付 7.545 l
台 数	2台	定 格 出 力	150 kW
循環ポンプ		発 電 機 形 式	円筒横軸回転界磁型同期発電機
形式	水中型渦巻きポンプ	定 格 出 力	220kVA
		出 力 電 圧	三相3線 60Hz 220V

不 動 滝 水 源 (西部)		台 数	1 台
取 水 口		膜 ろ 過 装 置	
取 水 堰 堤	R C 造 (0.15×0.2×H1.7×L10.0) 1 堤	膜 モ ジ ュ ー ル	外 圧 式 中 空 糸 ろ 過 膜 (M F 膜)
取 水 埋 渠	ス テ ン レ ス 鋼 管 (S U S 80 A) L=6.2m	膜 材 質	ポ リ フ ッ 化 ビ ニ リ デ ン (P V D F)
集 水 枳	R C 造 (0.8×0.8×1.0m) 0.6m <sup>3</sup> ×1 槽	膜 面 積	23m <sup>2</sup> /モ ジ ュ ー ル
導 水 管	~清 水 水 源	数 量	2 本 / 系 列
H P P E 管	φ 50mm 528.18m	滅 菌 機 室	R C 造 (1.2×1.2×2.0) × 2 室
H P P E 管	φ 75mm 76.19m	構 造	2.9m <sup>2</sup>
清 水 水 源 (西部)		次 亜 塩 素 注 入 設 備	
取 水 口		型 式	次 亜 液 中 ピ ス ト ン ポ ン プ
取 水 堰 堤	R C 造 (0.15×0.2×H1.7×L3.0) 1 堤	容 量	25ml/分
取 水 埋 渠	有 孔 ビ ニ ル 管 (V P φ 75mm) L=3.0m	台 数	2 台
集 水 枳	塩 ビ 製 (φ 600mm×1.0m) 0.2m <sup>3</sup> ×1 井	注 入 方 式	定 量 注 入
導 水 管	~清 水 浄 水 場	貯 留 槽	角 型 槽 (P V C) 100 L × 1 槽
H P P E 管	φ 50mm 330.68m	残 留 塩 素 計	無 試 薬 回 転 電 極 式 1 基
清 水 浄 水 場 (西部)		配 水 池	
着 水 井		容 量	R C 造 (4.0×4.0×3.0m) 80.0m <sup>3</sup>
構 造	R C 造	池 数	40.0m <sup>3</sup> ×2 池
容 量	0.8×2.2×1.0m 1.8m <sup>3</sup>	容 池	R C 造 (4.3×4.3×3.0m) 48.1m <sup>3</sup>
池 数	1.8m <sup>3</sup> ×1 井	池 数	48.1m <sup>3</sup> ×1 池
原 水 ポ ン プ		取 水 口	
型 式	S U S 製 自 吸 タ ー ビ ン ポ ン プ	取 水 埋 渠	有 孔 ヒ ュ ー ム 管
口 径	40mm	集 水 枳	(H P φ 150mm) L=12.0m
揚 程	19.5m		H P 造
揚 水 量	316.8m <sup>3</sup> /日	導 水 管	(φ 1800mm×H2430mm)
電 動 機 出 力	1.5kW	H P P E 管	6.2m <sup>3</sup> ×1 井
台 数	1 台		φ 75mm 159.5m
逆 洗 ポ ン プ		石 原 水 源 (西部)	
型 式	S U S 製 水 中 渦 巻 ポ ン プ	取 水 口	
口 径	40mm	取 水 堰 堤	R C 造
揚 程	72m	取 水 埋 渠	(0.15×0.25×H1.7×L9.8) 1 堤
揚 水 量	129.6m <sup>3</sup> /日	集 水 枳	有 孔 ヒ ュ ー ム 管
電 動 機 出 力	3.7kW		(H P φ 200mm) L=3.0m
			R C 造
			(0.8×0.8×1.2m) 0.5m <sup>3</sup> ×1 槽

導水管 V P 管	~接合井 $\phi 125\text{mm}$	112.16m	取水埋渠	有孔ヒューム管 (HP $\phi 150\text{mm}$ )	L=2.0m
接合井	RC造 ( $0.8 \times 0.8 \times 1.2\text{m}$ )	$0.5\text{m}^3 \times 1$ 槽	集水榭	RC造 ( $0.6 \times 0.6 \times 0.6\text{m}$ )	$0.2\text{m}^3 \times 1$ 槽
導水管 V P 管	~桜出配水池 $\phi 125\text{mm}$	677.75m	導水管 P P 管	$\phi 40\text{mm}$	2,020m
H P P E 管	$\phi 75\text{mm}$	88.7m	接合井	RC造 ( $0.8 \times 0.8 \times 1.2\text{m}$ )	$0.5\text{m}^3 \times 1$ 槽
下条水源 (西部)					
取水口 取水堰堤	RC造 ( $0.15 \times 0.25 \times \text{H}1.5 \times \text{L}4.0$ )	1 堤			



⑩ 配水池一覧 (浄水場を除く)

地区	施設名	容量	池数	その他	担当
長野地区	往生地高区配水池	119m <sup>3</sup>	119m <sup>3</sup> × 1池	(超音波流量計) (配水流量計) FSV型 口径150mm 最大流量60m <sup>3</sup> /日 1台	浄
長野地区	蚊里田低区配水池	4,000m <sup>3</sup>	4,000m <sup>3</sup> × 1池	(滅菌設備 ※休止中) 次亜塩素酸ソーダ注入モーターポンプ 注入量 7~270m <sup>3</sup> /分 2台 (送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 250mm 揚程 35m 揚水量 12,000m <sup>3</sup> /日 電動機出力 75kW 2台	浄
				(発電設備) 原動機 立形空冷ディーゼル 出力9PS 回転数3,600rpm 発電機 回転数磁形三相 容量6kVA 電圧220V 回転数3,600rpm	
長野地区	蚊里田高区配水池	6,000m <sup>3</sup>	3,000m <sup>3</sup> × 2池	(次亜塩素素注入設備) 浸漬式バルブプレスポンプ (タンク一体形) 注入量 1.50/時間 (最大) 口径 4mm (ブレードホース) 電動機出力 30W PVC製 200φ × 2槽	浄
長野地区	上野配水池	4,000m <sup>3</sup>	2,000m <sup>3</sup> × 2池		浄
高原系	高原第1配水池	598m <sup>3</sup> + 528m <sup>3</sup>	299 × 2池 + 264m <sup>3</sup> × 2池	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ φ65 揚程60m 揚水量576m <sup>3</sup> /日 電動機出力11kw 2台	北部
高原系	高原第2配水池 (黒瀧)	110m <sup>3</sup>	55m <sup>3</sup> × 2池		北部
高原系	グリーンヒルズ配水池	30m <sup>3</sup>	15m <sup>3</sup> × 2池		北部
高原系	中曾根配水池	100m <sup>3</sup>	50m <sup>3</sup> × 2池		北部
高原系	東山麓鳴岩配水池	130m <sup>3</sup>	40m <sup>3</sup> × 2池 + 25m <sup>3</sup> × 2池		北部
高原系	台ヶ窪配水池	42m <sup>3</sup>	21m <sup>3</sup> × 2池	(次亜塩素素注入施設) ダイキヤラムポンプ 容量 1.10/時間 1台 貯蔵槽 500/1槽	北部
高原系	清水配水池	42m <sup>3</sup>	21m <sup>3</sup> × 2池		維
高原系	坂中配水池	50m <sup>3</sup>	25m <sup>3</sup> × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.1~0.3750/時間 1台 貯蔵槽 1000/1槽	維
高原系	西平配水池	36m <sup>3</sup>	18m <sup>3</sup> × 2池		維
芋井系	軍足配水池	250m <sup>3</sup>	125m <sup>3</sup> × 2池		北部
芋井系	猪久保配水池	88m <sup>3</sup>	44m <sup>3</sup> × 2池		北部
芋井系	荒安配水池	150m <sup>3</sup>	75m <sup>3</sup> × 2池		北部
芋井系	如山配水池	64m <sup>3</sup>	32m <sup>3</sup> × 2池		北部
芋井系	やすらぎ配水池	82m <sup>3</sup>	41m <sup>3</sup> × 2池		北部
芋井系	平配水池	100m <sup>3</sup>	50m <sup>3</sup> × 2池		北部
芋井系	広瀬配水池	216m <sup>3</sup>	108m <sup>3</sup> × 2池		北部
芋井系	沢浦配水池	150m <sup>3</sup>	75m <sup>3</sup> × 2池		北部
芋井系	大畑配水池	150m <sup>3</sup>	75m <sup>3</sup> × 2池		北部
芋井系	百瀬配水池	36m <sup>3</sup>	18m <sup>3</sup> × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.10/時間 1台 貯蔵槽 500 × 1槽 (送水ポンプ) 多段渦巻ポンプ φ40 揚程140m 揚水量144m <sup>3</sup> /日 電動機出力7.5kw 2台	北部
芋井系	湯山配水池	72m <sup>3</sup>	36m <sup>3</sup> × 2池		北部
芋井系	小鍋配水池	50m <sup>3</sup>	50m <sup>3</sup> × 1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.10/時間 1台 貯蔵槽 500 × 1槽 (送水ポンプ) 水中モーターポンプ φ32 揚程85m 揚水量72m <sup>3</sup> /日 電動機出力3.7kw 2台	北部
芋井系	大川配水池	36m <sup>3</sup>	36m <sup>3</sup> × 1池		北部
長野地区	みろく寺配水池	90m <sup>3</sup>	45m <sup>3</sup> × 2池		維
長野地区	湯谷配水池	696m <sup>3</sup>	348m <sup>3</sup> × 2池	(電磁流量計) 東芝335H020WBCCRR 口径 φ200mm 最大流量 200m <sup>3</sup> /時間 1台 (緊急遮断弁) 前沢工業 871ST0465 電磁ブレーキ式 口径 φ200mm (地震検出装置) SCT-1D 検出方式 倒立重錘方式 検出方向 水平全方向 動作加速度 200gal	維

地区	施設名	容量	池数	その他	担当
長野地区	平柴配水池	300m <sup>3</sup>	150m <sup>3</sup> × 2池	(送水ポンプ) 立形多段ポンプ 口径 25mm 揚程 97m 揚水量 72m <sup>3</sup> /日 電動機出力 2.2kW	維
長野地区	もんどり配水池	10m <sup>3</sup>	5m <sup>3</sup> × 2池	(送水ポンプ)	維
長野地区	地藏平配水池	104m <sup>3</sup>	52m <sup>3</sup> × 2池	水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 90m 揚水量 200m <sup>3</sup> /日 電動機出力 5.5kW (予備1台)	維
長野地区	東団地配水池	64m <sup>3</sup>	32m <sup>3</sup> × 2池	(送水ポンプ)	維
長野地区	茂菅第1配水池	254m <sup>3</sup>	127m <sup>3</sup> × 2池	多段渦巻ポンプ 口径 40mm 揚程 139m 揚水量 216m <sup>3</sup> /日 電動機出力 11kW (予備1台)	維
長野地区	茂菅第2配水池	32m <sup>3</sup>	32m <sup>3</sup> × 1池		維
長野地区	西稻花配水池	126m <sup>3</sup>	63m <sup>3</sup> × 2池		維
西山系小田切地区	松ヶ丘配水池	5,000m <sup>3</sup>	2,500m <sup>3</sup> × 2池		浄
西山系小田切地区	栃久保配水池	1,402m <sup>3</sup>	701m <sup>3</sup> × 2池	(残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0~3mg/ℓ 1台 (送水ポンプ) (栃久保~日方) 口径 65mm 揚程 94m 揚水量 599m <sup>3</sup> /日 多段渦巻ポンプ 4台 (2台並列運転) 電動機出力 15kW (送水ポンプ) (栃久保~栃久保第2) ラインポンプ 口径 40mm 揚程 36m 揚水量 58m <sup>3</sup> /日 電動機出力 2.2kW 1台	維
西山系小田切地区	栃久保第2配水池	2m <sup>3</sup>	2m <sup>3</sup> × 1池		維
西山系小田切地区	日方配水池	384m <sup>3</sup>	192m <sup>3</sup> × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ヒストンポンプ 容量 0.9ℓ/時間 2台 貯蔵槽 PVC製200ℓ×1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0~3mg/ℓ 1台 (送水ポンプ) 多段渦巻ポンプ 口径 65mm 揚程 113m 揚水量 360m <sup>3</sup> /日 電動機出力 15kW 3台 (2台並列運転)	維
西山系小田切地区	仏工伝配水池	198m <sup>3</sup>	99m <sup>3</sup> × 2池		維
西山系小田切地区	山田中配水池	198m <sup>3</sup>	99m <sup>3</sup> × 2池	(送水ポンプ) 多段渦巻ポンプ 口径 40mm 揚程 104m 揚水量 158m <sup>3</sup> /日 電動機出力 5.5kW 2台 (予備1台) (電磁流量計) 東芝L.F.1.3.0 口径 φ80mm 最大流量 100m <sup>3</sup> /時間 1台 (緊急遮断弁) 前沢工業 97AZ0831 手動復帰型トリガー弁 口径 φ200mm (地震検出装置) SCP-ID 検出方式 倒立重錘方式 検出方向 水平全方向 動作加速度 200gal	維
西山系小田切地区	繁配水池	64m <sup>3</sup>	32m <sup>3</sup> × 2池	(次亜塩素素注入設備) ダイヤフラムポンプ 容量 1.8ℓ/時間 1台 貯蔵槽 50ℓ×1槽 (送水ポンプ) (繁~小野平) 口径 40mm 揚程 119m 揚水量 130m <sup>3</sup> /日 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 119m 揚水量 130m <sup>3</sup> /日 電動機出力 5.5kW 2台 (予備1台) (送水ポンプ) 自給渦巻ポンプ 口径 50mm 揚程 40m 揚水量 151m <sup>3</sup> /日 電動機出力 2.2kW 1台	維
西山系小田切地区	小野平配水池	36m <sup>3</sup>	18m <sup>3</sup> × 2池		維
西山系小田切地区	麻庭配水池	61m <sup>3</sup>	61m <sup>3</sup> × 1池		維

地区	施設名	容量	池数	その他	担当
西山系小田切地区	久保調整池	62m <sup>3</sup>	62m <sup>3</sup> × 1池	(電磁流量計) 東芝LF131 口径 φ100mm 最大流量 150m <sup>3</sup> /時間 1台 (緊急遮断弁) (過流量にて遮断) 前沢工業 80T985 手動復帰型トリガー弁 口径 φ200mm	維
西山系七二会地区	坪根配水池	210m <sup>3</sup>	105m <sup>3</sup> × 2池	(液重塩素注入設備) 水中ピストンポンプ 容量0.36ℓ/時間 1台 貯蔵槽 1000×1槽 (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 測定範囲0~2mg/ℓ 1台	西部
西山系七二会地区	平出配水池	75m <sup>3</sup>	75m <sup>3</sup> × 1池	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 135m 揚水量 1,296m <sup>3</sup> /日 電動機出力 7.5kW 2台	西部
西山系七二会地区	大久保配水池	50m <sup>3</sup>	50m <sup>3</sup> × 1池	(休止中)	西部
西山系七二会地区	知足院配水池	40m <sup>3</sup>	40m <sup>3</sup> × 1池		西部
西山系七二会地区	大安寺配水池	52m <sup>3</sup>	52m <sup>3</sup> × 1池		西部
西山系七二会地区	古間配水池	50m <sup>3</sup>	25m <sup>3</sup> × 2池		西部
西山系七二会地区	飯森配水池	50m <sup>3</sup>	25m <sup>3</sup> × 2池		西部
西山系七二会地区	瀬脇配水池	88m <sup>3</sup>	44m <sup>3</sup> × 2池		西部
西山系七二会地区	岩草配水池	31m <sup>3</sup>	31m <sup>3</sup> × 1池		西部
西山系七二会地区	春日山配水池	40m <sup>3</sup>	40m <sup>3</sup> × 1池	(残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 測定範囲0~2mg/ℓ 1台	西部
西山系七二会地区	笹平配水池	72m <sup>3</sup>	36m <sup>3</sup> × 2池		西部
西山系信更地区	下平配水池	50m <sup>3</sup>	25m <sup>3</sup> × 2池		西部
西山系信更地区	古藤配水池	48m <sup>3</sup>	24m <sup>3</sup> × 2池		西部
西山系信更地区	安庭配水池	126m <sup>3</sup>	50m <sup>3</sup> × 2池 (16年度増設) 26m <sup>3</sup> × 1池		西部
西山系信更地区	浦池配水池	92m <sup>3</sup>	46m <sup>3</sup> × 2池		西部
西山系信更地区	浦井配水池	92m <sup>3</sup>	46m <sup>3</sup> × 2池	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 60m 揚水量 86.4m <sup>3</sup> /日 電動機出力 3.7kW 2台	西部
西山系信更地区	米ノ田配水池	204m <sup>3</sup>	102m <sup>3</sup> × 2池		西部
西山系信更地区	中平配水池	2m <sup>3</sup>	2m <sup>3</sup> × 1池		西部
西山系信更地区	田野口配水池	110m <sup>3</sup>	55m <sup>3</sup> × 2池		西部
西山系信更地区	大森配水池	48m <sup>3</sup>	24m <sup>3</sup> × 2池		西部
西山系信更地区	灰原配水池	54m <sup>3</sup>	27m <sup>3</sup> × 2池		西部
西山系信更地区	高野配水池	104m <sup>3</sup>	52m <sup>3</sup> × 2池	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 32mm 揚程 76m 揚水量 86.4m <sup>3</sup> /日 電動機出力 3.7kW 2台 (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 測定範囲0~2mg/ℓ 1台	西部
西山系信更地区	上尾配水池	54m <sup>3</sup>	27m <sup>3</sup> × 2池		西部
西山系信更地区	三水配水池	44m <sup>3</sup>	22m <sup>3</sup> × 2池		西部
西山系信更地区	今泉配水池	50m <sup>3</sup>	25m <sup>3</sup> × 2池		西部
西山系信更地区	吉原配水池	84m <sup>3</sup>	42m <sup>3</sup> × 2池		西部
西山系信更地区	田沢配水池	50m <sup>3</sup>	25m <sup>3</sup> × 2池		西部
松代地区	象山配水池	672m <sup>3</sup> (旧) 722m <sup>3</sup> (新)	336m <sup>3</sup> × 2池 (10.5 × 10.5 × 3.05m) 722m <sup>3</sup> × 1池 (21.25 × 8.5 × 4.0m)	(電磁流量計) FMS7KTW2-0WVY1 口径 250mm 最大流量 300m <sup>3</sup> /時間 1台	南部
松代地区	象山第2配水池	400m <sup>3</sup>	200m <sup>3</sup> × 2池 (16.0 × 5.0 × 2.5m)	(電磁流量計) LF130 口径 φ100mm 最大流量 120m <sup>3</sup> /時間 1台 (緊急遮断弁) 手動式緊急遮断バタフライ弁 BT-B電磁ブレーキ式 口径 φ150mm (地震検出装置) SCF-ID 検出方式 倒立重錘方式 検出方向 水平全方向 動作加速度 200gal	南部

地区	施設名	容量	池数	その他	担当
松代地区	東寺尾配水池	1,504m <sup>3</sup>	752m <sup>3</sup> ×2池 (6.0×28×4.48m)	(緊急遮断弁) 信号式緊急遮断弁 口径 φ400mm (地震検出装置) SCF-ID 検出方式 倒立重錘方式 検出方向 水平全方向 動作加速度 200gal	南部
松代地区	豊栄配水池	306m <sup>3</sup>	153m <sup>3</sup> ×2池 (8.5×6.0×3.0m)		南部
松代地区	平林配水池	178m <sup>3</sup>	89m <sup>3</sup> ×2池 (7.0×4.0×3.2m)		南部
松代地区	欠配水池	150m <sup>3</sup>	75m <sup>3</sup> ×2池 (5.0×6.0×2.5m)		南部
松代地区	前山配水池	122m <sup>3</sup>	122m <sup>3</sup> ×1池 (7.0×7.0×2.5m)		南部
		73m <sup>3</sup>	73m <sup>3</sup> ×1池 (5.3×5.3×2.5m)		
松代地区	滝本配水池	10m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup> ×1池 (2.6×4.0×1.0m)		南部
松代地区	大日池配水池	504m <sup>3</sup>	252m <sup>3</sup> ×2池 (7.0×7.0×5.2m)		南部
松代地区	岩沢配水池	65m <sup>3</sup>	65m <sup>3</sup> ×1池 (5.0×5.0×2.6m)	(第一減圧槽) 容量 6.5m <sup>3</sup> 1池 (1.9×1.9×1.8m) (第二減圧槽) 容量 5.5m <sup>3</sup> 1池 (2.0×1.6×1.7m) (電磁流量計) (綿内配水池配水流量計) MGG11F 口径 150mm 最大流量 300m <sup>3</sup> /時間 1台 (送水ポンプ) (山新田第2配水池送水) 横軸片吸込多段ポンプ 口径 50mm 揚程 240m 揚水量 273m <sup>3</sup> /日 電動機出力 22kW 2台 (予備1台) (送水管) SP φ80mm 1,134m DCIP φ75mm 586m (ポンプ室) RC造り 9.45m <sup>2</sup> (送水ポンプ) (蓮台寺配水池送水) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 100m 揚水量 144m <sup>3</sup> /日 電動機出力 5.5kW 2台 (予備1台) (送水管) SCP φ50mm 329.5m P.P φ50mm 128m (ポンプ室) 軽石プロック造り 15m <sup>2</sup> (電磁流量計) (蓮台寺配水池送水流量計) MGG11F 口径 50mm 最大流量 20m <sup>3</sup> /時間 1台	南部
若穂地区	綿内配水池	368m <sup>3</sup>	184m <sup>3</sup> ×2池 (6.5×10.5×2.7m)		南部
		892m <sup>3</sup>	446m <sup>3</sup> ×2池 (7.0×23.6×2.7m)		
若穂地区	蓮台寺配水池	4m <sup>3</sup>	4m <sup>3</sup> ×1池		南部
		72m <sup>3</sup>	36m <sup>3</sup> ×2池 (4.0×3.0×3.0m)	(送水ポンプ) (山新田第1配水池 (新) 送水) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 74m 揚水量 100m <sup>3</sup> /日 電動機出力 5.5kW 2台 (予備1台) (送水管) CIP φ75mm 568m (ポンプ室) RC造り 8.91m <sup>2</sup> (電子式流量計) WSE-100 口径 100mm 最大流量 100m <sup>3</sup> /時間 1台	南部
若穂地区	山新田第2配水池	75m <sup>3</sup>	75m <sup>3</sup> ×1池 (5.0×5.0×3.0m)		南部
若穂地区	山新田配水池	89m <sup>3</sup>	89m <sup>3</sup> ×1池		南部

地区	施設名	容量	池数	その他	担当
若穂地区	矢原配水池	800m <sup>3</sup>	400m <sup>3</sup> ×2池 (14×6.5×4.4m)	(水取堰素注人設備) 液重液中心ポンプ 4台 貯留槽 PVC製 800×2槽 (引込配水池送水) (送水ポンプ) 口径 100mm 揚程 115m 揚水量 1,684m <sup>3</sup> /日 多段ポンプ 口径 100mm 揚程 115m 揚水量 1,684m <sup>3</sup> /日 電動機出力 37kW (送水管) SPφ150mm 610m (ポンプ室) RC造り (超音波流量計) (1系 川田系) UF-911 口径 200mm 最大流量 100m <sup>3</sup> /時間 1台 (電磁流量計) (2系 上和田系) 挿入式FIM-B型 口径 200mm 最大流量 100m <sup>3</sup> /時間 1台 (送水管) CIPφ150mm 1,082m	南部
		400m <sup>3</sup>	400m <sup>3</sup> ×1池 (14×6.5×4.4m)	(送水ポンプ) (保科配水池送水ポンプ) 片吸込渦巻ポンプ 口径 50×40mm 揚程 14.5m 揚水量 270m <sup>3</sup> /日 電動機出力 1.5kW 2台 (内予備1台) (電磁流量計) (保科配水池送水流量計) LF130 口径 φ50mm 最大流量 30m <sup>3</sup> /時間 1台 (送水ポンプ) (保科第2配水池送水ポンプ) 多段渦巻ポンプ 口径 40mm 揚程 105m 揚水量 220m <sup>3</sup> /日 電動機出力 7.5kW 2台 (内予備1台) (電磁流量計) (保科第2配水池送水流量計) LF130 口径 φ50mm 最大流量 20m <sup>3</sup> /時間 1台 LF801 口径 φ150mm (配水流量計) (超音波流量計) (配水流量計) LF801 口径 φ150mm 最大流量 150m <sup>3</sup> /時間 1台 (送水管) 延長 918m	
若穂地区	保科第2配水池	90m <sup>3</sup>	45m <sup>3</sup> ×2池 (4.25×4.25×2.5m)	(送水ポンプ) 水中ターボポンプ 口径 32mm 揚程 117m 揚水量 100m <sup>3</sup> /日 電動機出力 5.5kW 2台 (内予備1台) (ポンプ室) RC造り (送水管) SPφ80A 578m CIPφ75mm 509m (電磁流量計) MG612P 口径 150mm 最大流量 100m <sup>3</sup> /時間 1台 (減圧弁) 2ヶ所	南部
若穂地区	保科配水池	200m <sup>3</sup>	100m <sup>3</sup> ×2池 (5×8×2.5m)	(電磁流量計) AXF100W 口径 100mm 最大流量 50m <sup>3</sup> /時間 1台	南部
若穂地区	赤野田配水池	72m <sup>3</sup>	36m <sup>3</sup> ×2池 (3.0×4.0×3.0m)		南部
若穂地区	山内配水池	138m <sup>3</sup>	138m <sup>3</sup> ×1池		南部
		122m <sup>3</sup>	122m <sup>3</sup> ×1池		
若穂地区	外山配水池	50m <sup>3</sup>	50m <sup>3</sup> ×1池		南部
若穂地区	尻久配水池	98m <sup>3</sup>	49m <sup>3</sup> ×2池 (4.0×4.0×3.1m)		南部
豊野地区	蟹沢高区配水池	836m <sup>3</sup>	418m <sup>3</sup> ×2池	(送水ポンプ) 渦巻ポンプ 口径 100mm 揚程 25m 揚水量 2.24m <sup>3</sup> /分 電動機出力 15kW 2台 (滅菌設備) 液重バルブレスポンプ 容量 6m <sup>3</sup> /分 1台 注入方式 送水ポンプ連動 貯留槽 2000 (内蔵) ×1 (発電設備) (発電機) 同期発電機 電動機出力55kVA 種別 ディーゼルエンジン 回転数3,600rpm	浄
		502m <sup>3</sup>	502m <sup>3</sup> ×1池		

地区	施設名	容量	池数	その他の	担当
豊野地区	浅野配水池	1,800m <sup>3</sup>	900m <sup>3</sup> × 2池	(緊急遮断装置) MTB-A15-G-A 口径φ300 動作方式 ウェイト式 感知方式 地震過流量感知式 1台 (電磁流量計) FMB2JPWI-W40A0-YA 口径φ200 最大流量100m <sup>3</sup> /時間 1台 TLC-6ESX 出力6.0kVA 110/220V 1φ3W 種別 デバイゼンエンジン 回転数 3,600rpm 1台 (無試験形遊離塩素計) CLP-110 測定範囲 0-1mg/2台	浄
豊野地区	鎌ヶ崎配水池	30m <sup>3</sup>	15m <sup>3</sup> × 2池		維
豊野地区	川谷配水池	30m <sup>3</sup>	15m <sup>3</sup> × 2池		維
豊野地区	上神代配水池	30m <sup>3</sup>	15m <sup>3</sup> × 2池		維
豊野地区	城山配水池	30m <sup>3</sup>	15m <sup>3</sup> × 2池		維
豊野地区	泉平配水池	60m <sup>3</sup>	30m <sup>3</sup> × 2池		維
豊野地区	上神代第2配水池	1m <sup>3</sup>	1m <sup>3</sup> × 1池		維
戸隠地区	越水第1配水池	626m <sup>3</sup>	204m <sup>3</sup> × 2池 109m <sup>3</sup> × 2池	(送水ポンプ) 渦巻キポンプ 口径40mm 揚程165m 揚水量57.6m <sup>3</sup> /日 電動機出力7.5kw 2台 (次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲0~3mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	スキー場配水池	15m <sup>3</sup>	15m <sup>3</sup> × 1池		北部
戸隠地区	上野高区配水池	390m <sup>3</sup>	105m <sup>3</sup> × 1池 285m <sup>3</sup> × 1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲0~3mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	諸次配水池	46m <sup>3</sup>	46m <sup>3</sup> × 1池	(加圧給水ユニット) 渦巻キポンプ 口径50mm 揚程44m 揚水量388m <sup>3</sup> /日 電動機出力3.7kw 2台	北部
戸隠地区	立道配水池	60m <sup>3</sup>	60m <sup>3</sup> × 1池		北部
戸隠地区	中耕配水池	22m <sup>3</sup>	22m <sup>3</sup> × 1池		北部
戸隠地区	上野低区配水池	72m <sup>3</sup>	32m <sup>3</sup> × 1池 40m <sup>3</sup> × 1池		北部
戸隠地区	水景苑配水池	70m <sup>3</sup>	35m <sup>3</sup> × 2池	(加圧給水ユニット) 渦巻キポンプ 口径65mm 揚程30m 揚水量720m <sup>3</sup> /日 電動機出力5.5kw 3台 (次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲0~3mg/ℓ 1台 (次亜塩素素注入設備)	北部
戸隠地区	宝光社配水池	384m <sup>3</sup>	192m <sup>3</sup> × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量1.50/時間 2台 貯蔵槽2000×1槽	北部
戸隠地区	上楠川配水池	92m <sup>3</sup>	46m <sup>3</sup> × 2池		北部
戸隠地区	宇和原配水池	40m <sup>3</sup>	40m <sup>3</sup> × 1池		北部
戸隠地区	奈良尾配水池	30m <sup>3</sup>	30m <sup>3</sup> × 1池		北部
戸隠地区	母袋配水池	25m <sup>3</sup>	25m <sup>3</sup> × 1池		北部
戸隠地区	平第1配水池	160m <sup>3</sup>	80m <sup>3</sup> × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲0~3mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	平第2配水池	120m <sup>3</sup>	60m <sup>3</sup> × 2池		北部

地区	施設名	容量	池数	その他	担当
戸隠地区	桜峰配水池	56m <sup>3</sup>	28m <sup>3</sup> ×2池		北部
戸隠地区	志垣配水池	74m <sup>3</sup>	37m <sup>3</sup> ×2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	土合配水池	28m <sup>3</sup>	28m <sup>3</sup> ×1池		北部
戸隠地区	平第3配水池	120m <sup>3</sup>	60m <sup>3</sup> ×2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～2mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	五十五配水池	31m <sup>3</sup>	31m <sup>3</sup> ×1池		北部
戸隠地区	笹原配水池	31m <sup>3</sup>	31m <sup>3</sup> ×1池		北部
戸隠地区	宮ノ前配水池	31m <sup>3</sup>	31m <sup>3</sup> ×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	中屋配水池	5m <sup>3</sup>	5m <sup>3</sup> ×1池		北部
戸隠地区	田頭配水池	62m <sup>3</sup>	31m <sup>3</sup> ×2池		北部
戸隠地区	追通配水池	52m <sup>3</sup>	52m <sup>3</sup> ×1池		北部
戸隠地区	宮浦配水池	40m <sup>3</sup>	40m <sup>3</sup> ×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	西部配水池	26m <sup>3</sup>	26m <sup>3</sup> ×1池	(送水ポンプ) 渦巻きポンプ 口径40mm 揚程140m 揚水量240m <sup>3</sup> /日 電動機出力7.5kw 1台	北部
戸隠地区	上組配水池	33m <sup>3</sup>	33m <sup>3</sup> ×1池		北部
戸隠地区	山人配水池	12m <sup>3</sup>	12m <sup>3</sup> ×1池	(次亜塩素素注入設備) ダイヤフラムポンプ 容量1.80/時間 2台 貯蔵槽300×1槽	北部
戸隠地区	銚子口配水池	28m <sup>3</sup>	28m <sup>3</sup> ×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	東原配水池	41m <sup>3</sup>	41m <sup>3</sup> ×1池		北部
戸隠地区	猿丸配水池	21m <sup>3</sup>	21m <sup>3</sup> ×1池		北部
戸隠地区	川下配水池	38m <sup>3</sup>	19m <sup>3</sup> ×2池	(圧送ポンプ) 口径40mm 揚程 m 電動機出力5.5kw 3台 (次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	坪山配水池	31m <sup>3</sup>	31m <sup>3</sup> ×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部
戸隠地区	下内配水池	46m <sup>3</sup>	46m <sup>3</sup> ×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部
鬼無里地区	品次配水池	72m <sup>3</sup>	36m <sup>3</sup> ×2池		北部
鬼無里地区	天平配水池	18m <sup>3</sup>	18m <sup>3</sup> ×1池		北部
鬼無里地区	財又配水池	51m <sup>3</sup>	51m <sup>3</sup> ×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 容量3.60/時間 1台 貯蔵槽500×1槽	北部
鬼無里地区	中田配水池	65m <sup>3</sup>	65m <sup>3</sup> ×1池		北部
鬼無里地区	大次配水池	80m <sup>3</sup>	40m <sup>3</sup> ×2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 測定範囲0～3mg/ℓ 1台	北部

地区	施設名	容量	池数	その他	担当
鬼無里地区	夏畑配水池	80m <sup>3</sup>	40m <sup>3</sup> ×2池		北部
鬼無里地区	山中配水池	27m <sup>3</sup>	27m <sup>3</sup> ×1池	(送水ポンプ) 渦巻キポンプ 口径32mm 揚程150m 揚水量14.4m <sup>3</sup> /日 電動機出力3.7kw 1台	北部
鬼無里地区	原配水池	22m <sup>3</sup>	22m <sup>3</sup> ×1池		北部
鬼無里地区	文道配水池	39m <sup>3</sup>	39m <sup>3</sup> ×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽1000×1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲0~3mg/ℓ 1台	北部
鬼無里地区	上新倉配水池	40m <sup>3</sup>	40m <sup>3</sup> ×1池		北部
鬼無里地区	土倉配水池	124m <sup>3</sup>	62m <sup>3</sup> ×2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量1.50/時間 2台 PVC製 貯蔵槽8000×1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲0~2mg/ℓ 1台 (送水ポンプ) 水中ポンプ 口径25mm 揚程82.2m 揚水量17m <sup>3</sup> /日	北部
鬼無里地区	東京配水池	238m <sup>3</sup>	57m <sup>3</sup> ×2池 62m <sup>3</sup> ×2池		北部
鬼無里地区	漆びら配水池	244m <sup>3</sup>	122m <sup>3</sup> ×2池		北部
鬼無里地区	町上配水池	104m <sup>3</sup>	52m <sup>3</sup> ×2池		北部
鬼無里地区	町下配水池	161m <sup>3</sup>	40m <sup>3</sup> ×2池 81m <sup>3</sup> ×1池		北部
鬼無里地区	上平配水池	31m <sup>3</sup>	31m <sup>3</sup> ×1池	(送水ポンプ) 渦巻キ多段ポンプ 口径40mm 揚程119m 揚水量144m <sup>3</sup> /日 電動機出力5.5kw 2台	北部
鬼無里地区	直路配水池	50m <sup>3</sup>	50m <sup>3</sup> ×1池		北部
鬼無里地区	萩之壑配水池	36m <sup>3</sup>	36m <sup>3</sup> ×1池		北部
鬼無里地区	押一配水池	23m <sup>3</sup>	23m <sup>3</sup> ×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量3.60/時間 1台 貯蔵槽500×1槽	北部
鬼無里地区	押切配水池	7m <sup>3</sup>	7m <sup>3</sup> ×1池	(加圧給水ポンプ) 加圧ポンプユニット 口径40mm 揚程62m 揚水量180m <sup>3</sup> /日 電動機出力3.7kw 2台 (次亜塩素素注入設備) 電磁流量ポンプ 容量2.280/時間 2台 PVC製 貯蔵槽250×1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲0~2mg/ℓ 1台	北部
大岡地区	高区配水池	65m <sup>3</sup>	65m <sup>3</sup> ×1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量0.1~0.360/時間 2台 貯蔵槽1000/1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲0~2mg/ℓ 1台	西部
大岡地区	中区配水池	50m <sup>3</sup>	25m <sup>3</sup> ×2池		西部
大岡地区	低区配水池	44m <sup>3</sup>	22m <sup>3</sup> ×2池		西部
大岡地区	池田配水池	46m <sup>3</sup>	23m <sup>3</sup> ×2池		西部
大岡地区	大岡日方配水池	52m <sup>3</sup>	26m <sup>3</sup> ×2池		西部
大岡地区	中牧配水池	66m <sup>3</sup>	33m <sup>3</sup> ×2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量0.1~0.360/時間 2台 貯蔵槽1000/1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲0~2mg/ℓ 1台 (送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径40mm 揚程55m 揚水量864m <sup>3</sup> /日 電動機出力3.7kW 2台	西部
大岡地区	新田配水池	44m <sup>3</sup>	22m <sup>3</sup> ×2池	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径40mm 揚程55m 揚水量57.6m <sup>3</sup> /日 電動機出力3.7kW 2台	西部
大岡地区	聖北配水池	44m <sup>3</sup>	22m <sup>3</sup> ×2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量0.1~0.360/時間 2台 貯蔵槽1000/1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲0~2mg/ℓ 1台	西部
大岡地区	聖北第2配水池	44m <sup>3</sup>	22m <sup>3</sup> ×2池	無試験形遊離塩素計 測定範囲0~2mg/ℓ 1台	西部



地区	施設名	容量	池数	その他	担当
大岡地区	聖ヶ岡配水池	216 m <sup>3</sup>	108 m <sup>3</sup> × 2池	(残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 測定範囲 0~2mg/ℓ 1台 (送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 54m 揚水量 216.0m <sup>3</sup> /日 電動機出力 3.7kW 2台	西部
大岡地区	聖ヶ岡第2配水池	18 m <sup>3</sup>	18 m <sup>3</sup> × 1池	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 50mm 揚程 75m 揚水量 400.3m <sup>3</sup> /日 電動機出力 7.5kW 2台	西部
大岡地区	高峰寺配水池	120 m <sup>3</sup>	60 m <sup>3</sup> × 2池		西部
大岡地区	鍋久保配水池	200 m <sup>3</sup>	100 m <sup>3</sup> × 2池		西部
大岡地区	第1配水池	54 m <sup>3</sup>	27 m <sup>3</sup> × 2池		西部
大岡地区	第2配水池	60 m <sup>3</sup>	30 m <sup>3</sup> × 2池		西部
大岡地区	第3配水池	100 m <sup>3</sup>	50 m <sup>3</sup> × 2池		西部
大岡地区	宮平配水池	80 m <sup>3</sup>	40 m <sup>3</sup> × 2池	(残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 測定範囲 0~2mg/ℓ 1台	西部
大岡地区	小聖配水池	100 m <sup>3</sup>	50 m <sup>3</sup> × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.1~0.36ℓ/時間 2台 貯蔵槽 100ℓ/1槽 (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 測定範囲 0~2mg/ℓ 1台 (送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 50mm 揚程 80m 揚水量 475.2m <sup>3</sup> /日 電動機出力 7.5kW 2台	西部
大岡地区	みどりの広場配水池	25 m <sup>3</sup>	25 m <sup>3</sup> × 1池		西部
大岡地区	たたら配水池	50 m <sup>3</sup>	25 m <sup>3</sup> × 2池	(送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 155m 揚水量 201.6m <sup>3</sup> /日 電動機出力 7.5kW 2台	西部
大岡地区	たたら低区配水池	120 m <sup>3</sup>	60 m <sup>3</sup> × 2池	(加圧給水ポンプ) 給水ユニットポンプ 口径 30mm 揚程 20m 揚水量 110.88m <sup>3</sup> /日 電動機出力 0.4kW 2台	西部
大岡地区	芦ノ尻配水池	66 m <sup>3</sup>	33 m <sup>3</sup> × 2池		西部
大岡地区	花尾配水池	66 m <sup>3</sup>	33 m <sup>3</sup> × 2池		西部
大岡地区	大岡南部配水池	62 m <sup>3</sup>	31 m <sup>3</sup> × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.1~0.36ℓ/時間 2台 貯蔵槽 100ℓ/1槽 (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 測定範囲 0~2mg/ℓ 1台 (送水ポンプ) 水中モーターポンプ 口径 40mm 揚程 76m 揚水量 86.4m <sup>3</sup> /日 電動機出力 3.7kW 1台	西部
信州新町地区	花倉配水池	24 m <sup>3</sup>	24 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	地場配水池	35 m <sup>3</sup>	35 m <sup>3</sup> × 1池	(残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 測定範囲 0~2mg/ℓ 1台	西部
信州新町地区	穂刈配水池	1,006 m <sup>3</sup>	1,006 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	穂刈第2配水池	504 m <sup>3</sup>	252 m <sup>3</sup> × 2池		西部
信州新町地区	下川配水池	108 m <sup>3</sup>	54 m <sup>3</sup> × 2池	(送水ポンプ) 多段ポンプ 口径 40mm 揚程 200m 揚水量 115.2m <sup>3</sup> /日 電動機出力 11kW 2台	西部
信州新町地区	茂菅配水池	62 m <sup>3</sup>	62 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	穴平配水池	51 m <sup>3</sup>	51 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	切久保配水池	34 m <sup>3</sup>	34 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	矢ノ尻配水池	24 m <sup>3</sup>	24 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	寺尾配水池	43 m <sup>3</sup>	43 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	西日時配水池	9 m <sup>3</sup>	9 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	石畑配水池	21 m <sup>3</sup>	21 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	刈内配水池	12 m <sup>3</sup>	12 m <sup>3</sup> × 1池		西部

地区	施設名	容量	池数	その他	担当
信州新町地区	明賀配水池	52 m <sup>3</sup>	52 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	大河配水池	54 m <sup>3</sup>	54 m <sup>3</sup> × 1池	(送水ポンプ) 多段ポンプ 口径 50mm 揚程 240m 揚水量 288.0m <sup>3</sup> /日 電動機出力 18.5kW 2台	西部
信州新町地区	芦沢配水池	92 m <sup>3</sup>	46 m <sup>3</sup> × 2池		西部
信州新町地区	楡ノ木配水池	23 m <sup>3</sup>	23 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	山吹配水池	25 m <sup>3</sup>	25 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	安用配水池	302 m <sup>3</sup>	151 m <sup>3</sup> × 2池		西部
信州新町地区	橋場配水池	23 m <sup>3</sup>	23 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	小迫沢配水池	23 m <sup>3</sup>	23 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	平第3配水池	34 m <sup>3</sup>	34 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	平第2配水池	60 m <sup>3</sup>	30 m <sup>3</sup> × 2池		西部
信州新町地区	竹房配水池	68 m <sup>3</sup>	34 m <sup>3</sup> × 2池		西部
信州新町地区	道祖神配水池	52 m <sup>3</sup>	52 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	琵琶水配水池	8 m <sup>3</sup>	8 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	伊初配水池	23 m <sup>3</sup>	23 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	牧北第2配水池	616 m <sup>3</sup>	308 m <sup>3</sup> × 2池		西部
信州新町地区	下市場配水池	12 m <sup>3</sup>	6 m <sup>3</sup> × 2池		西部
信州新町地区	大原配水池	132 m <sup>3</sup>	36 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	平清水配水池	21 m <sup>3</sup>	21 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	大久保配水池	20 m <sup>3</sup>	20 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	精進屋第2配水池	20 m <sup>3</sup>	20 m <sup>3</sup> × 1池	(残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0~2mg/ℓ 1台	西部
信州新町地区	直路配水池	7 m <sup>3</sup>	2 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	中原配水池	25 m <sup>3</sup>	5 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	高萩配水池	21 m <sup>3</sup>	25 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	鹿道配水池	50 m <sup>3</sup>	21 m <sup>3</sup> × 1池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.1~0.36ℓ/時間 2台 貯蔵槽 100ℓ/1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0~2mg/ℓ 1台	西部
信州新町地区	日名配水池	24 m <sup>3</sup>	24 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	置原配水池	20 m <sup>3</sup>	20 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	吐根配水池	22 m <sup>3</sup>	22 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	和田配水池	35 m <sup>3</sup>	35 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	橋木配水池	86 m <sup>3</sup>	43 m <sup>3</sup> × 2池		西部
信州新町地区	味藤配水池	37 m <sup>3</sup>	37 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	又田羅配水池	27 m <sup>3</sup>	27 m <sup>3</sup> × 1池		西部
信州新町地区	中尾配水池	15 m <sup>3</sup>	15 m <sup>3</sup> × 1池	(残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0~2mg/ℓ 1台	西部
中条地区	芦沼配水池	90 m <sup>3</sup>	45 m <sup>3</sup> × 2池		西部
中条地区	栗林配水池	31 m <sup>3</sup>	31 m <sup>3</sup> × 1池		西部
中条地区	中条配水池	614 m <sup>3</sup>	65 m <sup>3</sup> × 2池	(次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ 容量 0.1~0.36ℓ/時間 2台 貯蔵槽 100ℓ/1槽 (送水ポンプ) 多段ポンプ 口径 50mm 揚程 232m 揚水量 374.4m <sup>3</sup> /日 電動機出力 22kW 2台	西部
中条地区	長井配水池	93 m <sup>3</sup>	242 m <sup>3</sup> × 2池	(残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 測定範囲 0~2mg/ℓ 1台	西部
中条地区	松ノ木配水池	40 m <sup>3</sup>	57 m <sup>3</sup> × 1池		西部
中条地区	木郷配水池	52 m <sup>3</sup>	36 m <sup>3</sup> × 1池		西部
中条地区	矢原配水池	28 m <sup>3</sup>	40 m <sup>3</sup> × 1池		西部
中条地区	栗木配水池	220 m <sup>3</sup>	26 m <sup>3</sup> × 2池		西部
中条地区	大塩配水池	50 m <sup>3</sup>	28 m <sup>3</sup> × 1池		西部
中条地区			110 m <sup>3</sup> × 2池		西部
中条地区			50 m <sup>3</sup> × 1池		西部

地区	施設名	容量	池数	その他	担当
中条地区	下古沢配水池	38 m <sup>3</sup>	38 m <sup>3</sup> × 1池		西部
中条地区	里原配水池	170 m <sup>3</sup>	40 m <sup>3</sup> × 2池	測定範囲 0~2mg/ℓ 1台 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計 (加圧給水ポンプ) 水中モニターポンプ 口径 50mm 揚程 36m 揚水量 432.0m <sup>3</sup> /日 電動機出力 3.7kW 2台	西部
			90 m <sup>3</sup> × 1池		
中条地区	青木配水池	38 m <sup>3</sup>	38 m <sup>3</sup> × 1池		西部
中条地区	角井配水池	23 m <sup>3</sup>	23 m <sup>3</sup> × 1池		西部
中条地区	角井平配水池	34 m <sup>3</sup>	34 m <sup>3</sup> × 1池		西部
中条地区	高福寺配水池	52 m <sup>3</sup>	52 m <sup>3</sup> × 1池		西部
中条地区	須坂配水池	31 m <sup>3</sup>	31 m <sup>3</sup> × 1池		西部
中条地区	臥雲配水池	40 m <sup>3</sup>	40 m <sup>3</sup> × 1池	容量 0.1~0.360/時間 2台 貯蔵槽 1000ℓ/1槽 (次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計	西部
中条地区	三ヶ野配水池	50 m <sup>3</sup>	25 m <sup>3</sup> × 2池	測定範囲 0~2mg/ℓ 1台	西部
中条地区	桜出配水池	35 m <sup>3</sup>	35 m <sup>3</sup> × 1池	容量 0.1~0.360/時間 2台 貯蔵槽 1000ℓ/1槽 (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計	西部
				測定範囲 0~2mg/ℓ 1台	
中条地区	大楠配水池	50 m <sup>3</sup>	25 m <sup>3</sup> × 2池	容量 0.1~0.360/時間 2台 貯蔵槽 1000ℓ/1槽 (次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試験形遊離塩素計	西部
中条地区	念仏寺配水池	40 m <sup>3</sup>	40 m <sup>3</sup> × 1池	測定範囲 0~2mg/ℓ 1台	西部
中条地区	城調整槽	588 m <sup>3</sup>	588 m <sup>3</sup> × 1池		西部

① ポンプ場一覧

地区	施設名	送水ポンプ					その他	担当	
		型式	口径 (mm)	揚程 (m)	揚水量 (m <sup>3</sup> /日)	電動機出力 (kW)			台数 (台)
長野地区	若松町ポンプ場	水中モーターポンプ (往生地)	250	40	12,500	90	5	(ポンプ棟) 鉄筋コンクリート造 2階 294m <sup>2</sup>	浄
	湯谷ポンプ場	水中モーターポンプ	200	117	4,608	150	2		維
	吉ポンプ場	水中モーターポンプ	40	110	144	5.5	1 (予備1)	液中ピストンポンプ 貯蔵槽 1000×1槽	維
西山系小田切地区	茂萱第1ポンプ場	水中モーターポンプ (茂萱系)	50	80	576	11	2	(ポンプ槽) 32m <sup>3</sup> 1槽	維
	滝沢第1ポンプ場	多段渦巻ポンプ (地藏平系)	40	238	290	18.5	2		維
	滝沢第2ポンプ場	多段渦巻ポンプ (増庄ポンプ)	125	95	2,200	37	3 (2台並列運転)		維
西山系七二会地区	平出ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	93	58	5.5	2	(次亜塩素素注入設備) 貯蔵槽 1000×1槽	西部
	地藏堂ポンプ場	水中モーターポンプ	40	140	43	7.5	2		西部
	古藤ポンプ場	ラインポンプ	32	20	115	1.5	2	(ポンプ槽) 10m <sup>3</sup>	西部
西山系信更地区	浦池第1ポンプ場	多段渦巻ポンプ	125	134	1,728	45	2	液中ピストンポンプ 貯蔵槽 1000×1槽	西部
	浦池第2ポンプ場	多段渦巻ポンプ	125	140	1,584	45	2	(ポンプ槽) 35m <sup>3</sup> 2池 (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 測定範囲 0.0~2.0mg/l 1台 (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 測定範囲 0.0~2.0mg/l 1台	西部
	大森ポンプ場	多段渦巻ポンプ (大森配水池系)	40	31	23	2.2	2	(ポンプ槽) 50m <sup>3</sup>	西部
松代地区	灰原ポンプ場	多段渦巻ポンプ (灰原配水池系)	40	89	144	5.5	2		西部
	吉原ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	103	216	7.5	2	(ポンプ槽) 15m <sup>3</sup>	西部
	象山中継ポンプ場	多段渦巻ポンプ	150×100	74	1,209	22	2 (内予備1)	(送水管) 918m 内訳 鉄管φ623m、ポリ管295m	南部
豊野地区	前山ポンプ場	多段タービン	50	77	300	7.5	2 (内予備1)	(送水管) 鉄管 φ75mm 766m	南部
	瀬間ポンプ場	多段タービン	40	135	170	7.5	2 (内予備1)		南部
	菅間ポンプ場	多段タービン	40	120	86	5.5	2 (内予備1)	(ポンプ槽) 6m <sup>3</sup> 1池	南部
戸隠地区	大日池ポンプ場	水中モーターポンプ	100	61	2,400	30	2 (内予備1)	(浄水池) 150m <sup>3</sup> 1池 (7.0×7.0×2.7m) (流量計) 電磁流量計AXF200W 口径200mm 1台 最大流量 180m <sup>3</sup> /h	南部
	大倉ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	200	288	15	2		維
	上組ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	210	86	11	2		維
戸隠地区	小瀬ポンプ場	水中モーターポンプ	40	83	220	7.5	2		維
	入石ポンプ場	水中モーターポンプ	40	68	245	3.7	2		維
	諸沢ポンプ場 (1号)	多段渦巻ポンプ	50	42.4	288	3.0	1	増庄ポンプ	北部
戸隠地区	諸沢ポンプ場 (2号)	多段渦巻ポンプ	50	26	288	3.0	1	(ポンプ槽) 10m <sup>3</sup> (次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計 測定範囲0~3mg/l 1台	北部
	上楠川ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	144	230	11.0	2	(ポンプ槽) 500×1槽 容量1.50/時間 1台 PVC製 貯蔵槽500×1槽	北部

地区	施設名	送水ポンプ					電動機出力 (kW)	揚水量 (m <sup>3</sup> /日)	台数 (台)	その他	担当
		型式	口径 (mm)	揚程 (m)	揚水量 (m <sup>3</sup> /日)	電動機出力 (kW)					
戸隠地区	宇和原ポンプ場	多段渦巻ポンプ	50	36	316	3.7	2	2	(ポンプ槽) 2.25m <sup>3</sup>	北部	
戸隠地区	母袋ポンプ場	多段渦巻ポンプ	50	36.5	540	3.7	2	2	(ポンプ槽) 2.25m <sup>3</sup>	北部	
戸隠地区	笹原ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	85	288	5.5	2	2	(ポンプ槽) 2.25m <sup>3</sup>	北部	
鬼無里地区	市野瀬ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	119	345	7.5	2	2	(ポンプ槽) 3.0m <sup>3</sup>	北部	
鬼無里地区	品沢ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	144	230	11.0	2	2	(ポンプ槽) 10m <sup>3</sup>	北部	
鬼無里地区	蒲田ポンプ場(上平)	多段渦巻ポンプ	40	100	100	5.5	2	2	(ポンプ槽) 6.25m <sup>3</sup>	北部	
鬼無里地区	蒲田ポンプ場(萩之峯)	多段渦巻ポンプ	40	150	115	3.0	2	2	(ポンプ槽) 4.8m <sup>3</sup>	北部	
大岡地区	たたら第一ポンプ場	水中モーターポンプ	40	128	122.4	7.5	2	2	(ポンプ槽) 6.0m <sup>3</sup>	西部	
信州新町地区	下川ポンプ場	多段渦巻ポンプ	50	170	432.0	19	2	2	(ポンプ槽) 9.0m <sup>3</sup>	西部	
信州新町地区	安用ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	220	259.2	15	2	2	(ポンプ槽) 9.0m <sup>3</sup>	西部	
信州新町地区	千原田ポンプ場	加圧給水ポンプ	32	18	138.2	0.75	2	2		西部	
信州新町地区	竹房ポンプ場	水中モーターポンプ	40	42	381.6	3.7	1	1	(ポンプ槽) 4.2m <sup>3</sup>	西部	
信州新町地区	水中モーターポンプ	水中モーターポンプ	40	71	388.8	5.5	1	1	(ポンプ槽) 4.2m <sup>3</sup>	西部	
信州新町地区	琵琶水ポンプ場	多段渦巻ポンプ	25	90	50.4	1.1	2	2	(ポンプ槽) 2.9m <sup>3</sup>	西部	
信州新町地区	天神坂ポンプ場	多段渦巻ポンプ	50	117	432.0	11	1	1		西部	
信州新町地区	多段渦巻ポンプ	多段渦巻ポンプ	50	125	360.0	11	1	1		西部	
信州新町地区	西日時ポンプ場	立型渦巻ポンプ	25	130	30.2	2.2	2	2		西部	
信州新町地区	多段渦巻ポンプ	多段渦巻ポンプ	25	65	28.8	1.5	2	2		西部	
信州新町地区	石畑ポンプ場	自吸遠心ポンプ	30	押 2 揚 6	136.8	0.2	1	1	(ポンプ槽) 13.2m <sup>3</sup>	西部	
信州新町地区	明賀ポンプ場	水中モーターポンプ	30	120	201.6	5.5	2	2	(ポンプ槽) 6.0m <sup>3</sup>	西部	
信州新町地区	切久保ポンプ場	多段渦巻ポンプ	25	70	30.2	1.1	2	2	(ポンプ槽) 5.0m <sup>3</sup>	西部	
信州新町地区	山秋ポンプ場	自吸遠心ポンプ	30	2	86.4	0.215	1	1		西部	
信州新町地区	道祖神ポンプ場	多段渦巻ポンプ	25	100	61.9	2.2	2	2	(ポンプ槽) 6.0m <sup>3</sup>	西部	
信州新町地区	道祖神ポンプ場	自吸遠心ポンプ	40	3	360.0	0.75	1	1		西部	
信州新町地区	牧北ポンプ場	立型渦巻ポンプ	32	76	69.1	2.2	2	2		西部	
信州新町地区	伊切ポンプ場	水中モーターポンプ	50	55	360.0	5.5	2	2	(ポンプ槽) 48m <sup>3</sup> ×2池(旧配水池)	西部	
信州新町地区	高萩ポンプ場	多段渦巻ポンプ	32	118	43.2	2.2	2	2		西部	
信州新町地区	牧田中ポンプ場	水中モーターポンプ	25	80	25.9	1.5	2	2	(ポンプ槽) 6.5m <sup>3</sup>	西部	
信州新町地区	直路ポンプ場	自吸遠心ポンプ	30	押 1 揚 6	136.8	0.2	1	1		西部	
信州新町地区	日名ポンプ場	立型渦巻ポンプ	30	120	69.1	2.2	2	2	(ポンプ槽) 1.6m <sup>3</sup> (次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ	西部	
信州新町地区	置原ポンプ場	自吸遠心ポンプ	40	3	360.0	0.75	1	1	容量 0.1~0.360/時間 2台 貯蔵槽 1000ℓ/1槽	西部	
信州新町地区	橋木ポンプ場	水中モーターポンプ	25	75	72.0	3.7	1	1	(ポンプ槽) 18m <sup>3</sup> (旧配水池)	西部	
信州新町地区	下五十里ポンプ場	水中モーターポンプ	40	72	360.0	5.5	1	1	(ポンプ槽) 12.6m <sup>3</sup> (次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計	西部	
信州新町地区	長井ポンプ場	多段渦巻ポンプ	30	39.4	201.6	2.2	2	2	(ポンプ槽) 3.71m <sup>3</sup>	西部	
信州新町地区	清水ポンプ場	水中モーターポンプ	40	75	288.0	5.5	1	1	(ポンプ槽) 3.97m <sup>3</sup> (次亜塩素素注入設備) 液中ピストンポンプ (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計	西部	
信州新町地区	角井ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	150	86.4	7.5	2	2	容量 0.1~0.360/時間 2台 貯蔵槽 1000ℓ/1槽	西部	
信州新町地区	木郷ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	175	86.4	11	2	2	測定範囲 0~2mg/ℓ 1台	西部	
中条地区	下五十里ポンプ場	多段渦巻ポンプ (芹沼配水池系)	40	150	86.4	7.5	2	2	(ポンプ槽) 56m <sup>3</sup> (残留塩素計) 無試薬形遊離塩素計	西部	
中条地区	長井ポンプ場	加圧給水ポンプ	40	57	374.4	5.5	1	1		西部	
中条地区	清水ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	190	172.8	11	1	1		西部	
中条地区	角井ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	240	172.8	11	1	1		西部	
中条地区	木郷ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	145	108.0	7.5	2	2	(ポンプ槽) 6.25m <sup>3</sup>	西部	
中条地区	木郷ポンプ場	立型渦巻ポンプ	25	200	86.4	8	2	2		西部	
中条地区	木郷ポンプ場	多段渦巻ポンプ	40	141	158.4	8	2	2	(ポンプ槽) 9.0m <sup>3</sup>	西部	

## (8) 消火栓数

(R 3. 3. 31現在)

地区名 \ 種別	地 上 式	地 下 式	合 計
長 野 地 区	1,902	1,288	3,190
松 代 地 区	367	93	460
若 穂 地 区	370	35	405
西 山 地 区	245	4	249
豊 野 地 区	288	9	297
戸 隠 地 区	441	3	444
鬼 無 里 地 区	299	2	301
大 岡 地 区	281	1	282
信 州 新 町 地 区	347	4	351
中 条 地 区	271	8	279
合 計	4,811	1,447	6,258

## (9) ダムの概要

	裾花ダム	奥裾花ダム	大町ダム	戸隠水源池ダム
位置	長野市大字小鍋字神白沖	長野市鬼無里	長野県大町市大字平地先	長野市戸隠
総事業費	3,289,568千円	7,575,000千円	47,471,173千円	820千円
工期	昭和40年度～昭和44年度	昭和47年度～昭和54年度	昭和49年度～昭和60年度	大正元年度～大正5年度
	ダム	ダム	ダム	ダム
型式	アーチ式コンクリートダム	重力式コンクリートダム	重力式コンクリートダム	アースフィルダム
堤頂高	563m	873m	906m	1,119.95m
堤高	83m	59m	107m	17.143m
堤頂長	211.16m	170m	338m	357.0m
堤頂巾	4m	4m	7m	5m
堤体積	119,864m <sup>3</sup>	152,000m <sup>3</sup>	765,000m <sup>3</sup>	195,000m <sup>3</sup>
放流設備	鋼製圧着ローラーゲート 幅5.36m×高4.351m 2門 鋼製テンダーゲート 幅9.0m×高6.8m 3門	摺動式高圧ラジアルゲート 幅3.6m×高3.6m 1門 鋼製ラジアルゲート 幅5.5m×高8.0m 2門	ラジアルゲート 幅9.5m×高11.15m 2門 高圧ラジアルゲート 幅3.4m×高2.85m 2門	クレスト自由越流 幅55.0m×高1.2m 1門
計画高水流量	1,180m <sup>3</sup> /S	410m <sup>3</sup> /S	1,500m <sup>3</sup> /S	21m <sup>3</sup> /S
計画放流量	520m <sup>3</sup> /S	190m <sup>3</sup> /S	400m <sup>3</sup> /S	—
調節流量	660m <sup>3</sup> /S	220m <sup>3</sup> /S	1,100m <sup>3</sup> /S	—
	貯水池	貯水池	貯水池	貯水池
集水面積	250km <sup>2</sup>	65km <sup>2</sup>	193km <sup>2</sup>	4.1km <sup>2</sup>
湛水面積	0.578km <sup>2</sup>	0.3km <sup>2</sup>	1.1km <sup>2</sup>	0.046km <sup>2</sup>
総貯水容量	15,000,000m <sup>3</sup>	5,400,000m <sup>3</sup>	33,900,000m <sup>3</sup>	225,100m <sup>3</sup>
有効貯水容量	10,000,000m <sup>3</sup>	3,300,000m <sup>3</sup>	28,900,000m <sup>3</sup>	217,900m <sup>3</sup>
水道用水容量	300,000m <sup>3</sup>	600,000m <sup>3</sup>	1,800,000m <sup>3</sup>	217,900m <sup>3</sup>
	費用配分	費用配分	費用配分	費用配分
治水	88.6%	90.8%	89.9%	0%
上水道	2.7% 22,000m <sup>3</sup> /日	8.1% 長野市上水道 32,788m <sup>3</sup> /日	5.6% 長野市上水道 100,000m <sup>3</sup> /日	100% 長野市上水道 5,800m <sup>3</sup> /日
発電	8.7%	1.1%	4.5%	0%

① 水源開発費（ダム負担金）とその財源

1) 裾花ダム

(単位 千円)

年度	ダム事業費	建設負担金費用配分	ダム負担金	財源			
				国庫補助金	県補助金	起債	その他
40	※1,004,123	2.7	31,000			31,000	
41	454,000						
42	627,000		29,000	1,466		27,500	34
43	998,000		23,000	1,163		21,800	37
44	206,446		5,775	303		5,400	72
計	3,289,569	2.7	88,775	2,932		85,700	143

※37年度 39,739,318  
38年度 37,460,000  
39年度 233,923,542 含む

1. 事業概要

- |         |   |                |                          |
|---------|---|----------------|--------------------------|
| 1) 事業主体 | 長野県   | 6) 建設負担金費用配分   |                          |
| 2) 工事場所 | 長野市   | (1) 長野県（河川管理者） | $\frac{886}{1,000}$      |
| 3) ダム   | 多目的ダム 高さ83 m 長さ211.16 m<br>貯水量15,000,000 m <sup>3</sup> | (2) 企業局（電気事業者） | $\frac{87}{1,000}$       |
| 4) 工期   | 昭和40年度～44年度   | (3) 長野市（水道事業者） | $\frac{27}{1,000}$       |
| 5) 総工事費 | 3,289,568,394 円   | 取水量            | 22,000 m <sup>3</sup> /日 |

2) 奥裾花ダム関係

(単位 千円)

年度	ダム事業費	建設負担金費用配分	ダム負担金	財源			
				国庫補助金	県補助金	起債	その他
47	113,000	7.96708	12,786	909	2,557.2	9,300	19.8
48	330,000		13,770	1,119	2,754	9,800	97
49	411,000		46,229	3,756	9,245.8	33,200	27.2
50	661,000		48,196	4,406	7,882	35,900	8
51	1,400,000		117,048	39,016	14,046	63,900	86
52	2,114,000		172,128	57,376	20,655	94,000	97
53	1,986,000		154,424	51,474	18,531	84,400	19
54	492,000		38,925	12,975	4,671	21,200	79
計	7,575,000	7.96708	603,506	171,031	80,342	351,700	433

1. 事業概要

- |                |   |     |                          |
|----------------|---|-----|--------------------------|
| 1) 事業主体        | 長野県   | 取水量 | 32,788 m <sup>3</sup> /日 |
| 2) 工事場所        | 長野市鬼無里  |     |                          |
| 3) ダム          | 多目的ダム 高さ59 m<br>長さ170 m 貯水量5,400,000 m <sup>3</sup> |     |                          |
| 4) 工期          | 昭和47年度～54年度   |     |                          |
| 5) 総工事費        | 7,575,000 千円 (計画7,600,000 千円)                       |     |                          |
| 6) 建設負担金費用配分   |   |     |                          |
| (1) 長野県（河川管理者） | $\frac{908}{1,000}$                                 |     |                          |
| (2) 企業局（電気事業者） | $\frac{11}{1,000}$                                  |     |                          |
| (3) 長野市（水道事業者） | $\frac{81}{1,000}$                                  |     |                          |



3) 大町ダム関係

(単位 千円)

年度	ダム事業費	建設負担金 費用配分	ダム負担金	財 源			
				国庫補助金	県補助金	起 債	そ の 他
49	※ 744,108	5.6	44,230	7,701	8,846	27,600	83
50	1,286,637		85,836	16,463	12,487	56,800	86
51	2,383,850		149,484	49,828	17,938	81,700	18
52	4,136,203		188,516	62,838	22,622	103,000	56
53	4,501,384		265,808	88,602	31,897	145,300	9
54	4,829,133		270,454	90,151	32,454	147,800	出資金 49
55	5,854,649		321,010	107,003	38,521	175,400	↓ 86
56	5,680,898		320,344	106,781	38,441	143,100	32,000 22
57	6,083,917		343,944	114,648	41,273	154,000	34,000 23
58	6,049,932		340,544	96,487	43,930	171,100	29,000 27
59	3,644,497		223,200	74,400	26,784	99,700	22,300 16
60	※2,275,965		105,016	35,005	12,601	46,900	10,500 10
計	47,471,173	5.6	2,658,386	849,907	327,794	1,352,400	127,800 485

※ 49年度ダム事業費は、47年度103,811千円、48年度221,995千円、49年度418,302千円の合計額  
60年度 “ 60年度2,227,103千円、61年度49,199千円、62年度△337千円の合計額

1. 事業概要

- 1) 事業主体 国土交通省
- 2) 工事場所 大町市
- 3) ダ ム 多目的ダム 高さ107 m  
長さ338 m 貯水量33,900,000 m<sup>3</sup>
- 4) 工 期 昭和47年度～60年度
- 5) 総工事費 47,471,173 千円
- 6) 建設負担金費用配分
  - (1) 国土交通省 (河川管理者)  $\frac{88.9}{100}$
  - (2) 東京電力(株) (電気事業者)  $\frac{4.5}{100}$
  - (3) 長野市・高瀬広域水道企業団 (大町市、池田町、松川村) (水道事業者)  $\frac{6.6}{100}$

	取 水 量	水量比	全体事業費に対する割合	水道用水容量
長 野 市	100,000m <sup>3</sup> /日	84.7%	5.6 (0.847×6.6)	1,130,000m <sup>3</sup>
※高瀬企業団	18,000 “	15.3%	1.0 (0.153×6.6)	670,000m <sup>3</sup>
計	118,000 “	100 %	6.6	1,800,000m <sup>3</sup>

※平成22年度～26年度 高瀬企業団分を国土交通省が補填  
国土交通省 (河川管理者) 89.9/100  
東京電力(株) (電気事業者) 4.5/100  
長 野 市 (水道事業者) 5.6/100

## 5 経営状況

### (1) 財務状況

#### ① 水道事業決算報告書

##### 1) 収益的収入及び支出

収 入

(税込み) (単位：円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第 24条第3項の規定 による支出額に係 る財源充当額	合 計			
第1款 水道事業収益	7,336,200,000	1,500,000	0	7,337,700,000	7,544,155,201	206,455,201	
第1項 営業収益	6,447,116,000	0	0	6,447,116,000	6,659,888,542	212,772,542	(注1)
第2項 営業外収益	884,648,000	1,500,000	0	886,148,000	881,818,355	△ 4,329,645	(注2)
第3項 特別利益	4,436,000	0	0	4,436,000	2,448,304	△ 1,987,696	

(注1) 営業収益の決算額は、損益計算書の決算額6,058,532,882円に仮受消費税及び地方消費税601,355,660円を加えた額である。

(注2) 営業外収益の決算額は、損益計算書の決算額874,042,752円に仮受消費税及び地方消費税8,263,266円を加え、不納欠損に係る消費税及び地方消費税487,663円を除いた額である。

支 出

(税込み) (単位：円)

区 分	予 算 額							決 算 額	地方公営企業法第 26条第3項の 規定による繰越 金額	不 用 額	備 考	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出 額	小 計	地方公営企業法 第26条第3項の 規定による繰越 金額					合 計
第1款 水道事業費用	6,242,900,000	1,500,000	0	0	0	6,244,400,000	0	6,244,400,000	5,736,407,143	0	507,992,857	
第1項 営業費用	5,555,939,000	1,500,000	0	0	0	5,557,439,000	0	5,557,439,000	5,186,567,716	0	370,871,284	(注1)
第2項 営業外費用	653,584,000	0	0	0	0	653,584,000	0	653,584,000	549,839,427	0	103,744,573	(注2)
第3項 特別損失	33,377,000	0	0	0	0	33,377,000	0	33,377,000	0	0	33,377,000	

(注1) 営業費用の決算額は、損益計算書の決算額5,048,210,182円に仮払消費税及び地方消費税138,357,534円を加えた額である。

(注2) 営業外費用の決算額は、損益計算書の決算額469,082,425円に仮払消費税及び地方消費税757,421円並びに消費税及び地方消費税85,410,800円を加え、納税上生じる雑支出4,358,667円及び非課税売上に係る消費税1,052,552円を除いた額である。

2) 資本的収入及び支出

収 入

(税込み) (単位:円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比 べ決算額の 増 減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業 法第26条の規 定による繰越 額に係る財源 充当額	繼 続 費 通 次 繰 越 額 に 係 る 財 源 充 当 額	合 計			
第1款 資本的収入	2,887,000,000	0	2,887,000,000	712,835,000	0	3,599,835,000	2,380,486,425	△1,219,348,575	
第1項 企業債	2,238,800,000	0	2,238,800,000	656,400,000	0	2,895,200,000	1,775,500,000	△1,119,700,000	
第2項 国庫補助金	132,610,000	0	132,610,000	56,435,000	0	189,045,000	110,199,000	△ 78,846,000	
第3項 工事負担金	151,402,000	0	151,402,000	0	0	151,402,000	116,403,440	△ 34,998,560	(注1)
第4項 受託建設収入	825,000	0	825,000	0	0	825,000	1,033,289	208,289	(注2)
第5項 出資金	363,362,000	0	363,362,000	0	0	363,362,000	377,299,000	13,937,000	
第6項 固定資産売却代金	1,000	0	1,000	0	0	1,000	51,696	50,696	

(注1) うち、仮受消費税及び地方消費税2,940,000円

(注2) うち、仮受消費税及び地方消費税93,931円

支 出

(税込み) (単位:円)

区 分	予 算 額						決 算 額	翌年度繰越額			備 考		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業 法第26条の規 定による繰越 額	繼 続 費 通 次 繰 越 額		合 計	地方公営企業 法第26条の規 定による繰越 額	繼 続 費 通 次 繰 越 額		合 計	不 用 額
第1款 資本的支出	6,691,400,000	0	0	6,691,400,000	1,436,934,100	0	8,128,334,100	6,214,117,366	1,300,627,100	0	1,300,627,100	613,589,634	
第1項 建設改良費	4,975,416,000	0	0	4,975,416,000	1,436,934,100	0	6,412,350,100	4,498,157,205	1,300,627,100	0	1,300,627,100	613,565,795	(注)
第2項 企業債償還金	1,715,984,000	0	0	1,715,984,000	0	0	1,715,984,000	1,715,960,161	0	0	0	23,839	

(注) 決算額のうち、仮払消費税及び地方消費税は393,663,838円である。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額3,833,630,941円(2,380,486,425円-6,214,117,366円)は、減債積立金936,769,069円、過年度分損益勘定留保資金2,509,195,142円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額387,666,730円で補填した。

② 損益計算書

(税抜き) (単位:円)

勘定科目	金額	
<b>1 営業収益</b>		
(1) 給水収益	6,002,839,154	
(2) その他営業収益	55,693,728	6,058,532,882
<b>2 営業費用</b>		
(1) 原水費	216,813,389	
(2) 浄水費	756,704,129	
(3) 配水及び給水費	738,010,769	
(4) 量水器管理費	87,132,881	
(5) 業務費	182,049,651	
(6) 総係費	180,922,294	
(7) 減価償却費	2,796,151,374	
(8) 資産減耗費	90,425,695	5,048,210,182
<b>営業利益</b>		1,010,322,700
<b>3 営業外収益</b>		
(1) 受取利息及び配当金	17,874,749	
(2) 他会計負担金	264,201,000	
(3) 加入金	79,862,764	
(4) 長期前受金戻入益	501,399,533	
(5) 雑収	10,704,706	874,042,752
<b>4 営業外費用</b>		
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	452,154,380	
(2) 雑支	16,928,045	469,082,425
<b>経常利益</b>		1,415,283,027
<b>5 特別利益</b>		
(1) 固定資産売却益	2,448,304	2,448,304
<b>当年度純利益</b>		1,417,731,331
<b>前年度繰越利益剰余金</b>		0
<b>その他未処分利益剰余金変動額</b>		936,769,069
<b>当年度未処分利益剰余金</b>		2,354,500,400

③ 貸借対照表

(税抜き) (単位:円)

資産の部			
<b>1 固定資産</b>			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		2,300,371,868	
ロ 建物	2,384,830,019	1,840,665	
ハ 減価償却累計額	△ 1,018,493,164	1,366,336,855	
ニ 構築物	99,969,624,575		
ホ 機械及び装置	△ 47,922,859,111	52,046,765,464	
ヘ 車両運搬具	△ 11,256,638,617	6,377,491,936	
ト 工具器具及び備品	145,479,977		
チ 建設仮勘定	△ 98,619,652	46,860,325	
有形固定資産合計	305,761,832	57,007,772	
(2) 無形固定資産	△ 248,754,060	3,609,445,101	
イ 施設利用権			
無形固定資産合計		1,141,152,443	
<b>固定資産合計</b>			65,806,119,986
<b>2 流動資産</b>			
(1) 現金預金			14,179,562,448
(2) 未収金		672,919,805	
(3) 貸倒引当金		△ 28,164,697	644,755,108
(4) 貯蔵品			33,607,389
(5) 仮払金			264,080
(6) その他流動資産			35,929,978
<b>流動資産合計</b>			14,894,119,003
<b>資産合計</b>			81,841,391,432

負債の部			
<b>3 固定負債</b>			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	28,851,853,053	28,851,853,053	
企業債合計			
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	620,952,003		
ロ 修繕引当金	1,388,004,535		
引当金合計		2,008,956,538	
<b>固定負債合計</b>			30,860,809,591
<b>4 流動負債</b>			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,708,337,812	1,708,337,812	
企業債合計			
(2) 未払金		815,699,241	
(3) 預り金		15,420,263	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	62,925,359		
ロ 法定福利費引当金	12,346,217		
引当金合計		75,271,576	
<b>流動負債合計</b>			2,614,728,892
<b>5 繰延収益</b>			
(1) 長期前受金			
イ 受贈財産評価額	2,127,428,164		
収益化累計額	△ 1,183,269,337	944,158,827	
ロ 建設改良補助金	4,359,584,659		
収益化累計額	△ 2,262,705,904	2,096,878,755	
ハ 工事負担金	16,782,941,151		
収益化累計額	△ 9,017,412,180	7,765,528,971	
ニ 他会計負担金	4,284,576		
収益化累計額	△ 3,729,053	555,523	
ホ その他資本剰余金	521,584		
収益化累計額	△ 414,166	107,418	
ヘ 建設仮勘定		257,946,521	
<b>繰延収益合計</b>			11,065,176,015
<b>負債合計</b>			44,540,714,498
資本の部			
<b>6 資本金</b>			
(1) 自己資本金		32,746,955,592	
<b>資本金合計</b>			32,746,955,592
<b>7 剰余金</b>			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	7,844,092		
ロ 建設改良補助金	56,376,850		
資本剰余金合計		64,220,942	
(2) 利益剰余金			
イ 建設改良積立金	2,135,000,000		
ロ 当年度未処分利益剰余金	2,354,500,400		
利益剰余金合計		4,489,500,400	
<b>剰余金合計</b>			4,553,721,342
<b>資本負債資本合計</b>			37,300,676,934
			81,841,391,432

## ④ 水道事業固定資産明細書

## 1) 有形固定資産

(単位：円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年度末償却 未済高
					当年度増加額	当年度減少額	累計	
土地	2,300,423,564	0	51,696	2,300,371,868	—	—	—	2,300,371,868
施設用地	2,298,505,921	0	0	2,298,505,921	—	—	—	2,298,505,921
その他用地	1,917,643	0	51,696	1,865,947	—	—	—	1,865,947
立木	1,840,665	0	0	1,840,665	—	—	—	1,840,665
建物	2,348,743,255	36,086,764	0	2,384,830,019	50,832,897	0	1,018,493,164	1,366,336,855
事務所用建物	164,227,001	0	0	164,227,001	4,030,618	0	98,372,200	65,854,801
施設用建物	2,072,904,048	36,086,764	0	2,108,990,812	44,209,283	0	848,513,365	1,260,477,447
倉庫車庫用建物	102,253,844	0	0	102,253,844	2,574,096	0	62,943,537	39,310,307
その他建物	9,358,362	0	0	9,358,362	18,900	0	8,664,062	694,300
構築物	97,671,389,619	2,536,382,184	238,147,228	99,969,624,575	2,000,900,075	176,767,615	47,922,859,111	52,046,765,464
原水及び浄水施設	15,178,082,725	43,989,456	17,223,666	15,204,848,515	296,718,136	5,425,448	7,614,696,635	7,590,151,880
配水施設	81,410,211,420	2,468,256,735	220,923,562	83,657,544,593	1,679,577,657	171,342,167	39,592,309,059	44,065,235,534
その他構築物	1,083,095,474	24,135,993	0	1,107,231,467	24,604,282	0	715,853,417	391,378,050
機械及び装置	16,773,963,905	1,186,554,299	326,387,651	17,634,130,553	652,262,391	262,008,519	11,256,638,617	6,377,491,936
電気設備	5,696,244,581	45,653,256	5,600,743	5,736,297,094	173,327,961	0	4,263,935,610	1,472,361,484
ポンプ設備	3,587,059,629	190,319,759	50,118,463	3,727,260,925	160,190,221	41,112,172	2,130,582,558	1,596,678,367
滅菌設備	2,093,376,903	795,314,337	103,915,067	2,784,776,173	129,327,799	64,074,403	1,167,191,219	1,617,584,954
計量設備	1,122,808,693	30,356,438	1,734,497	1,151,430,634	66,613,406	613,744	707,641,051	443,789,583
量水器	566,073,446	3,271,400	1,243,858	568,100,988	1,743,883	621,929	280,686,154	287,414,834
その他機械装置	3,708,400,653	121,639,109	163,775,023	3,666,264,739	121,059,121	155,586,271	2,706,602,025	959,662,714
車両運搬具	145,060,099	3,666,601	3,246,723	145,479,977	13,613,866	3,084,386	98,619,652	46,860,325
自動車	120,439,063	3,666,601	3,246,723	120,858,941	13,263,694	3,084,386	75,731,636	45,127,305
その他車両運搬具	24,621,036	0	0	24,621,036	350,172	0	22,888,016	1,733,020
工具器具及び備品	304,812,612	7,700,400	6,751,180	305,761,832	12,683,376	6,413,621	248,754,060	57,007,772
小計	119,546,233,719	3,770,390,248	574,584,478	122,742,039,489	2,730,292,605	448,274,141	60,545,364,604	62,196,674,885
建設仮勘定	3,259,683,726	1,521,137,644	1,171,376,269	3,609,445,101	—	—	—	3,609,445,101
合計	122,805,917,445	5,291,527,892	1,745,960,747	126,351,484,590	2,730,292,605	448,274,141	60,545,364,604	65,806,119,986

## 2) 無形固定資産

(単位：円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	耐用 年数	当年度 減価償却高	年度末 現在高	備 考
施設利用権	150,766,764	0	0	55年	11,466,614	139,300,150	奥裾花ダム使用権(旧上水道)
	993,489,209	0	0	55年	50,509,328	942,979,881	大町ダム使用権
	47,891,634	0	0	60年	1,717,634	46,174,000	市庁舎建設負担金(第2庁舎)
	8,700,647	0	0	60年	291,739	8,408,908	市庁舎建設負担金(松代若穂)
	3,623,770	0	0	55年	1,700,026	1,923,744	裾花ダム負担金
	2,539,188	0	0	55年	173,428	2,365,760	奥裾花ダム使用権(旧簡易水道)
計	1,207,011,212	0	0		65,858,769	1,141,152,443	

## ⑤ 収益費用構成

## 1) 収益構成

(税抜き)(単位：円、%)

区 分	令和元年度		令和2年度		前年度との比較	
	金額	構成比率	金額	構成比率	増 減	伸び率
営業収益	6,077,124,558	85.9	6,058,532,882	87.4	△ 18,591,676	△ 0.3
給水収益	6,040,027,252	85.4	6,002,839,154	86.6	△ 37,188,098	△ 0.6
その他営業収益	37,097,306	0.5	55,693,728	0.8	18,596,422	50.1
営業外収益	912,140,931	12.9	874,042,752	12.6	△ 38,098,179	△ 4.2
受取利息及び配当金	13,678,423	0.2	17,874,749	0.3	4,196,326	30.7
他会計負担金	274,014,000	3.9	264,201,000	3.8	△ 9,813,000	△ 3.6
加入金	87,283,706	1.2	79,862,764	1.1	△ 7,420,942	△ 8.5
長期前受金戻入	515,170,107	7.3	501,399,533	7.2	△ 13,770,574	△ 2.7
雑収益	21,994,695	0.3	10,704,706	0.2	△ 11,289,989	△ 51.3
特別利益	85,480,498	1.2	2,448,304	0	△ 83,032,194	△ 97.1
固定資産売却益	0	0.0	2,448,304	0	2,448,304	皆増
その他特別利益	85,480,498	1.2	0	0	△ 85,480,498	皆減
合 計	7,074,745,987	100.0	6,935,023,938	100.0	△ 139,722,049	△ 2.0

## 2) 費用構成

(税抜き)(単位：円、%)

区 分	令和元年度		令和2年度		前年度との比較	
	金額	構成比率	金額	構成比率	増 減	伸び率
営業費用	5,227,287,266	89.8	5,048,210,182	91.5	△ 179,077,084	△ 3.4
原水費	228,607,995	3.9	216,813,389	3.9	△ 11,794,606	△ 5.2
浄水費	780,399,402	13.4	756,704,129	13.7	△ 23,695,273	△ 3.0
配水及び給水費	765,476,564	13.2	738,010,769	13.4	△ 27,465,795	△ 3.6
量水器管理費	180,604,490	3.1	87,132,881	1.6	△ 93,471,609	△ 51.8
業務費	174,766,752	3.0	182,049,651	3.3	7,282,899	4.2
総係費	206,726,945	3.6	180,922,294	3.3	△ 25,804,651	△ 12.5
減価償却費	2,836,471,845	48.7	2,796,151,374	50.7	△ 40,320,471	△ 1.4
資産減耗費	54,233,273	0.9	90,425,695	1.6	36,192,422	66.7
営業外費用	505,010,591	8.7	469,082,425	8.5	△ 35,928,166	△ 7.1
支払利息及び企業債取扱諸費	485,544,618	8.4	452,154,380	8.2	△ 33,390,238	△ 6.9
雑支出	19,465,973	0.3	16,928,045	0.3	△ 2,537,928	△ 13.0
特別損失	88,679,061	1.5	0	0.0	△ 88,679,061	皆減
その他特別損失	59,366,484	1.0	0	0.0	△ 59,366,484	皆減
災害復旧費	29,312,577	0.5	0	0.0	△ 29,312,577	皆減
合 計	5,820,976,918	100.0	5,517,292,607	100.0	△ 303,684,311	△ 5.2

3) 性質別費用構成

(税抜き)(単位:円、%)

区 分	令和元年度		令和2年度		前年度との比較	
	金額	構成比率	金額	構成比率	増 減	伸び率
職員給与費	731,855,918	12.6	721,784,500	13.1	△ 10,071,418	△ 1.4
給 料	329,825,112	5.7	348,419,683	6.3	18,594,571	5.6
手 当 等	172,669,288	3.0	164,392,062	3.0	△ 8,277,226	△ 4.8
賞与引当金繰入額	46,900,024	0.8	48,508,793	0.9	1,608,769	3.4
賃 金	19,522,808	0.3	0	0	△ 19,522,808	皆減
退職給付費	47,287,197	0.8	44,455,767	0.8	△ 2,831,430	△ 6.0
法定福利費	106,527,839	1.8	106,483,841	1.9	△ 43,998	0.0
法定福利費引当金繰入額	9,123,650	0.2	9,524,354	0.2	400,704	4.4
備 消 品 費	14,399,132	0.2	14,456,305	0.3	57,173	0.4
通 信 運 搬 費	15,073,789	0.3	14,369,470	0.2	△ 704,319	△ 4.7
委 託 料	719,324,260	12.4	682,798,434	12.4	△ 36,525,826	△ 5.1
手 数 料	4,288,711	0.1	4,141,665	0.1	△ 147,046	△ 3.4
賃 借 料	43,111,012	0.7	42,855,436	0.8	△ 255,576	△ 0.6
修 繕 費	219,444,950	3.8	139,283,677	2.5	△ 80,161,273	△ 36.5
工 事 請 負 費	158,313,171	2.7	102,898,500	1.9	△ 55,414,671	△ 35.0
動 力 費	281,022,808	4.8	250,851,913	4.5	△ 30,170,895	△ 10.7
薬 品 費	38,965,626	0.7	39,661,524	0.7	695,898	1.8
材 料 費	4,192,276	0.1	4,454,308	0.1	262,032	6.3
負 担 金	88,169,555	1.5	105,210,222	1.9	17,040,667	19.3
貸倒引当金繰入額	8,750,000	0.2	6,376,000	0.1	△ 2,374,000	△ 27.1
減 価 償 却 費	2,836,471,845	48.7	2,796,151,374	50.7	△ 40,320,471	△ 1.4
固定資産除却費	54,233,273	0.9	90,328,663	1.6	36,095,390	66.6
たな卸資産減耗費	0	0.0	97,032	0.0	△ 97,032	皆増
企 業 債 利 息	485,544,618	8.3	452,154,380	8.2	△ 33,390,238	△ 6.9
固定資産除却損失	53,531,171	0.9	0	0	53,531,171	皆減
そ の 他 物 件 費	64,284,803	1.1	49,419,204	0.9	△ 14,865,599	△ 23.1
合 計	5,820,976,918	100.0	5,517,292,607	100.0	△ 303,684,311	△ 5.2



## ⑥ 経営状況の推移

(税抜き) (単位：千円、%)

項目	28		29		30		元		2	
	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率
総収益 (A)	7,203,751	△0.2	7,173,481	△0.4	7,184,039	0.1	7,074,746	△ 1.5	6,935,024	△ 2.0
経常収益 (B)	7,147,551	△0.2	7,117,281	△0.4	7,127,839	0.1	6,989,265	△ 1.9	6,932,576	△ 0.8
営業収益	5,915,433	0.1	6,142,364	3.8	6,227,037	1.4	6,077,125	△ 2.4	6,058,533	△ 0.3
うち										
給水収益	5,877,229	0.1	6,101,254	3.8	6,186,958	1.4	6,040,027	△ 2.4	6,002,839	△ 0.6
受託工事収益	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
他会計負担金	562,138	△0.6	327,680	△41.7	263,439	△19.6	274,014	4.0	264,201	△ 3.6
総費用 (C)	5,789,516	△1.8	5,669,875	△2.1	5,842,256	3.0	5,820,977	△ 0.4	5,517,293	△ 5.2
経常費用 (D)	5,734,953	△1.4	5,615,312	△2.1	5,787,273	3.1	5,732,298	△ 0.9	5,517,293	△ 3.8
営業費用	5,144,714	△1.0	5,059,839	△1.6	5,263,068	4.0	5,227,287	△ 0.7	5,048,210	△ 3.4
うち										
人件費	693,303	3.7	702,382	1.3	717,662	2.2	732,073	2.0	721,883	△ 1.4
減価償却費等	2,977,500	1.4	2,889,482	△3.0	2,978,503	3.1	2,890,705	△ 2.9	2,886,577	△ 0.1
支払利息等	576,587	△5.2	544,633	△5.5	516,445	△5.2	485,545	△ 6.0	452,154	△ 6.9
経常損益	1,412,598	4.7	1,501,969	6.3	1,340,566	△10.7	1,256,968	△ 6.2	1,415,283	12.6
純損益	1,414,235	6.6	1,503,606	6.3	1,341,783	△10.8	1,253,769	△ 6.6	1,417,731	13.1
累積欠損金	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
不良債務	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
経常収支比率 (B/D)	124.6	1.2	126.7	1.7	123.2	△2.8	121.9	△ 1.1	125.7	3.1
総収支比率 (A/C)	124.4	1.6	126.5	1.7	123.0	△2.8	121.5	△ 1.2	125.7	3.5

## ⑦ 資本的支出とその財源の推移

(税込み) (単位：千円、%)

項目		年度		28	29	30	元	2	対前年増減率
資本的支出	建設改良費			3,285,502	3,903,536	3,847,903	3,051,513	4,498,157	47.4
	企業債償還金			1,752,751	1,753,688	1,760,482	1,740,591	1,715,960	△ 1.4
	その他			56,200	56,200	56,200	43,976	0	△ 100.0
	計			5,094,453	5,713,424	5,664,585	4,836,080	6,214,117	28.5
同財源	企業債			1,660,300	2,085,000	1,709,200	1,472,900	1,775,500	20.5
	国庫補助金			82,553	55,103	18,638	0	110,199	—
	他会計出資金			377,169	375,369	468,989	283,693	377,299	33.0
	工事負担金			170,377	171,583	173,982	111,891	116,403	4.0
	受託建設収入			597	1,006	1,253	927	1,033	11.4
	その他			0	0	2	0	52	—
	損益勘定留保資金等			2,580,045	2,755,637	3,027,633	2,733,189	3,445,964	26.1
	消費税資本的収支調整額			223,412	269,726	264,888	233,480	387,667	66.0
計			5,094,453	5,713,424	5,664,585	4,836,080	6,214,117	28.5	

(注) 財源のその他=固定資産売却代金

⑧ 費目別原価構成

(単位：円)

年度		28		29		30		元		2	
		有収水量		有収水量		有収水量		有収水量		有収水量	
科目	経費	29,314,166m <sup>3</sup>		29,271,015m <sup>3</sup>		29,198,147m <sup>3</sup>		28,426,381m <sup>3</sup>		28,542,826m <sup>3</sup>	
		金額	1m <sup>3</sup> 当りの経費	金額	1m <sup>3</sup> 当りの経費	金額	1m <sup>3</sup> 当りの経費	金額	1m <sup>3</sup> 当りの経費	金額	1m <sup>3</sup> 当りの経費
営業費用	原水費	189,471,168	6.46	193,790,275	6.62	209,367,360	7.17	228,607,995	8.04	216,813,389	7.60
	浄水費	712,374,117	24.30	747,210,528	25.53	775,803,350	26.57	780,399,402	27.45	756,704,129	26.51
	配水及び給水費	803,905,627	27.42	758,288,903	25.91	796,844,539	27.29	765,476,564	26.93	738,010,769	25.86
	量水器管理費	98,826,954	3.37	108,028,872	3.69	136,305,451	4.67	180,604,490	6.36	87,132,881	3.05
	業務費	171,360,746	5.85	176,856,653	6.04	175,636,233	6.02	174,766,752	6.15	182,049,651	6.38
	総係費	191,275,716	6.53	186,180,924	6.36	190,608,208	6.53	206,726,945	7.27	180,922,294	6.34
	減価償却費	2,827,022,600	96.44	2,822,926,075	96.44	2,825,341,607	96.76	2,836,471,845	99.78	2,796,151,374	97.96
	資産減耗費	150,477,277	5.13	66,556,334	2.27	153,161,032	5.24	54,233,273	1.91	90,425,695	3.17
小計	5,144,714,205	175.50	5,059,838,564	172.86	5,263,067,780	180.25	5,227,287,266	183.89	5,048,210,182	176.87	
営業外費用	支払利息及び企業債取支	576,587,308	19.67	544,633,322	18.61	516,445,410	17.69	485,544,618	17.08	452,154,380	15.84
	雑支	13,652,247	0.46	10,839,437	0.37	7,759,904	0.27	19,465,973	0.68	16,928,045	0.59
	小計	590,239,555	20.13	555,472,759	18.98	524,205,314	17.96	505,010,591	17.76	469,082,425	16.43
合計	5,734,953,760	195.63	5,615,311,323	191.84	5,787,273,094	198.21	5,732,297,857	201.65	5,517,292,607	193.30	
供給単価	200.49		208.44		211.90		212.48		210.31		

⑨ 性質別原価構成

(単位：円)

年度		28		29		30		元		2	
		有収水量		有収水量		有収水量		有収水量		有収水量	
科目	経費	29,314,166m <sup>3</sup>		29,271,015m <sup>3</sup>		29,198,147m <sup>3</sup>		28,426,381m <sup>3</sup>		28,542,826m <sup>3</sup>	
		金額	1m <sup>3</sup> 当りの経費	金額	1m <sup>3</sup> 当りの経費	金額	1m <sup>3</sup> 当りの経費	金額	1m <sup>3</sup> 当りの経費	金額	1m <sup>3</sup> 当りの経費
職員給与費	給料	328,213,670	11.20	328,947,271	11.24	339,685,155	11.63	329,825,112	11.60	348,419,683	12.20
	手当等	171,134,946	5.84	176,595,107	6.03	179,403,649	6.14	172,669,288	6.07	164,392,062	5.76
	法定福利費	100,617,957	3.43	106,667,468	3.65	110,548,744	3.79	106,527,839	3.75	106,483,841	3.73
	賃借料	19,860,430	0.68	18,716,011	0.64	16,276,944	0.56	19,522,808	0.69	0	0.00
	退職給付費	20,599,000	0.70	17,654,073	0.60	13,789,244	0.47	47,287,197	1.66	44,455,767	1.56
	小計	640,426,003	21.85	648,579,930	22.16	659,703,736	22.59	675,832,244	23.77	663,751,353	23.25
旅費	1,728,303	0.06	1,661,008	0.06	875,276	0.03	583,278	0.02	77,060	0.00	
被服費	1,418,879	0.05	1,265,641	0.04	1,977,250	0.07	1,394,935	0.05	1,184,841	0.04	
備品費	13,135,067	0.45	14,208,929	0.49	14,414,283	0.49	14,399,132	0.51	14,456,305	0.51	
燃料費	9,047,441	0.31	9,399,994	0.32	10,699,030	0.37	9,861,148	0.35	7,994,985	0.28	
光熱水費	12,489,872	0.43	13,902,613	0.48	13,979,469	0.48	13,148,200	0.46	12,217,380	0.43	
印刷製本費	2,686,934	0.09	2,158,094	0.07	2,210,112	0.07	2,539,645	0.09	1,335,460	0.05	
通信運搬費	14,460,464	0.49	14,958,771	0.51	14,209,458	0.49	15,073,789	0.53	14,369,470	0.50	
委託料	651,014,929	22.21	662,651,836	22.64	689,140,370	23.60	692,893,683	24.37	682,798,434	23.92	
賃借料	29,863,548	1.02	43,480,184	1.49	43,423,183	1.49	43,111,012	1.52	42,855,436	1.50	
修繕費	133,481,663	4.55	169,857,919	5.80	202,992,888	6.96	216,562,950	7.62	139,283,677	4.88	
動力費	254,295,723	8.67	274,567,739	9.38	289,123,372	9.90	281,022,808	9.88	250,851,913	8.79	
薬品費	35,412,533	1.21	37,242,631	1.27	35,336,544	1.21	38,965,626	1.37	39,661,524	1.39	
材料費	6,383,613	0.22	5,132,105	0.18	4,394,000	0.15	4,192,276	0.15	4,454,308	0.16	
負担金	70,977,609	2.42	75,118,449	2.57	72,915,100	2.50	88,169,555	3.10	105,210,222	3.69	
福利厚生費	2,127,129	0.07	2,173,301	0.07	2,234,355	0.08	2,283,587	0.08	2,292,281	0.08	
減価償却費	2,827,022,600	96.44	2,822,926,075	96.44	2,825,341,607	96.76	2,836,471,845	99.78	2,796,151,374	97.96	
資産減耗費	150,477,277	5.13	66,556,334	2.27	153,161,032	5.24	54,233,273	1.91	90,425,695	3.17	
支払利息	576,587,308	19.67	544,633,322	18.61	516,445,410	17.69	485,544,618	17.08	452,154,380	15.84	
その他	301,916,865	10.29	204,836,448	6.99	234,696,619	8.04	256,014,253	9.01	195,766,509	6.86	
合計	5,734,953,760	195.63	5,615,311,323	191.84	5,787,273,094	198.21	5,732,297,857	201.65	5,517,292,607	193.30	
供給単価	200.49		208.44		211.90		212.48		210.31		

⑩ 供給単価と給水原価の推移

年度 項目	28			29			30			元			2			
	金額(円)	構成比(%)	対前年増減率(%)	金額(円)	構成比(%)	対前年増減率(%)	金額(円)	構成比(%)	対前年増減率(%)	金額(円)	構成比(%)	対前年増減率(%)	金額(円)	構成比(%)	対前年増減率(%)	
供給単価	200.49	—	0.1	208.44	—	4.0	211.90	—	1.7	212.48	—	0.3	210.31	—	△ 1.0	
給水原価	資本費	116.11	65.5	1.2	115.05	66.3	△0.9	114.45	63.6	△0.5	116.86	63.7	2.1	113.80	64.8	△ 2.6
	人件費	21.85	12.3	3.9	22.16	12.8	1.4	22.59	12.5	1.9	23.77	12.9	5.2	23.26	13.2	△ 2.1
	その他	39.25	22.2	△9.4	36.30	20.9	△7.5	43.08	23.9	18.7	42.90	23.4	△ 0.4	38.67	22.0	△ 9.9
	計	177.21	100.0	△1.0	173.51	100.0	△2.1	180.12	100.0	3.8	183.53	100.0	1.9	175.73	100.0	△ 4.2
年間総有収水量 m <sup>3</sup>	29,314,166		△0.1	29,271,015		△0.1	29,198,147		△0.2	28,426,381		△ 2.6	28,542,826		0.4	
給水収益 千円	5,877,229		0.1	6,101,255		3.8	6,186,958		1.4	6,040,027		△ 2.4	6,002,839		△ 0.6	
費用合計 千円	5,194,843		△1.1	5,078,882		△2.2	5,259,061		3.5	5,217,128		△ 0.8	5,015,893		△ 3.9	

- (注) 1. 供給単価=給水収益÷年間総有収水量  
 2. 給水原価=費用合計÷年間総有収水量  
 3. 資本費=(支払利息+減価償却費)÷年間総有収水量  
 4. 費用合計=経常費用-(受託工事費+材料売却原価+長期前受金戻入)

⑪ 経常収益と料金収入の推移

(税抜き) (単位：千円、%)

年度 項目	経常収益		料金収入		経常収益に占める料金収入 (B/A)	料金改定	
	金額 (A)	対前年増減率	金額 (B)	対前年増減率		年 月 日	平均改定率
15	5,849,012	△1.4	5,571,417	△1.3	95.3		
16	5,933,558	1.4	5,636,067	1.2	95.0		
17	6,042,783	1.8	5,715,789	1.4	94.6		
18	6,013,247	△0.5	5,665,864	△0.9	94.2		
19	5,989,417	△0.4	5,629,178	△0.6	94.0		
20	5,729,644	△4.3	5,412,214	△3.9	94.5		
21	5,857,554	2.2	5,447,908	0.7	93.0		
22	6,246,322	6.6	5,836,617	7.1	93.4	H22. 6. 1	7.71
23	6,487,347	3.9	5,811,323	△0.4	89.6		
24	6,507,452	0.3	5,808,181	△0.1	89.3		
25	6,651,476	2.2	6,042,520	4.0	90.8	H25. 6. 1	7.86
26	7,047,460	6.0	5,893,979	△2.5	83.6		
27	7,164,917	1.7	5,872,259	△0.4	82.0		
28	7,147,551	△0.2	5,877,229	0.1	82.2		
29	7,117,281	△0.4	6,101,255	3.8	85.7	H29. 6. 1	5.49
30	7,127,839	0.1	6,186,958	1.4	86.8		
元	6,989,265	△1.9	6,040,027	△2.4	86.4		
2	6,932,576	△ 0.8	6,002,839	△ 0.6	86.6		

⑫ 一般会計繰入金の推移

(単位：千円、%)

項目		年度	28 決算額 (対前年増減率)	29 決算額 (対前年増減率)	30 決算額 (対前年増減率)	元 決算額 (対前年増減率)	2 決算額 (対前年増減率)	備 考	
一般会計からの繰入金	営業 収益	基準内繰入金	6,875 (△29.9)	9,779 (42.2)	7,797 (△20.3)	6,520 (△16.4)	13,036 (99.9)	消火栓維持管理費負担金 13,036	
		基準外繰入金	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)		
	営業外 収益	基準内繰入金	179,097 (△4.7)	170,033 (△5.1)	172,865 (1.7)	187,712 (8.6)	190,931 (1.7)	児童手当 7,898 旧簡水建設改良(利息) 38,135 旧簡水建設改良(臨時措置分利息) 4,006 旧簡水高料金対策 140,892	
		基準外繰入金	383,041 (1.5)	157,647 (△58.8)	90,574 (△42.5)	86,302 (△4.7)	73,270 (△15.1)	上水道化工事(利息) 83 旧簡水資産維持費 71,742 被災者受入に要する経費 7 地方創生臨時交付金対象事業費 1,438	
	計 (A)		569,013 (△1.1)	337,459 (△40.7)	271,236 (△19.6)	280,534 (△3.4)	277,237 (△1.2)		
	資本勘定繰入金	資本的 収入	基準内繰入金	401,131 (9.4)	387,136 (△3.5)	495,022 (27.9)	297,428 (△39.9)	397,732 (33.7)	消火栓設置負担金 20,873 安全対策 202,780 旧簡水建設改良(元金) 165,096 旧簡水建設改良(臨時措置分元金) 8,983
			基準外繰入金	397 (2.6)	407 (2.5)	418 (2.7)	429 (2.6)	440 (2.6)	上水道化工事(元金) 440
		計 (B)	401,528 (9.4)	387,543 (△3.5)	495,440 (27.8)	297,857 (△39.9)	398,172 (33.7)		
	繰入金合計 (C)		970,541 (3.0)	725,002 (△25.3)	766,676 (5.7)	578,391 (△24.6)	675,409 (16.8)		
	水道事業会計	収益的収入 (D)		7,203,751 (△0.2)	7,173,481 (△0.4)	7,184,039 (0.1)	7,074,746 (△1.5)	6,935,024 (△2.0)	
資本的収入 (E)		2,290,996 (△9.5)	2,688,062 (17.3)	2,372,064 (△11.8)	1,869,411 (△21.2)	2,380,486 (27.3)			
収入合計 (F)		9,494,747 (△2.7)	9,861,543 (3.9)	9,556,103 (△3.1)	8,944,157 (△6.4)	9,315,510 (4.2)			
繰入率	収益的収入に対する率 (A/D)		7.9	4.7	3.8	4.0	4.0		
	資本的収入に対する率 (B/E)		17.5	14.4	20.9	15.9	16.7		
	総収入に対する率 (C/F)		10.2	7.4	8.0	6.5	7.3		

(注) 総務省「地方公営企業決算の状況」による区分

⑬ 企業債の状況

1) 現況

(単位：円、件、%)

項目	区分	企業債		前年度末 未償還高	当年度発行額	当年度償還額	当年度末未償還高	
		発行総額	件数				現在高	構成比
1. 政府資金	財務省理財局	17,209,800,000	79	8,008,523,921	36,400,000	761,065,736	7,283,858,185	23.8
		17,209,800,000	79	8,008,523,921	36,400,000	761,065,736	7,283,858,185	23.8
2. 機構資金	地方公共団体金融機構	30,426,000,000	112	22,282,580,954	1,739,100,000	820,761,807	23,200,919,147	75.9
		30,426,000,000	112	22,282,580,954	1,739,100,000	820,761,807	23,200,919,147	75.9
3. 民間資金	市中銀行等	1,557,700,000	10	209,546,151	0	134,132,618	75,413,533	0.3
		1,557,700,000	10	209,546,151	0	134,132,618	75,413,533	0.3
計		49,193,500,000	201	30,500,651,026	1,775,500,000	1,715,960,161	30,560,190,865	100.0

(注) 借換債を含む。  
企業債のうち、10件は当年度で償還終了となった。

## 2) 企業債の推移

(単位：円、%)

年度 項目		28		29		30		元		2	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
借入	財務省 理財局	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	36,400,000	2.1
	地方公共団体 金融機構	1,660,300,000	100.0	2,085,000,000	100.0	1,709,200,000	100.0	1,472,900,000	100.0	1,739,100,000	97.9
	市中銀行等	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	1,660,300,000	100.0	2,085,000,000	100.0	1,709,200,000	100.0	1,472,900,000	100.0	1,775,500,000	100.0
償還	利息	576,587,308	24.8	544,633,322	23.7	516,445,410	22.7	485,544,618	21.8	452,154,380	20.9
	元金	1,752,750,887	75.2	1,753,688,073	76.3	1,760,482,205	77.3	1,740,591,220	78.2	1,715,960,161	79.1
	計	2,329,338,195	100.0	2,298,321,395	100.0	2,276,927,615	100.0	2,226,135,838	100.0	2,168,114,541	100.0
年度末未償還高		30,488,312,524	-	30,819,624,451	-	30,768,342,246	-	30,500,651,026	-	30,560,190,865	-

## 3) 企業債借入先別・利率別未償還残高表

令和3年3月31日現在 (単位：件、円)

利率 %	財務省理財局		地方公共団体金融機構		市中銀行等		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
0.040	2	36,400,000					2	36,400,000
0.250			1	1,070,752			1	1,070,752
0.300			1	2,595,835			1	2,595,835
0.500			10	6,723,500,000			10	6,723,500,000
0.600	2	17,062,691	8	3,745,300,000			10	3,762,362,691
0.650			1	2,581,248			1	2,581,248
0.689					2	17,136,161	2	17,136,161
0.700			2	4,365,198			2	4,365,198
0.880					3	51,601,921	3	51,601,921
0.900	4	166,199,253	2	11,322,197			6	177,521,450
0.950			1	2,216,004			1	2,216,004
0.989					2	6,675,451	2	6,675,451
1.000			1	5,603,305			1	5,603,305
1.100	1	5,155,838					1	5,155,838
1.200	1	8,122,129	4	1,667,960,147			5	1,676,082,276
1.300			2	269,032,419			2	269,032,419
1.350			1	2,790,624			1	2,790,624
1.400			5	1,771,740,063			5	1,771,740,063
1.500			5	1,545,257,520			5	1,545,257,520
1.600	3	448,379,531					3	448,379,531
1.650			1	246,618,720			1	246,618,720
1.700	2	445,389,534	4	1,787,110,118			6	2,232,499,652
1.900	5	1,186,317,556	11	1,706,245,113			16	2,892,562,669
2.000	15	1,964,409,972	5	627,667,191			20	2,592,077,163
2.050	0	0	2	411,571,224			2	411,571,224
2.100	14	1,717,745,719	17	1,833,961,998			31	3,551,707,717
2.150	0	0	4	169,676,458			4	169,676,458
2.200	3	68,042,694	6	285,056,980			9	353,099,674
2.300	1	18,605,561	1	14,021,118			2	32,626,679
2.600	3	324,846,285					3	324,846,285
2.700	1	24,735,288					1	24,735,288
2.850			1	103,800,206			1	103,800,206
2.900			1	41,577,751			1	41,577,751
3.150	2	113,984,942					2	113,984,942
3.200			2	77,806,121			2	77,806,121
3.250			2	74,122,830			2	74,122,830
3.400	3	272,112,605					3	272,112,605
3.650	1	6,876,653					1	6,876,653
3.700			2	13,219,342			2	13,219,342
3.850	2	114,756,489					2	114,756,489
4.200	1	16,828,775					1	16,828,775
4.300	3	146,103,103					3	146,103,103
4.400	4	154,426,375					4	154,426,375
4.600	1	11,867,288					1	11,867,288
4.650	2	15,489,904					2	15,489,904
4.700			3	33,870,211			3	33,870,211
4.750			2	19,258,454			2	19,258,454
計	76	7,283,858,185	108	23,200,919,147	7	75,413,533	191	30,560,190,865

## 4) 建設投資額に占める企業債比率の推移

(税込み) (単位:千円、%)

項目 年度	建設投資額 ①		企業債 ②		建設投資額に占める 企業債の比率②/①
	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率	
13	2,505,407	△1.5	940,000	△33.3	37.5
14	2,079,029	△17.0	764,000	△18.7	36.7
15	1,531,996	△26.3	733,800	△4.0	47.9
16	1,545,041	0.9	615,700	△16.1	39.9
17	1,738,114	12.5	953,600	54.9	54.9
18	2,370,164	36.4	1,428,600	49.8	60.3
19	1,656,953	△30.1	946,100	△33.8	57.1
20	2,350,054	41.8	1,450,000	53.3	61.7
21	2,626,223	11.8	1,883,000	29.9	71.7
22	2,332,251	△11.2	1,404,300	△25.4	60.2
23	3,061,313	31.3	2,061,200	46.8	67.3
24	2,875,320	△6.1	1,719,300	△16.6	59.8
25	3,069,221	6.7	1,900,600	10.5	61.9
26	3,414,017	11.2	1,727,600	△9.1	50.6
27	3,629,257	6.3	1,802,300	4.3	49.7
28	3,285,502	△9.5	1,660,300	△7.9	50.5
29	3,903,536	18.8	2,085,000	25.6	53.4
30	3,847,903	△ 1.4	1,709,200	△ 18.0	44.4
元	3,051,513	△ 20.7	1,472,900	△ 13.8	48.3
2	4,498,157	47.4	1,775,500	20.5	39.5

(注) 建設投資額＝建設改良費総額－受託建設費  
企業債に借換債を含まない。

⑭ 経営比較分析

(注) ( )内は給水人口15万人以上30万人未満の都市平均

項目	算出方法	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	2年度基礎数値	
自己資本構成比率 (%)	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	55.82	56.44	57.04	58.16	59.10	$\frac{32,746,950 \text{千円} + 4,553,721 \text{千円} + 11,065,176 \text{千円}}{81,841,391 \text{千円}} \times 100$	
普及率 (%)	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$	72.24	72.18	72.09	72.03	72.00	$\frac{267,895 \text{人}}{372,080 \text{人}} \times 100$	
経営の健全性・効率性	経常収支比率 (%)	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	(115.36) 124.63	(113.95) 126.75	(112.62) 123.16	(113.35) 121.93	125.65	$\frac{6,932,576 \text{千円}}{5,517,293 \text{千円}} \times 100$
	累積欠損金比率 (%)	$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	(0.00) 0.00	(0.00) 0.00	(0.00) 0.00	(0.00) 0.00	0.00	$\frac{0 \text{円}}{6,058,533 \text{千円}} \times 100$
	流動比率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	(311.99) 392.97	(307.83) 424.51	(318.89) 417.38	(309.10) 513.12	569.62	$\frac{14,894,119 \text{千円}}{2,614,729 \text{千円}} \times 100$
健全性・効率性	企業債残高対給水収益比率 (%)	$\frac{\text{企業債現在高}}{\text{給水収益}} \times 100$	(291.78) 518.75	(295.44) 505.14	(269.96) 497.31	(290.42) 504.98	509.10	$\frac{30,560,191 \text{千円}}{6,002,839 \text{千円}} \times 100$
	料金回収率 (%)	$\frac{\text{給水収益}}{\text{経常費用} - \text{長期前受金戻入}} \times 100$	(107.61) 113.14	(106.02) 120.13	(105.35) 117.64	(106.11) 115.77	119.68	$\frac{6,002,839 \text{千円}}{5,015,893 \text{千円}} \times 100$
	給水原価 (円)	$\frac{\text{経常費用} - \text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$	(155.69) 177.21	(158.60) 173.51	(161.82) 180.12	(161.03) 183.53	175.73	$\frac{5,015,893 \text{千円}}{28,542,826 \text{m}^3}$
	施設利用率 (%)	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	(62.46) 55.91	(62.88) 55.78	(62.30) 55.74	(61.71) 54.96	55.21	$\frac{91,120 \text{m}^3}{165,039 \text{m}^3} \times 100$
老朽化の状況	有収率 (%)	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	(90.62) 87.08	(90.13) 87.10	(90.20) 86.96	(90.03) 85.63	85.82	$\frac{28,542,826 \text{m}^3}{33,258,878 \text{m}^3} \times 100$
	有形固定資産減価償却率 (%)	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{償却資産}} \times 100$	(48.01) 46.16	(48.01) 47.38	(48.86) 48.14	(49.60) 49.69	50.27	$\frac{60,545,365 \text{千円}}{120,439,827 \text{千円}} \times 100$
	管路経年化率 (%)	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した導送配水管延長}}{\text{導送配水管延長}} \times 100$	(16.17) 14.05	(16.60) 16.88	(18.51) 18.97	(20.49) 21.1	22.90	$\frac{565.36 \text{km}}{2,468.97 \text{km}} \times 100$
管路更新率 (%)	$\frac{\text{当該年度に更新した導送配水管延長}}{\text{導送配水管延長}} \times 100$	(0.67) 1.08	(0.65) 0.55	(0.70) 0.86	(0.72) 0.61	0.79	$\frac{19.50 \text{km}}{2,468.97 \text{km}} \times 100$	

※普及率については、行政区域内に県営水道事業区域が存在するため、同事業区域を除いた給水区域内人口で算出すると99.83%になる。

(参考)

項目	算出方法	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	2年度基礎数値	
耐震化の状況	管路の耐震管率 (%)	$\frac{\text{耐震管延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	12.5	13.1	13.9	14.4	15.2	$\frac{374.46 \text{km}}{2,468.97 \text{km}} \times 100$
	基幹管路の耐震管率 (%)	$\frac{\text{基幹管路のうち耐震管延長}}{\text{基幹管路延長}} \times 100$	—	40.3	40.6	41.5	42.4	$\frac{149.06 \text{km}}{351.90 \text{km}} \times 100$



⑮ 経営分析

(注) ( )内は給水人口15万人以上30万人未満の都市平均

項目	算出方法	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	2年度基礎数値	
負荷率(%)	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	(89.6) 91.3	(88.9) 90.1	(89.7) 89.7	(90.9) 91.4	91.7	$\frac{91,120\text{m}^3}{99,367\text{m}^3} \times 100$	
最大稼働率(%)	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	(69.7) 61.2	(70.7) 61.9	(69.5) 62.1	(67.9) 60.1	60.2	$\frac{99,367\text{m}^3}{165,039\text{m}^3} \times 100$	
有効率(%)	$\frac{\text{年間総有効水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	90.0	90.1	90.0	89.3	89.6	$\frac{29,800,498\text{m}^3}{33,258,878\text{m}^3} \times 100$	
配水管使用効率 (m <sup>3</sup> /m)	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	(20.3) 13.7	(19.5) 13.7	(19.3) 13.7	(19.0) 13.5	13.5	$\frac{33,258,878\text{m}^3}{2,468,970\text{m}}$	
配水管と給水人口 (人/km)	$\frac{\text{給水人口}}{\text{導送配水管延長}}$	(172.7) 111.9	(165.0) 111.3	(163.8) 110.3	(162.3) 109.4	108.5	$\frac{267,895\text{人}}{2,468.97\text{km}}$	
供給単価 (円)	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	(167.53) 200.49	(168.15) 208.44	(169.65) 211.90	(170.86) 212.48	210.31	$\frac{6,002,839,154\text{円}}{28,542,826\text{m}^3}$	
職員一人当たり	給水人口 (人)	$\frac{\text{給水人口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	(3,647) 3,312	(3,646) 3,331	(3,672) 3,266	(3,703) 3,245	2,850	$\frac{267,895\text{人}}{94\text{人}}$
	給水量 (m <sup>3</sup> )	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	(387,379) 353,183	(388,263) 356,964	(389,535) 351,785	(391,000) 342,487	303,647	$\frac{28,542,826\text{m}^3}{94\text{人}}$
	営業収益 (千円)	$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	(67,664) 71,270	(68,088) 74,907	(68,910) 75,025	(69,619) 73,218	64,452	$\frac{6,058,533\text{千円}}{94\text{人}}$
	有形固定資産 (千円)	$\frac{\text{期末有形固定資産}}{\text{損益・資本勘定所属職員数}}$	(477,369) 568,750	(489,364) 581,416	(496,205) 581,844	(505,709) 586,751	539,394	$\frac{65,806,120\text{千円}}{122\text{人}}$

※職員数については、令和2年度から会計年度任用職員を含める。

⑯ 財務分析

(注) ( )内は給水人口15万人以上30万人未満の都市平均

項目	算出方法	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	2年度基礎数値 (単位：千円)
固定資産 構成比率(%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	(87.6) 84.4	(87.5) 83.2	(87.4) 82.2	(87.5) 81.7	81.8	$\frac{66,947,272}{66,947,272 + 14,894,119 + 0} \times 100$
固定負債 構成比率(%)	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	(27.7) 40.2	(27.3) 39.6	(27.1) 38.7	(26.2) 38.3	37.7	$\frac{30,860,810}{81,841,391} \times 100$
固定資産対 長期資本比率(%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	(91.2) 87.9	(91.2) 86.6	(91.0) 85.8	(91.2) 84.7	84.5	$\frac{66,947,272}{32,746,956 + 4,553,721 + 30,860,810 + 11,065,176} \times 100$
固定比率(%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	(128.3) 151.1	(127.5) 147.4	(125.8) 144.0	(125.5) 140.4	138.4	$\frac{66,947,272}{32,746,956 + 4,553,721 + 11,065,176} \times 100$
酸性試験比率(%)	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	(300.5) 391.7	(293.5) 423.5	(302.5) 416.4	(293.7) 511.8	567.0	$\frac{14,179,562 + 644,755}{2,614,729} \times 100$
現金比率(%)	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	(269.4) 370.4	(263.7) 403.4	(270.9) 398.6	(261.6) 492.3	542.3	$\frac{14,179,562}{2,614,729} \times 100$
総収支比率(%)	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	(115.5) 124.4	(113.8) 126.5	(112.7) 123.0	(113.1) 121.5	125.7	$\frac{6,935,024}{5,517,293} \times 100$
営業収支比率(%)	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	(108.1) 115.0	(105.9) 121.4	(104.2) 118.3	(104.9) 116.3	120.0	$\frac{6,058,533 - 0}{5,048,210 - 0} \times 100$
利子負担率(%)	$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{一時借入金等} + \text{固定負債}(\text{企業債}) + \text{流動負債}(\text{企業債})} \times 100$	(2.0) 1.9	(1.9) 1.8	(1.8) 1.7	(1.7) 1.6	1.5	$\frac{452,154}{0 + 28,851,853 + 1,708,338} \times 100$
企業債償還元金対 減価償却額比率(%)	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100$	(74.4) 76.6	(72.5) 76.7	(72.7) 76.6	(72.0) 75.0	74.8	$\frac{1,715,960}{2,796,151 - 501,400} \times 100$
企業債利息対 料金収入比率(%)	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{料金収入}} \times 100$	(5.9) 9.8	(5.6) 8.9	(5.2) 8.3	(4.8) 8.0	7.5	$\frac{452,154}{6,002,839} \times 100$
企業債元利償還金 対料金収入比率(%)	$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$	(25.7) 39.6	(25.5) 37.7	(25.5) 36.8	(25.1) 36.9	36.1	$\frac{2,168,115}{6,002,839} \times 100$

## (2) 水道料金

## ① 用途別使用水量及び料金調定状況（税抜き）

用途	区分 年度	給水件数		有収水量		調定金額		備考	
		件数(件)	対前年比(%)	水量(m <sup>3</sup> )	対前年比(%)	料金(円)	対前年比(%)	供給単価(円)	対前年比(%)
一般家事用	28	123,233	100.7	21,350,934	100.2	3,922,286,303	100.4	183.71	100.2
	29	123,932	100.6	21,248,582	99.5	4,104,637,977	104.6	193.17	105.1
	30	124,034	100.1	21,114,251	99.4	4,164,362,639	101.5	197.23	102.1
	元	124,321	100.2	20,724,415	98.2	4,106,027,287	98.6	198.13	100.5
	2	125,443	100.9	21,494,008	103.7	4,220,982,571	102.8	196.38	99.1
業務用	28	10,499	99.9	7,900,809	99.4	1,930,561,863	99.5	244.35	100.1
	29	10,430	99.3	7,962,794	100.8	1,975,649,502	102.3	248.11	101.5
	30	10,418	99.9	8,034,875	100.9	2,005,272,833	101.5	249.57	100.6
	元	10,304	98.9	7,656,662	95.3	1,917,537,772	95.6	250.44	100.3
	2	10,294	99.9	7,000,320	91.4	1,764,285,006	92.0	252.03	100.6
公衆浴場用	28	11	100.0	34,166	89.7	1,787,264	91.5	52.31	102.0
	29	11	100.0	32,231	94.3	1,705,991	95.5	52.93	101.2
	30	10	90.9	23,840	74.0	1,323,510	77.6	55.52	104.9
	元	10	100.0	21,216	89.0	1,203,828	91.0	56.74	102.2
	2	10	100.0	20,599	97.1	1,177,379	97.8	57.16	100.7
別荘地用	28	522	100.4	28,257	94.8	22,593,673	97.9	799.58	103.3
	29	306	58.6	27,408	97.0	19,261,252	85.3	702.76	87.9
	30	298	97.4	25,181	91.9	15,998,826	83.1	635.35	90.4
	元	283	95.0	24,088	95.7	15,258,365	95.4	633.44	99.7
	2	279	98.6	27,899	115.8	16,394,198	107.4	587.63	92.8
合計	28	134,265	100.6	29,314,166	100.0	5,877,229,103	100.1	200.49	100.1
	29	134,679	100.3	29,271,015	99.9	6,101,254,722	103.8	208.44	104.0
	30	134,760	100.1	29,198,147	99.8	6,186,957,808	101.4	211.90	101.7
	元	134,918	100.1	28,426,381	97.4	6,040,027,252	97.6	212.47	100.3
	2	136,026	100.8	28,542,826	100.4	6,002,839,154	99.4	210.31	99.0

注) 件数は年度末の給水件数

平成29年度から、業務用水量には他会計から収入のあった事業用水量を含む（平成29年度 3,695m<sup>3</sup>、平成30年度 10,598m<sup>3</sup>）

② 1戸当たり1ヵ月平均使用水量及び水道料金（税込み）

（単位：m<sup>3</sup>・円）

年 度	一 般 家 事 用		業 務 用		公 衆 浴 場 用		別 荘 地 用		平 均	
	水 量	料 金	水 量	料 金	水 量	料 金	水 量	料 金	水 量	料 金
28	14.5	2,886	61.6	16,258	258.8	14,623	4.5	3,920	18.3	3,961
29	14.4	3,000	62.4	16,710	244.2	13,958	5.3	4,013	18.2	4,091
30	14.3	3,035	63.1	17,015	192.3	11,527	5.8	3,968	18.1	4,141
元	13.9	3,002	60.6	16,498	176.8	10,900	5.7	3,915	17.6	4,059
2	14.4	3,108	55.6	15,417	171.7	10,793	6.7	4,345	17.6	4,066

注) (1) 1ヵ月の使用水量 =  $\frac{\text{総使用水量}}{\text{調定延件数}} \div 2$ （小数点第2位四捨五入）

(2) 1ヵ月の料金 =  $\frac{\text{総水道料金}}{\text{調定延件数}} \div 2$ （円未満の端数は四捨五入）

③ 水道料金の徴収方法（隔月徴収）

（単位：件・％）

年 度	項 目	納 付 制		口 座 振 替 制		計	
		件 数	構 成 比	件 数	構 成 比	件 数	構 成 比
28		30,890	23.1	102,719	76.9	133,609	100
29		31,720	23.6	102,456	76.4	134,176	100
30		32,223	23.9	102,327	76.1	134,550	100
元		33,041	24.5	101,604	75.5	134,645	100
2		33,403	24.7	101,953	75.3	135,356	100

注) (1) 年間の平均値で掲載。

(2) 口座振替制については領収書は交付しない。但し、振替後の検針時に配布している『使用水量のお知らせ』に「上・下水道料金振替済のお知らせ」として記載している。

④ 水道料金収納状況（税込み）

（R 3. 3. 31現在）（単位：件・円・％）

年 度	調 定		収 入		未 収		収納率（金額比）	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	R 3. 3月末	各年度の翌年度5月末
30	806,697	6,681,414,279	805,728	6,674,912,319	969	6,501,960	99.90	99.53
元	808,441	6,562,648,089	807,305	6,556,359,788	1,136	6,288,301	99.90	99.56
2	811,953	6,603,123,069	735,700	6,049,922,944	76,253	553,200,125	91.62	99.60

⑤ 検針件数（隔月検針）

（単位：件）

年 度	上水道メーター	井戸メーター	減算メーター	合 計	3月の検針員数 （人）	検針員1人当りの 1ヶ月平均検針数
26	151,220	828	22	152,070	65	1,170
27	151,952	757	26	152,735	61	1,239
28	152,213	813	25	153,051	62	1,241
29	153,438	800	31	154,269	62	1,248
30	154,293	788	31	155,112	61	1,272
元	155,447	773	19	156,239	61	1,281
2	156,201	748	25	156,974	64	1,225

※ 件数は年度末の件数（2月、3月の合計）

※ 篠ノ井・川中島・更北地区は県企業局委託法人で検針（本表に含まない）

※ 井戸メーター・減算メーターは、地区にかかわらず全て市上下水道局委託法人で検針

※ 集合住宅：740棟 19,426件（市給水地区内、集中検針対象件数 R3. 3月現在）

⑥ 旧上水道事業・旧簡易水道事業別調定内訳（税込み）

（単位：件・m<sup>3</sup>・円）

年度	件 数			料 金 水 量			水 道 料 金		
	旧上水	旧簡水	合 計	旧上水	旧簡水	合 計	旧上水	旧簡水	合 計
30	771,180	35,529	806,709	28,194,830	992,719	29,187,549	6,441,641,634	240,272,879	6,681,914,513
元	773,368	35,073	808,441	27,451,998	974,383	28,426,381	6,324,539,467	238,108,622	6,562,648,089
2	777,333	34,620	811,953	27,601,183	941,643	28,542,826	6,371,177,933	231,945,136	6,603,123,069

⑦ 水道料金表

(1カ月につき)

用 途	メーターの口径 (ミリメートル)	基 本 料 金		水 量 料 金		
		使用水量	料 金 (円)	使用水量 (立方メートル)	料 金 (円)	
一 般 用	13		1,199	1～10	68.2	
	20		1,650	11～20	174.9	
	25		2,112	21～30	189.2	
	30		2,552	31～50	215.6	
				51～100	250.8	
				101以上	269.5	
		40		4,367	1～50	204.6
		50		8,602	51～100	265.1
		75		17,776	101以上	269.5
		100		33,440		
		150		86,636		
		200		171,732		
		350		697,719		
	公 衆 浴 場 用	13		1,023	1～1,200 1,201以上	46.2 103.4
20			1,408			
25			1,793			
30			2,167			
40			3,674			
50			7,238			
別 荘 用	飯綱高原地区	10立方メー トルまで	3,905	11～20	203.5	
				21～40	231	
				41～100	264	
				101以上	297	
	飯綱高原地区 以外の地区	10立方メー トルまで	2,255	11以上	192.5	

注) 水道料金は上記表に基づき算出した基本料金と水量料金の合算額とする。(円未満切り捨て)  
 総額表示(税込み)  
 平成25年6月1日施行 改定率 平均7.86%  
 平成26年4月1日施行 (消費税5%→8%に伴う改定)  
 平成29年6月1日施行 改定率 平均5.49%  
 令和元年10月1日施行 (消費税8%→10%に伴う改定)

(参 考) 県営水道料金表

(1カ月につき)

メーターの口径	基本水量	料 金	超 過 料 金
13 ミリメートル	10立方メートルまで	1,413円	基本水量を超える1立方メートルについて 190円
20	20	3,313	
25	25	4,263	
30	40	7,113	
40	60	10,913	
50	100	18,513	
75	200	37,513	
100	300	56,513	
125	400	75,513	
150	600	113,513	
200	1,000	189,513	

メーター口径20ミリメートルで基本水量に満たない場合

使用水量	料 金
10立方メートル以下	2,373
10立方メートルを超え15立方メートル以下	2,843

(3) 審議会（長野市上下水道事業経営審議会）

① 概要

- 1) 根拠条例 長野市上下水道事業経営審議会条例（平成6年長野市条例第19号）  
（平成19年4月1日に長野市水道料金等審議会条例を改正し、施行）
- 2) 設置目的 水道事業及び下水道事業の経営に関し、必要な事項を審議するため。
- 3) 任 務 上下水道事業管理者の諮問に応じ、次に掲げる事項を調査及び審議する。
  - ・水道事業及び下水道事業の経営に関する重要な事項
  - ・水道料金及び下水道使用料に関すること
  - ・その他上下水道事業管理者が必要と認める事項
- 4) 組織構成 委員20人以内で組織し、任期3年
- 5) 委員名簿（令和3年3月31日現在）

委員氏名	所属団体の役職名又は職業		備考
鈴木智弘	信州大学	経営大学院長	会長
水野雅義	長野商工会議所	副会頭	副会長
丸田由香里	長野県弁護士会	会員	
浅野憲哉	長野工業高等専門学校	准教授	
野口暢子	長野県立大学	グローバルマネジメント学部講師	
望月なつえ	日本公認会計士協会東京会長長野県会	会員	
北沢陽二郎	長野市公衆浴場組合	組合長	
伊藤秀樹	長野市ホテル旅館組合	常務理事	
井上孝	長野県クリーニング生活衛生同業組合	理事	
傳田恂子	長水豆腐商業組合	組合員	
柳原静子	長野市地域女性ネットワーク	会長	
北村冷子	長野市食生活改善推進協議会	理事	
中村志保美	信州新町味噌製造加工グループ	会員	
松澤のあ	NAGANO共感ネット女性会議2010	副代表	
真田仁臣	公募委員		
坂井有一	公募委員		
竹内健司	公募委員		
尾澤美由紀	公募委員		

敬称略、順不同

② 開催状況

回	期 日	場 所	主 な 審 議 内 容
1	令和2年 7月29日(木)	第 一 庁 舎 第1・第2委員会室	(1) 水道料金見直しスケジュールの変更について 今年度及び来年度の審議スケジュールについて (2) 令和元年東日本台風で被災した上下水道施設の復旧状況について (3) 令和元年度決算の概要について

回	期 日	場 所	主 な 審 議 内 容
2	11月17日(火)	J A 長野県ビル 13階特別会議室 I	(1) 水道料金について (2) 水道施設整備計画【旧簡易水道地区】(案)について (3) 水道事業、下水道事業経営戦略の進捗状況について

③ 過去の答申内容(長野市水道料金等審議会時を含む)

諮問年月日	答申年月日	答 申 内 容 概 略
S 47. 1. 22	S 47. 3. 13 7 回開催	(1) S 47～50年度の資金不足額2,644,537千円を解消するため、料金改定の必要を認める。 (2) 改定は隔年とし、S 47年度約70%、S 49年度約19%が妥当 ○附帯意見 ① 業務用中、官公署の料金は、20%程度の増額が適当。この増収分は、一般家事用等の調整財源とし、上げ幅の抑えを配慮のこと。
S 48. 5. 17 飯綱高原別荘地区の料金について 諮問	S 48. 6. 6 4 回開催	(1) 飯綱別荘地区は、S 43年に設定されたままであること、利用が季節的であること等の特殊性により、一般料金と適切な格差をもって設定されることが望ましく、経営比率を基本として算定した料金が妥当である。 (2) 改定は約214%とし、永住者及びこれに準ずる者を除き個々適用とする。 ○附帯意見 ① 料金体系、業種別については、S 49年度一般料金の改定と併せて配慮のこと。
S 49. 12. 24	S 50. 2. 21 6 回開催	(1) S 49年度からの 6 期拡張等の計画実施のために生ずる資金不足額 1,794,607千円を解消するため、改定の必要を認める。 (2) S 50年度に75.1%の値上げを必要とするが、一時にこれを実行することは、市民生活に重大な影響があるので、S 50年度50%、S 51年度33%が妥当 ○附帯意見 ① 私立福祉施設(保育、幼稚園含む)、地区公民館、集会所、公衆浴場等については、別に考慮 ② 一層の企業努力でS 51年度の値上げを極力抑えること。 ③ 答申を尊重のこと。
S 50. 12. 25	S 51. 2. 9 5 回開催	(1) 当局の企業努力等もあり、S 51年度約27.2%の値上げは適当と認める。ただし、条例第24条第2項の条項は、廃止のこと。 ○附帯意見 ① 一層の企業努力によりS 52年度値上げを極力抑えること。
S 55. 7. 25	S 55. 8. 27 7 回開催	(1) S 49年度からの 6 期拡張計画等の実施のために生ずる資金不足額3,104,091千円を解消するため、改定の必要を認める。 (2) 料金体系は、基本料金に口径別の考えを取り入れ、従量料金は、現行の体系による併用型を採用することが適当。 (3) S 55年度53.1%の値上げを必要とするが、一時に実行することは、市民生活に重大な影響があるので、S 55年度(11月から)約38%、S 57年度約26.1%の値上げが適当。
S 56. 12. 24	S 57. 2. 13 7 回開催	(1) 当局の企業努力等もありS 57年度総体平均20.06%(一般分平均20.25%、別荘地特別分5.36%)の値上げが適当と認める。 ○附帯意見 ① 業務用料金については、将来生活関連企業の料金を抑える一方、大口使用者の料金通増制についても検討すること。 ② 別荘地料金については、今後極力料金を抑えるよう努力すること。 ③ 今後の改定に当たっては、一時に大幅な値上げを行わず、小差改定に努めること。

諮問年月日	答申年月日	答 申 内 容 概 略
		④ 私立福祉施設（保育園及び幼稚園含む。）及び公衆浴場等については、別に考慮すること。
S62. 11. 27	S63. 1. 22 3回開催	(1) 安定した給水体制を確保するための施設整備等に必要な資金のため、S63年度平均11.5%の引き上げは、やむを得ないものと認める。 なお、別荘料金については、据置きを認める。 ○附帯意見 ① 現行の料金体系（口径別及び用途別の併用型料金体系）のうち用途別による料金格差の緩和を図るため、一般家事用への影響を考慮の上、全国的に採用の多い口径別料金体系への逐次移行について、今後検討を進めること。 なお、公衆浴場の料金体系については、今後とも別途配慮すること。 ② 水道事業の運営に当たっては、なお一層の企業努力を推進し、今後の改定に際しては、極力値上げ率の抑制に努めること。 ③ 市民サービスの向上については、水道事業運営の基本に据え、各種施策を進めること。
H元. 2. 28	H元. 2. 28 1回開催	(1) 安定した健全経営を維持するため、平成元年4月1日からの3%の引上げは、やむを得ないものと認める。 ○附帯意見 ① 水道料金等に消費税が導入されることについて、委員の一部に反対の意見もあった。 ② 水道の運営に当たっては、なお一層の企業努力を推進し、今後の改定に際しては、極力値上げの抑制に努めること。 ③ 水道料金等に10円未満の端数が生じたときは、納入の利便を図るため、当該金額を切り捨てるものとする。 ④ 水道料金等に消費税が導入されることに伴う料金改定について、市民に十分理解が得られるような措置を講ずる必要がある。
H6. 10. 3	H7. 1. 18 4回開催	(1) 料金算定期間は、平成7年度から平成9年度までの3か年間とする。 (2) 料金体系については、次のとおりとする。 ① 一般家事用及び業務用の用途区分を廃止し、口径別料金体系に改める。 ② 別荘地用及び共用栓用以外の基本料金に係る使用水量を廃止する。 ③ 「超過料金」の名称を「水量料金」に改める。 ④ 一般用及び公衆浴場用の水量料金に係る使用水量区分を改める。 (3) 水道料金を平均8.62%引き上げる。 (4) 改定後の料金は、平成7年5月1日使用分から適用するものとする。 ○附帯意見 ① 大口使用者と小口使用者との料金格差を縮小するよう努めること。 ② 物価上昇や水道財政を考慮し、概ね3年ごとに料金の見直しを行うこととし、料金の大幅改定を避けるように努めること。 ③ 公営企業の経営原則を基本とし、業務の見直しを積極的に推進すること。 ④ 料金改定について住民の理解を深めるよう、PR等に努めること。 ⑤ 限りある水資源を無駄なく大切に使うこと等の必要性についてPR活動を強化すること。
(H9. 10. 7)	(H9. 10. 7)	水道料金等審議会を開催し、平成10年度から平成12年度までの3か年を料金算定期間とした経営状況を報告し、水道料金を据え置きとした。(諮問なし)
H13. 1. 30	H13. 1. 30 1回開催	(1) 料金算定期間は、平成13年度から平成15年度までの3か年間とする。 (2) 水道料金は、据え置きとする。



諮問年月日	答申年月日	答 申 内 容 概 略
H15. 11. 5	H15.12.25 3回開催	(1) 料金算定期間は、平成16年度から平成18年度までの3か年間とする。 (2) 水道料金は、据え置きとする。
H18. 6.26	H18.11.24 3回開催	(1) 料金算定期間は、平成19年度から平成21年度までの3か年間とする。 (2) 水道料金は、据え置きとする。 ○附帯意見 現状の逡増料金体系において一部に不公平感が生じており、累進度の緩和を含め料金体系の在り方についての検討が必要である。
H21.11. 6	H22. 1. 7 4回開催	(1) 料金算定期間は、平成22年度から平成24年度までの3年間とする。 (2) 資産維持費の算定に用する資産維持率は、1.5パーセントとする。 (3) 水道料金を平均9.73パーセント引き上げる。 (4) 改定後の料金は、平成22年6月1日使用分から適用するものとする。 ○附帯意見 ① 公営企業として独立採算の原則を基本とし、業務の見直しを積極的に推進すること。 ② 経済情勢や水道経営状況に鑑み、概ね3年ごとに料金の見直しを行うこととし、料金の大幅な改定を避けるよう努めること。 ③ 料金改定について、水道使用者に周知するとともに、水道事業の概要及び経営状況についても積極的に情報提供を行い、事業に対する理解が更に深まるよう努めること。 ④ 料金体系における累進度の緩和については、使用者間の負担の公平性を高め、大口使用者の需要を促すため、今後も引き続き緩和に努めること。  ※市議会建設企業委員会からの意見により、平均7.71%の引き上げとした。
H24. 8.27	H25. 1. 9 7回開催	(1) 料金算定期間は、平成25年度から平成28年度までの4年間とする。 (2) 上記の期間における資産維持費の算定に用いる資産維持率は、1.0パーセントとする。 (3) 水道料金を平均7.86パーセント引き上げる。 (4) 改定後の料金は、平成25年6月1日使用分から適用するものとする。 (5) 共用給水装置による料金種別を廃止する。 ○附帯意見 ① 業務の見直しを積極的に推進し、一層のコスト削減を図り、適正かつ健全な経営の継続に努めること。 ② 今後の水道料金及び下水道使用料の見直しについては、利用者負担を勘案し、概ね5年以内とすること。 ③ 料金改定について利用者に周知するとともに、水道事業に対する理解が更に深まるよう、水道事業の概要及び経営状況についても積極的に情報提供を行うこと。 ④ 水需要の変化や負担の公平性の視点から、逡増制料金及び別荘用料金のあり方について検討すること。
H28. 7.27	H29. 1.17 7回開催	(1) 料金算定期間は、平成29年度から平成32年度までの4年間とする。 (2) 資産維持費の算定に用いる資産維持率を年0.50パーセントとする。
H28. 7.27	H29. 1.17 7回開催	(3) 基本料金を改定し、水道料金に占める基本料金の構成割合を36パーセントとする。 (4) 水道料金を平均5.49パーセント引き上げる。 (5) 公衆浴場用水道料金については、公衆浴場の経営実態を勘案し、現行料金を据え置きとする。 (6) 別荘用水道料金のうち飯綱高原地区については、現行料金を据え置きとし、それ以外の地区については、一般用料金改定の例により引き上げるものとする。

諮問年月日	答申年月日	答 申 内 容 概 略
		<p>(7) 改定後の料金は、平成29年6月1日使用分からの適用とする。</p> <p>(8) 別荘用水道については、使用しない場合であっても基本料金を納付することとしているが、一般用水道と同様に、使用中止を認める取扱とすることが適当である。</p> <p>○附帯意見</p> <p>① 水道事業経営戦略に基づき、より一層の経営効率化を図り、適正かつ健全な経営の継続に努めること。</p> <p>② 今後の給水人口減少を見据え、将来世代の負担を軽減するため、企業債借入額の抑制を図るよう努めること。</p> <p>③ 今回作成した経営見通しの事後検証を実施し、安定的な事業運営が見込めない場合には、必要に応じて水道料金の見直しを行うこと。</p> <p>④ 利用者への料金改定の周知に当たっては、水道事業に対する理解が更に深まるよう、水道事業の施設更新計画及び経営状況についても積極的に情報提供を行うこと。</p>

令和2年度は水道料金見直し年であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市民生活への影響や水需要への影響が見通せないこと、審議会における十分な審議時間の確保が困難であることが見込まれることから、水道料金見直しを令和3年度に先送りすることとした。

なお、次回、令和6年度の見直しはそのままとする。

## (4) 主な委託業務（主として100万円以上）

(単位：円)

区 分	委 託 業 務 内 容	委 託 料	備 考
浄 水 関 係	犀川・夏目ヶ原浄水場等運転管理業務	158,400,000	
	機械点検業務	65,641,290	
	乾燥汚泥搬出業務	21,339,035	数量単価契約
	旧簡易水道地区水質検査	15,345,000	
	給水栓水毎日検査・採水業務	7,337,440	
	ろ過砂洗砂業務	3,828,000	数量単価契約
	沈砂池浚渫・清掃業務	1,548,800	
	有機フッ素化合物水質検査業務委託	2,512,400	数量単価契約
	犀川浄水場外緑地管理業務	1,355,899	
	戸隠浄水場膜ろ過設備保守点検委託	17,050,000	北部 浄水費分
	戸隠水源マイクロストレーナー設備基本詳細設計業務委託	11,440,000	北部
	戸隠水源土質調査業務委託	1,375,000	北部
	信州新町穂刈浄水場ほか流量計保守点検業務委託	2,189,000	西部
	中条三ヶ野浄水場保守点検業務委託	4,620,000	西部
大岡地区ほか水質計器保守点検業務委託	1,232,000	西部 浄水費分	
	2,871,000	西部 源水費分	
信州新町南部浄水場ほか膜ろ過装置保守点検業務委託	1,650,000	西部	
配水・給水関係	公道分修繕業務	121,974,490	数量単価契約・包括委託
	機械点検業務	8,569,000	
	漏水調査業務	19,961,700	
	配水池等清掃業務	1,155,000	
	維持管理道路除雪業務	1,385,557	
料 金 関 係	検針・料金徴収業務	138,395,252	
	水道料金システム処理業務	7,257,519	
	コンビニ収納業務	5,374,415	数量単価契約
そ の 他	宿日直業務	28,090,480	日数単価契約・包括委託
	施設草刈・剪定・伐採業務	16,104,000	
	水道GIS整備・更新業務等	5,555,000	
	施設清掃業務	1,465,403	
	長野市上下水道局広報紙配布業務	2,695,000	
	親水公園管理業務	2,459,614	日数単価契約
	財務会計システム運用支援業務	1,963,500	

長野市上下水道局  
イメージキャラクター  
みずなちゃん



この資料は再生紙を使用しています